

ISSN 1880-2214

令和6年度

米子水鳥公園事業報告書



公益財団法人 中海水鳥国際交流基金財団

令和7年（2025年）11月

●表紙写真 初記録のコスズガモ (写真中央 : 2024 年 5 月 4 日)

令和6年度 米子水鳥公園事業報告書 目次

I 米子水鳥公園の施設概要

1. 米子水鳥公園について	1
2. ネイチャーセンターについて	4
3. 米子水鳥公園の管理・運営	6
4. 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団について	7
(1) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の設立目的	7
(2) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の事業	7
(3) 担当課	7
(4) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の経歴	8

II 中海水鳥国際交流基金財団事業報告

1. 米子市受託事業（米子水鳥公園管理業務）	10
(1) 施設の利用状況	10
(2) 環境管理活動	13
(3) 高病原性鳥インフルエンザへの対応	15
(4) 外来種対策	15
2. 国際交流事業	16
(1) 「東アジア・オーストラリア地域ワイルド・パートナーシップ（ガンカモ類）」への参加・協力	16
(2) 子どもラムサール交流事業（受託事業）	18
(3) 世界湿地の日記念イベント	20
3. 調査研究事業	22
(1) 鳥類全種全量調査	22
(2) 鳥類標識調査	32
(3) 中海周辺のガン・ハクチョウ類の採食分布調査（受託調査）	39
(4) 中海周辺に飛来するコハクチョウのねぐら調査	40
(5) その他動物類の確認記録	42
(6) カイツブリの営巣数調査	50
(7) 鳥インフルエンザに関する調査協力	51
(8) つばさ池の水質調査（水温と透視度）	51
(9) 学会等への参加・発表	52
(10) 研究・調査協力	52
4. 普及啓発事業	53
(1) 自然観察会	53
(2) 手作り自然教室	56
(3) 子どもラムサールクラブ	59
(4) 米子市こどもエコクラブ	62
(5) 園内クイズラリー	64
(6) メダカ池の生きもの採集	64
(7) ダンゴムシレース大会 2024	64
(8) 子ども自由研究応援事業	66
(9) 彦名水鳥ウォーク 2024	68
(10) ドングリコマ回し大会 2025	69
(11) 米子水鳥公園の生きものカルタで遊ぼう！	70

(12) 第 30 回「米子水鳥公園絵画コンクール」	71
(13) コハクチョウ初飛来日クイズ 2024	73
(14) 企画展	74
(15) 出張展示	76
(16) そのほかの展示物	78
(17) バードカービング講習会の開催	86
(18) 職場体験学習等研修実績	87
(19) 講師派遣実績	88
(20) その他啓発活動実績	90
(21) 展示物等物品貸し出し協力	94
(22) 普及啓発関連出版物協力	95
5. 広報活動	96
(1) 「水鳥公園だより」およびイベントチラシの発行	96
(2) 広報よなご（裏表紙の「米子水鳥公園レンジャー通信」に連載）	96
(3) 日本海新聞「たのしく！自然観察」の連載	96
(4) 朝日新聞「元気力」の連載	97
(5) 記者発表（水鳥公園に関する情報の発信）	97
(6) 写真提供実績	98
(7) テレビ・ラジオ出演・新聞等マスコミ取材協力実績	100
(8) ホームページ	101
(9) Facebook	102
(10) 事業報告書の発行	102
(11) その他広報活動	102
6. ボランティア活動	103
(1) Jr. レンジャークラブ	103
(2) 米子水鳥公園友の会の活動	107
(3) 友の会以外のボランティア活動	111
(4) 寄付の拝受実績	112
(5) その他の頂き物実績	113

資料 ・ 令和 6 年度水鳥公園だより（No. 308～No. 317）および第 30 回「米子水鳥公園絵画コンクール」チラシ
・ 米子水鳥公園で確認された野鳥リスト（1995 年～2025 年）
・ 米子水鳥公園の歴史 1995 年～2025 年

I 米子水鳥公園の施設概要

1. 米子水鳥公園について

中海は、コハクチョウをはじめとする水鳥の西日本屈指の飛来地となっ
ています。かつて、中海には水鳥の埒(ねぐら)となる浅瀬がたくさんあり
ましたが、干拓によって浅瀬が次々埋め立てられ、失われていきました。
そして、米子市の彦名工区の干拓地にできた湿地が、水鳥にとって中海
に残された最後の浅瀬となりました。そのため、この湿地を水鳥のため
に残そうと、地元市民による運動が起こりました。

そこで米子市は、この湿地を水鳥の生息地として保全するとともに、
市民が自然と触れ合う公園として整備し、平成7年10月22日に米子
水鳥公園がオープンしました。それ以降、日本各地から多くの方が訪
れ、中海の自然を満喫して頂いております。

現在、米子水鳥公園は、毎年100種類以上、最大約10,000羽の野
鳥が確認される、西日本屈指の野鳥の生息地となっています。そし
て、平成17年11月8日には中海の一部としてラムサール条約登録
湿地となりました。

平成20年に開催された第10回ラムサール条約締約国会議で、次
のような決議が採択されました。

決議X.8「ラムサール条約2009-2014年対話・教育・参加・啓発(CEPA[※])プログラム」

決議文本文段落18

**「18. 締約国会議は、湿地教育センターや関連施設を設立した、あるいは、計
画中の締約国に対して、それらの施設が湿地や湿地に関わるCEPAにつ
いての学習と研修の鍵となる場に発展することを支えるよう、そしてそれ
らの施設が英国の水鳥湿地トラスト(WWT)の湿地リンクインターナ
ショナル(WLI)プログラムのもとにあるこうした施設の地球規模の(及び
発展中の条約地域規模ならびに各国の)ネットワークへ参加することを
支えるよう奨励する。」**

※CEPAとは、(Communication, Education and Public Awareness)を示して
おり、広報・教育・普及啓発を意味します。ラムサール条約の第7回締
約国会議の決議VII.9「条約普及啓発プログラム」で、湿地管理への
広報・情報伝達(Communication)の重要性が認識されてから使われ
るようになりました。

このように、ラムサール条約では湿地教育センターの重要性を示し、
湿地教育センターが地球規模のネットワークに参加することを推奨して
います。米子水鳥公園は、開園当初から中海の湿地教育センターと位
置づけて活動し、海外の湿地センターとの国際交流活動にも積極的
に取り組んでいます。

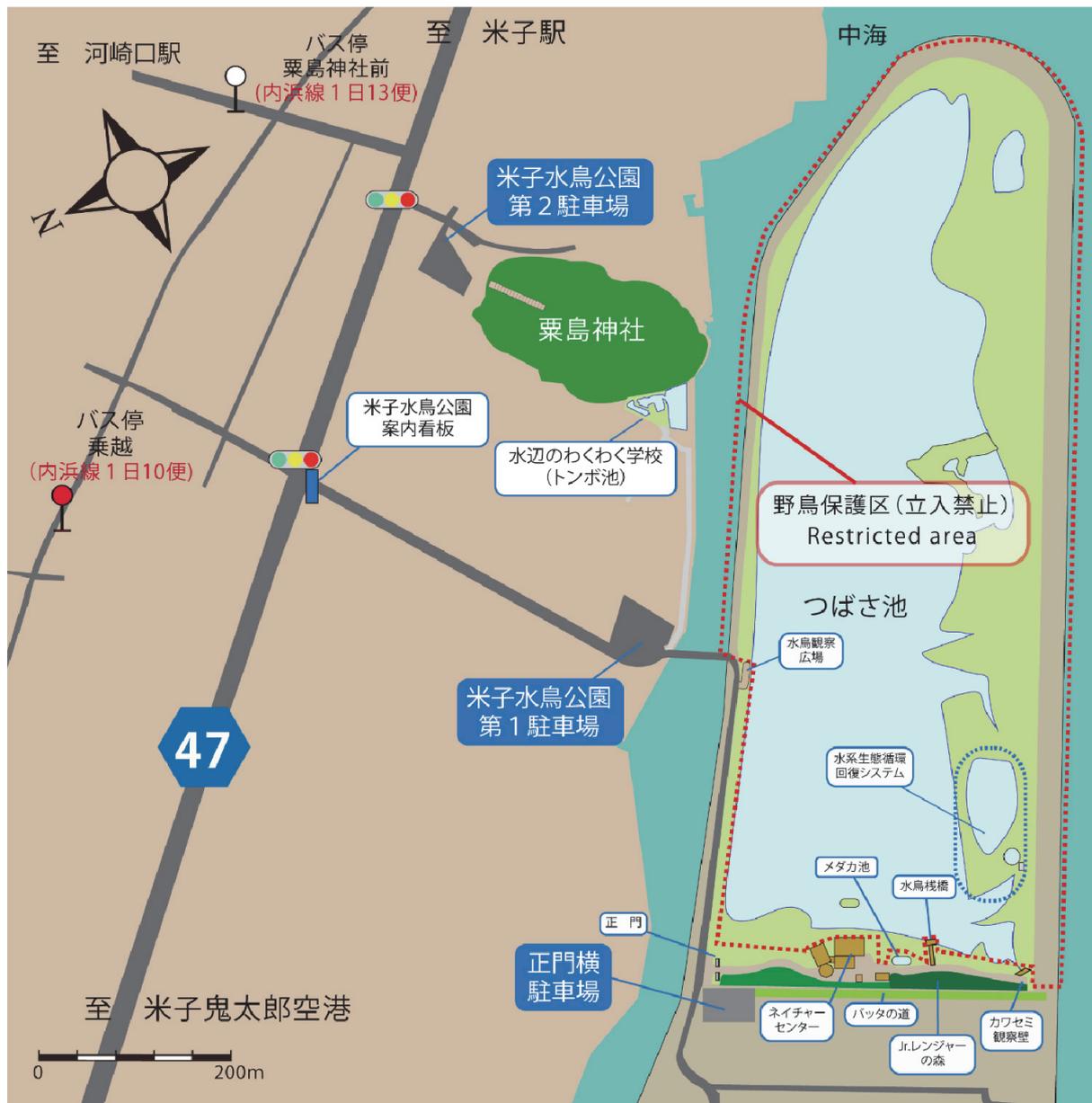


図1 米子水鳥公園案内図

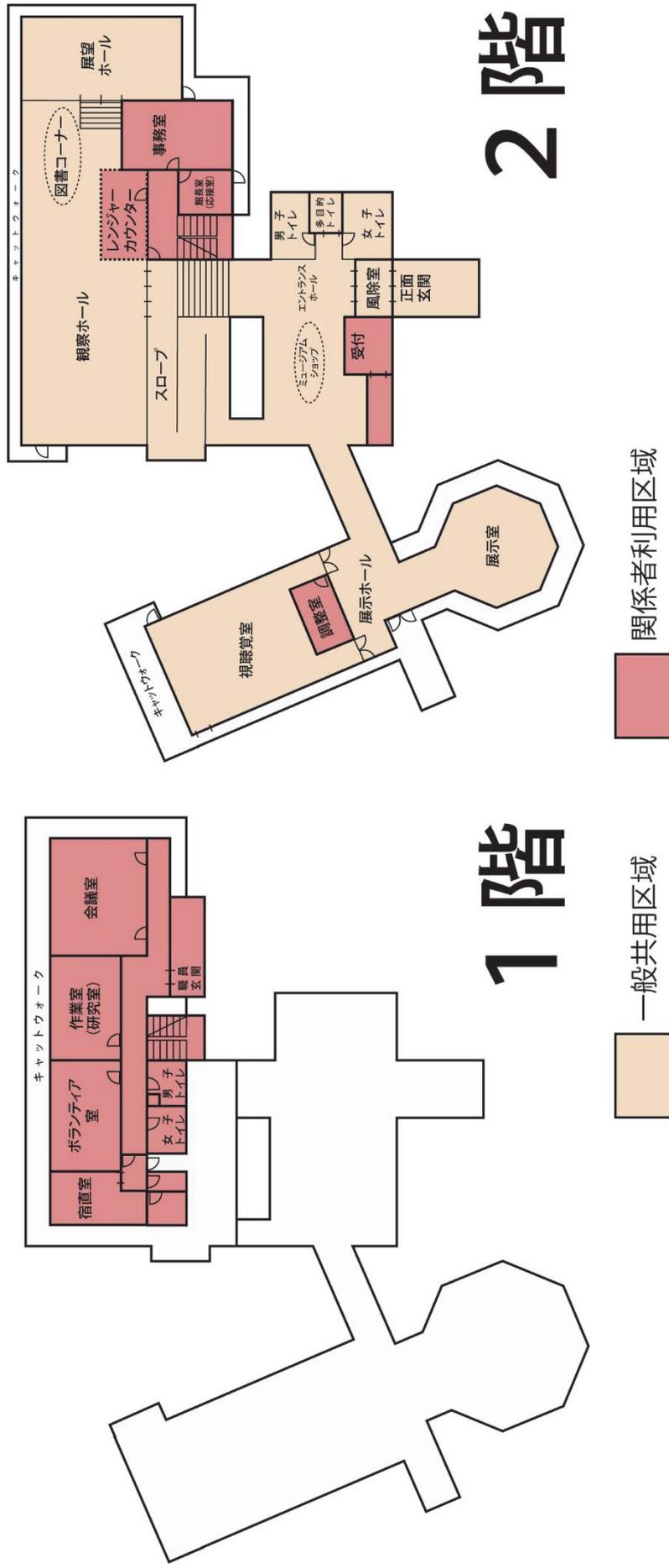


図2 ネイチャーセンター案内図

2. ネイチャーセンターについて

米子水鳥公園は、自然観察の拠点として、園内にネイチャーセンターを設置しています。建物は、鳥が嫌う光を反射する素材を使用せず、景観を損なわないよう、木造になっています。また、資材には県内の木材が使用されています。さらに、ネイチャーセンターには指導員が常駐し、来館者の自然観察をお手伝いしています。

観察ホールは前面がガラス張りになっており、遠くにいる水鳥でも快適に観察できるように、多数の望遠鏡が備え付けてあります。また、正面には中国地方最高峰の大山がそびえたつ雄大な景色も臨めます。

鳥に関する図書コーナーでは、野鳥をはじめとした生物や自然について自由に調べることができます。2012年度からは、米子市のふるさと納税「がいなよなご応援基金」によって、展望ホールを個室化して空調設備を備えました。さらに、2022年9月からは観察ホールにも空調設備が追加され、四季を通じて快適に館内から野鳥観察が楽しめるようになりました。

視聴覚室では、2m×1.5mの大型スクリーンでコハクチョウの生態や米子水鳥公園の自然を紹介した映像を上映しています。

展示室では、水鳥公園や水鳥についての様々な解説パネルや剥製標本、本物そっくりなバードカービングなどを展示しています。また、照明には省エネ対策としてセンサーライトを導入し、人が来た時だけ灯るようにしています。

エントランスホールには、ミュージアムショップ、冷水器、ベンチを備え、野鳥グッズなどのお土産の購入や休憩にご利用いただいています。

◆今年度実施した特記事項(建物関連) ※は工事主体

- ・屋外倉庫の屋根の修繕 (4月)
- ・視聴覚室エアコン室外機修理 (7月)
- ・エントランスホール北側および展示ホールに続く廊下壁面の壁紙張り替え (1月)
- ・警備システムのセンサー交換 (1月)
- ・園路沿いのクイズ修繕 (1月)
- ・鳥取県のFree Wi-Fi サービス終了 (1月) ※鳥取県



写真1 屋外倉庫の屋根のペンキ塗り
(2024年4月4日)



写真2 屋外倉庫屋根に破風板を設置
(2024年4月8日)



写真3 視聴覚室エアコン室外機の修繕
(2024年7月25日)



写真4 エントランスホールの壁紙張り替え
(2025年1月14日)



写真5 警備システムのパッシブセンサー交換
(2025年1月27日)

3. 米子水鳥公園の管理・運営

米子水鳥公園の管理は、「公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団」が米子市から指定管理者に選定されています。(図3)。

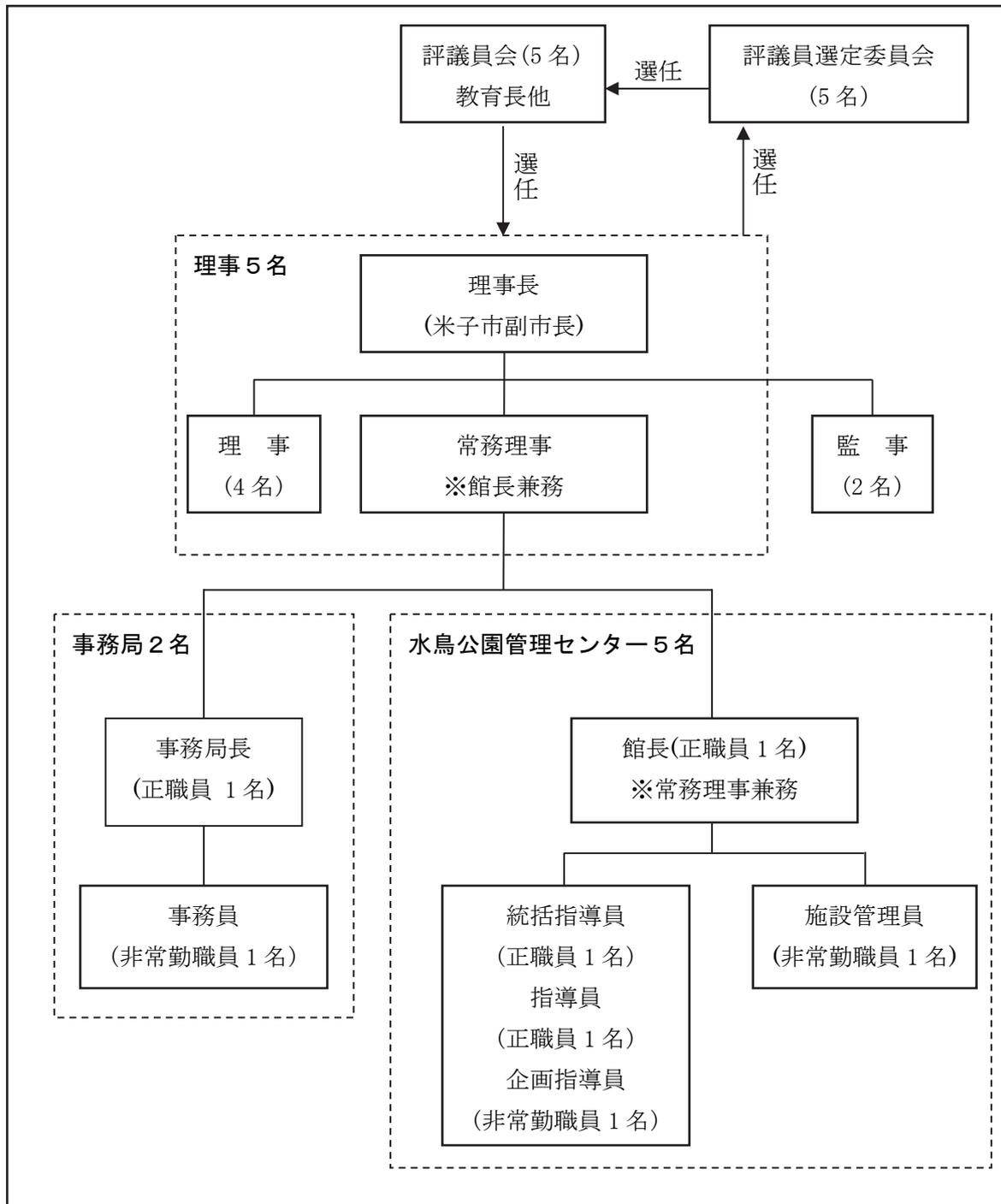


図3 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の組織図

4. 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団について

公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団(以降、財団)は、平成7年に鳥取県と米子市が1億5千万円ずつ出資して設立した財団です。平成7年の米子水鳥公園開園当初から米子水鳥公園の管理・運営を受託しています。

財団は、米子水鳥公園の管理だけでなく、鳥に関する調査研究・普及啓発・国際交流を行い、情報発信に努めています。

公益法人制度改革に関連して、当財団は平成25年度から公益財団法人に移行しました。

設 立 平成7年3月31日

基本財産 300,100千円

(鳥取県150,000千円, 米子市150,000千円, その他100千円)

運用方法 鳥取県債10年債で運用(利率年0.40%、受取利息年1,200千円)

(1) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の設立目的

この法人は、野生鳥類とそれを取りまく自然環境に対する理解を深める機会を提供するとともに、「鳥」をテーマとした環日本海国際交流を推進することにより、もって人と自然の共生する地域づくりに寄与することを目的とする。

※出典：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団定款 第2章第3条

(2) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の事業

- ① 野生鳥類とそれを取りまく調査研究に関すること。
- ② 鳥を取りまく自然環境等についての知識の普及啓発及び情報発信に関すること。
- ③ 米子水鳥公園の管理運営業務の受託に関すること。
- ④ 「鳥」をテーマとした環日本海国際交流の推進に関すること。
- ⑤ その他前条の目的を達成するために必要な事業。

※出典：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団定款 第2章第4条

(3) 担当課

鳥取県 生活環境部 自然共生社会局 水環境保全課
米子市 市民生活部 環境政策課

(4) 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団の経歴

- 平成 7 年 3 月 財団法人中海水鳥国際交流基金財団設立
- 平成 7 年 4 月 米子市から米子水鳥公園の管理を受託
- 平成 7 年 10 月 米子水鳥公園オープン。開園記念探鳥会を実施。
- 平成 8 年 1 月 第 1 回水鳥の絵と作文コンクール実施(以後、毎年開催。平成 18 年度からは米子水鳥公園絵画コンクールに改称)
- 平成 9 年 3 月 発信機によるコハクチョウの渡りルート調査実施
- 平成 11 年 1 月 日本白鳥の会全国大会開催(米子コンベンションセンター)
- 平成 11 年 5 月 第 1 回子ども野鳥クラブ開催(以後、毎年開催。平成 18 年度からは子どもラムサールクラブと改称)
- 平成 11 年 9 月 日本鳥類標識協会米子大会開催(米子コンベンションセンター)
- 平成 11 年 11 月 彦名・水鳥ふれあいウォーキング大会開催(以後毎年開催)
- 平成 12 年 10 月 鳥取県西部地震発生。事務所を旧米子市役所庁舎へ移設。
米子水鳥公園ホームページ開設
- 平成 13 年 1 月 元旦から再開園。園内に仮設の事務所と観察舎を開設。
- 平成 13 年 3 月 ロシアの鳥類学者ウラジミール博士を米子に招へい。講演会や鳥類の共同調査を行う。
- 平成 14 年 7 月 神谷指導員が東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワーク・国内コーディネーター着任
- 平成 14 年 11 月 国民文化祭「鳥のフェスティバル」に協力。鳥取県と共催で、第 57 回全国野鳥保護の集いプレイベント「環日本会野鳥フォーラム」
- 平成 17 年 4 月 環境省グリーンワーカー事業国指定中海鳥獣保護区におけるカワウの生息状況調査を受託(平成 17 年以降、平成 19 年と平成 27 年を除き継続)。
- 平成 17 年 8 月 財団 10 周年記念シンポジウム「水鳥だけではないラムサール条約」開催(米子市文化ホール)
水草研究会第 27 回全国集会開催(米子市文化ホール)
- 平成 17 年 10 月 開園 10 周年。記念式典開催。
- 平成 17 年 11 月 第 9 回ラムサール条約締約国会議(ウガンダ)に米子の高校生を連れて参加。第 1 回 KODOMO ラムサールに参加。
- 平成 17 年 12 月 ラムサール条約登録報告会に高円宮妃殿下を招へい。
- 平成 20 年 2 月 KODOMO ラムサール全国湿地交流<中海・宍道湖>(松江市)に共催団体の一つとして参画。
第 1 回「中海の未来を子どもと語る会」開催
(以後、平成 24 年度まで毎年開催)
- 平成 20 年 10 月 第 10 回ラムサール条約締約国会議(韓国)にあわせて、「KODOMO ラムサール in 韓国」を豊岡市と共同開催。小学生 3 名を派遣。
- 平成 21 年 4 月 第 1 回 Jr. レンジャークラブ開催(以後、毎年開催)

- 平成 22 年 7 月 企画展「恐竜は今も生きている アロサウルスから水鳥まで」開催
- 平成 23 年 4 月 みどりの日自然環境功労者環境大臣表彰受賞
(自然ふれあい部門)
- 平成 23 年 7 月 企画展「鳥の巣展」開催
- 平成 24 年 7 月 企画展「何これ？鳥コレ！」開催
- 平成 25 年 3 月 公益財団法人に移行
- 平成 27 年 6 月 今井印刷株式会社と共同で「米子水鳥公園の生態系と野鳥図鑑」
発刊
- 平成 27 年 10 月 開園 20 周年記念式典、その他記念イベント開催。
- 平成 27 年 12 月 「米子水鳥公園の生きものカルタ」制作
- 平成 28 年 8 月 「ラムサールシンポジウム 2016 in 中海・宍道湖」を環境省・鳥取県・島根
県・大山中海市長会・WIJ・RCJ と共同開催(米子全日空ホテル)
- 平成 28 年 12 月 企画展「野鳥図鑑画家 谷口高司作品展」開催
- 平成 29 年 5 月 Jr. レンジャークラブが第 71 回愛鳥週間・平成 29 度野生生物保
護功労者表彰・環境省自然環境局長賞を受賞
- 平成 30 年 12 月 「米子水鳥公園バードカービング・デコイ公募展」開催
※水に浮かぶデコイのコンクール開催は日本初
- 平成 31 年 4 月 米子市から「中海生態系調査業務」「米子市こどもエコクラブ実施
業務」を受託 ※以後継続
- 令和 元年 6 月 マツダケン動物絵画展「水に憩う」開催
- 令和 2 年 3 月 国際的な新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、主催企画の開催を中止。
- 令和 2 年 10 月 開園 25 周年記念式典開催
- 令和 3 年 2 月 鳥取県環境立県推進功労者知事表彰受賞
- 令和 3 年 7 月 企画展「中海周辺の水草展」開催
- 令和 5 年 9 月 米子水鳥公園ホームページをリニューアル

※米子水鳥公園のこれまでの出来事については、巻末の「米子水鳥公園の歴史」をご覧ください。

Ⅱ 中海水鳥国際交流基金財団事業報告

1. 米子市受託事業(米子水鳥公園管理業務)

(1) 施設の利用状況

年間入館者数	17,656人	(前年度比-766人)
無料入館者率	70.2%	(前年度比+0.9%)
普及啓発事業参加者数	39,639人	(前年度比+23,714人)
ボランティア参加者数	918人	(前年度比-12人)

表1 過去10年間の米子水鳥公園ネイチャーセンター入館者数一覧表

年度\月													単位：名		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	入館者数 総合計	無料入館 者数合計	無料入館 者率(%)
平成27年度	1,031	1,692	1,043	930	1,436	1,043	3,010	2,409	1,557	2,294	1,810	1,654	19,909	13,453	67.6
平成28年度	1,008	1,466	1,252	976	1,004	1,172	2,143	2,032	1,531	2,048	1,624	1,911	18,167	12,965	71.4
平成29年度	1,164	1,535	1,207	1,136	1,044	1,545	2,093	2,230	1,662	2,283	1,718	1,792	19,409	14,040	72.3
平成30年度	1,181	1,525	1,322	845	1,021	1,298	2,049	2,656	1,941	2,618	2,065	1,567	20,088	14,607	72.7
平成31年度/ 令和元年度	1,520	1,963	2,028	1,149	1,198	1,467	2,435	2,719	1,762	2,923	2,155	1,511	22,830	16,415	71.9
令和2年度	403	500	794	1,005	1,095	1,186	2,083	2,641	1,609	1,396	2,189	1,514	16,415	11,867	72.3
令和3年度	1,307	1,631	774	870	505	959	1,956	2,600	1,601	1,722	1,084	1,252	16,261	11,706	72.0
令和4年度	840	1,403	1,075	836	1,367	1,324	1,925	2,557	1,417	1,783	1,938	1,460	17,925	12,571	70.1
令和5年度	1,217	1,381	1,344	828	1,306	1,355	1,534	2,447	1,681	1,938	1,908	1,483	18,422	12,775	69.3
令和6年度	1,004	1,530	1,375	990	1,182	1,298	1,417	2,216	1,308	2,395	1,333	1,608	17,656	12,387	70.2

1. 無料入館者数は、入館者数合計の内数である。
2. 平成22年12月頃から鳥インフルエンザが日本各地で発生。平成23年正月は記録的大雪のため休館。
3. 平成25年7月から、米子市が「なかうみ環境学習事業」を開始。米子市内の小学校を対象に、来園の際のバスの借上料を助成。
4. 平成26年4月から、消費税の増税により入館料を大人310円(団体200円)、年間パス1540円に改定。
5. 令和元年12月から新型コロナウイルスが世界的に感染拡大。国内でも感染者が増加し、令和2年3月～6月の主催企画を一部を除き中止した。

入館者数（人）

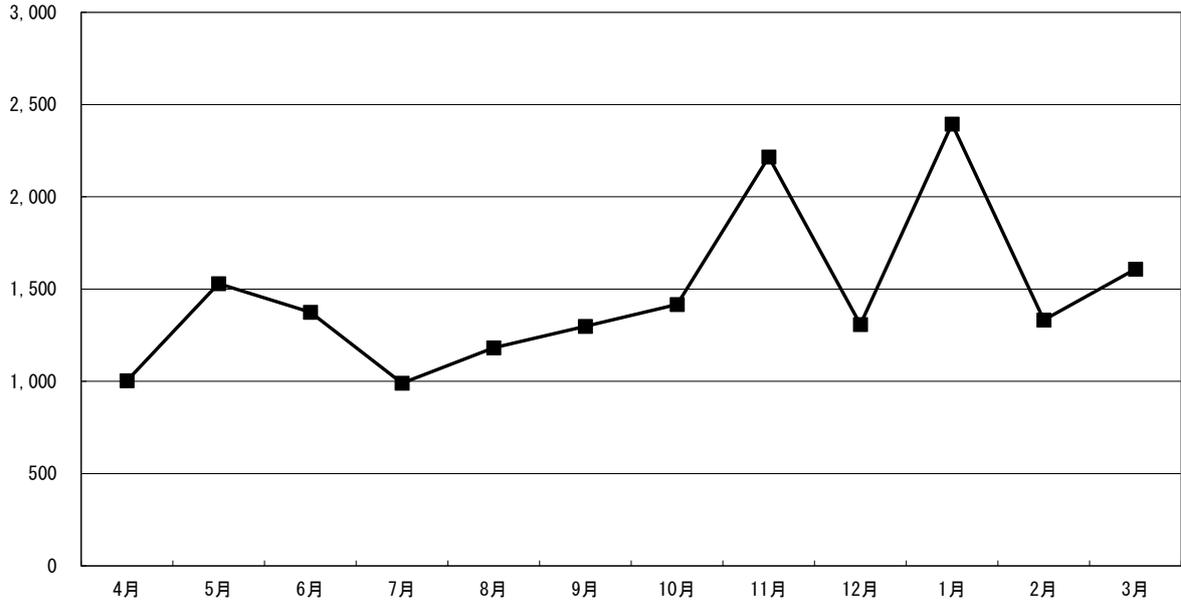


図4 ネイチャーセンターの月別入館者数の推移

入館者数（人）

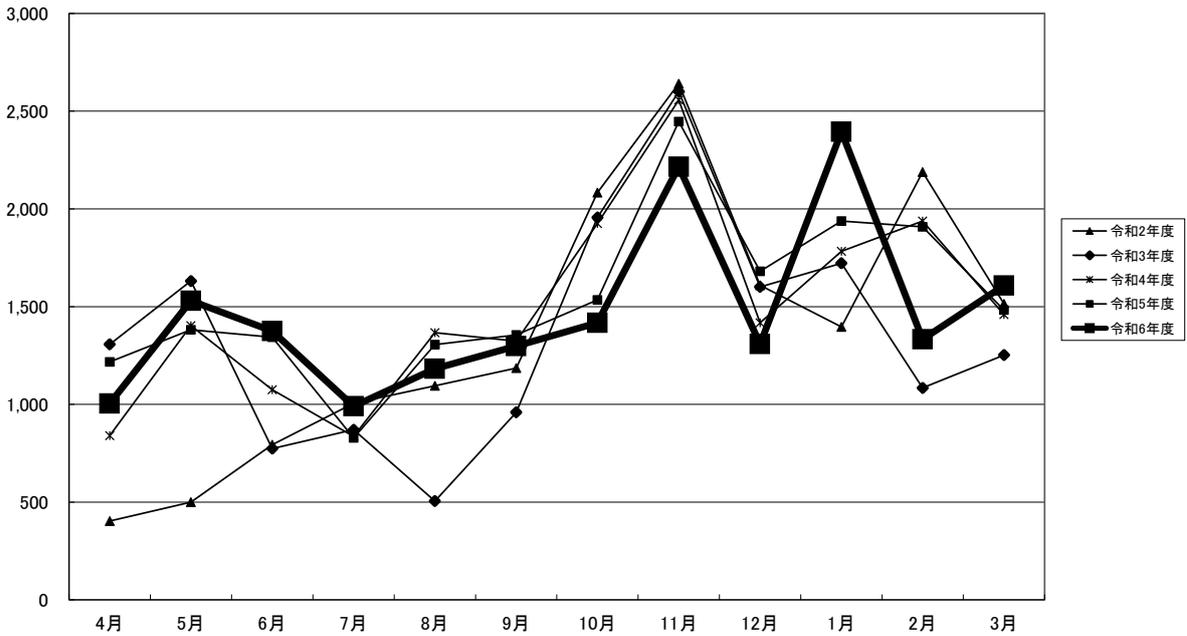


図5 過去5年間のネイチャーセンター入館者数の推移（令和2年～令和6年度）

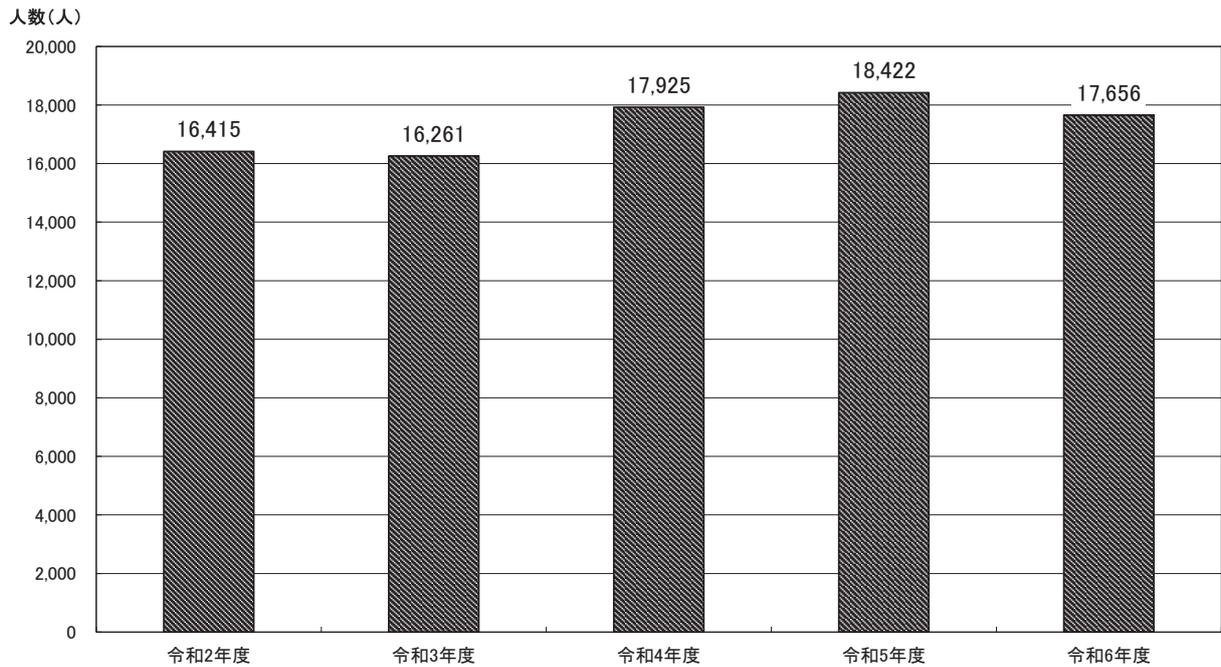


図6 過去5年間のネイチャーセンター入館者数

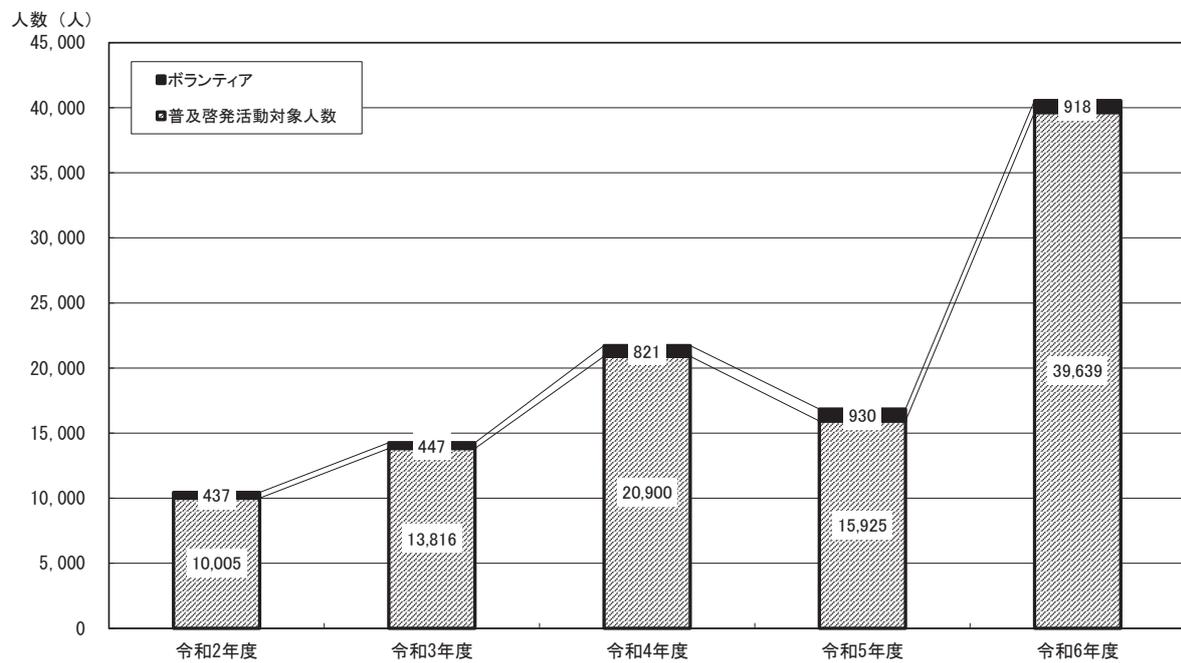


図7 過去5年間の普及啓発活動とボランティアの参加人数

注：令和6年度に大幅に普及啓発活動の参加人数が増加しているのは、多くの来場者がある米子市児童文化センターで出張展示を開催したため（77ページ参照）。

(2) 環境管理活動

- ・刈払機による保護区内の岸辺の草刈り(8月を除く6月～9月に週1回)
- ・乗用草刈り機による保護区内の草刈り(5月、6月、9月に各1回)
- ・水辺のわくわく学校(トンボ池)のヨシ・ガマ刈り(6月に1回、他3回)
- ・その他、米子水鳥公園敷地内の草刈り・樹木剪定(随時)

◆今年度を実施した施設管理に関する特記事項(ネイチャーセンター以外)

- ・損壊された第1駐車場入口横のロープ支柱の修繕(5月)
- ・保護区内の地ならし(7月)
- ・職員玄関前の整地(8月)
- ・水系生態循環回復システムの凝集剤を補充(9月)
- ・カワセミ観察壁の穴の改良(9月)
- ・枯れたマツ等の伐採(1月)
- ・園路沿いのクイズ看板の修繕(1月)
- ・野鳥保護区奥のヨシの刈り取り(3月)※米子市
- ・刈りヨシの搬出(3月)



写真6 損壊された第1駐車場の支柱
(2024年5月17日)



写真7 刈り払い機による野鳥保護区内の
岸辺の草刈り(2024年6月6日)



写真8 乗用草刈り機による保護区内の
草刈り(2024年7月24日)



写真9 保護区内の地ならし
(2024年7月25日)



写真10 前浜整備用の砂(2024年8月19日)



写真11 職員玄関前の整地用の真砂土
(2024年8月21日)



写真12 改良したカワセミ観察壁の覗き穴
(2024年9月9日)



写真13 園路沿いの大きな樹木の伐採
(2025年1月14日)



写真 14 修繕した園路沿いのクイズ看板
(2025 年 1 月 20 日)



写真 15 刈ったヨシの搬出
(2025 年 3 月 26 日)

(3) 高病原性鳥インフルエンザへの対応

2011 年から鳥インフルエンザに対する警戒措置をとっています。今年度は園内で高病原性鳥インフルエンザウイルスは検出されませんでした。

◆今年度実施した鳥インフルエンザに関する対応

- ・ネイチャーセンター玄関前に靴底の消毒槽を設置
- ・検体としてのカモ類の糞便採取と水鳥の数の計測(鳥取県から受託)

(4) 外来種対策

園内に生息する特に対策が必要な外来生物の駆除に取り組んでいます。アカミミガメの駆除のため、2018 年からカメの捕獲器「かめぼちゃ」を 1 台導入し、捕獲したカメを納めるための冷凍庫も備えています。

今年度は、アカミミガメを 6 匹駆除(前年度比-2 匹)しました。

2. 国際交流事業

(1)「東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ(ガンカモ類)」への参加・協力

「東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ事業推進検討業務」は、環境省がラムサール・ネットワーク日本(ラムネット J)と請負契約を結んで実施している事業で、財団はこの事業に基づき、BI 東京からガンカモ類国内コーディネーター業務を受注しています。

◆受注名称

「東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ」(EAAFP)
ガンカモ類国内コーディネーター業務

◆担当者

神谷 要 館長

◆活動内容

- ・ ニュースレターの発行(年間6回)
- ・ メーリングリストの管理(発信されたメール：年間155通)
※前年度比-68通
- ・ ネットワーク拡大に向けての勧誘活動
- ・ 米子水鳥公園を含めたフライウェイ・パートナーシップの幅広い普及と交流(21サイト)

◆EAAFP 業務に関する会議

①令和6年度 EAAFP 国内連絡会

日 時：令和7年2月25日(火) 13:00～16:45

出席者：神谷 要 館長 ほか17名

会 場：TKP 新橋カンファレンスセンターRoom12A およびオンライン

主 催：環境省野生生物課

事業請負：ラムネット J

内 容：国内の活動や渡り性水鳥・生息地の保全状況等について共有するとともに、課題を整理し、取組の方針について検討した。そして、各種群のコーディネーター及びNPOパートナーが参加し、財団が受託しているガンカモ類国内コーディネーター業務について報告した。

②湿地の保全とワイズユースに関する国別研修会

日 時：令和6年8月27日(金)～30日(日)

出席者：神谷 要 館長 ほか53名

会 場：新潟ホテルオークラ・新潟国際情報大学他

主 催：ラムサール条約東アジア地域センター(RRC-EA)

共 催：環境省・新潟市役所

内 容：ラムサール条約東アジア地域センター(RCC-EA, 韓国インチョン)が、ラムサール条約に基づきCEPAにおける湿地管理者の能力開発のための国別研修会を、日本国内で初めて行うこととなった。この研修会に地域での事例を紹介するため館長が講師として招待された。

③令和6年度東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ渡り性水鳥フライウェイ全国大会

日 時：令和7年2月28日(金)～3月1日(土)

出席者：神谷 要 館長 ほか35名 Web23名

会 場：佐賀市商工会議所及びWebexによるオンライン会議

主 催：環境省野生生物課

事業請負：ラムネットJ

内 容：東アジア-オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップの各参加地間で情報共有することを目的に開催された。現地(有明湾)関連の報告やフライウェイのシギ・チドリに関する活動について報告があった。翌日は現地見学で東与賀干潟観察施設である「ひがさす」を訪問した。



写真16 湿地の保全とワイズユースに関する
国別研修会(2024年8月29日)



写真17 ひがさす展望台からの風景
(2025年3月1日)

(2)令和6年度子どもラムサール交流事業（受託事業）

ラムサール条約に登録された中海・宍道湖周辺で、日頃から活動している鳥取・島根両県の子ども達と、同じラムサールサイトの琵琶湖(滋賀県)の子供たちの交流会を開催しました。

期 間：令和7年1月25日(土)～令和7年1月26日(日)

参加者：米子水鳥公園「子どもラムサールクラブ」「米子市こどもエコクラブ」

引率2名、小学生7名

宍道湖グリーンパーク&ゴビウス「ラムサール探偵団」

引率2名、中学生1名

ラムサールびわっこ大使

大人6名、小学8名

場 所：米子水鳥公園ネイチャーセンター

宍道湖グリーンパーク

島根青少年の家「サンレイク」

主 催：鳥取県・島根県

共 催：滋賀県

受 託：公益財団法人 中海水鳥国際交流基金財団

協 力：公益財団法人 ホシザキグリーン財団

公益財団法人 淡海環境保全財団

内 容：米子水鳥公園に集合して、鳥ビンゴを実施。その後、サンレイクに移動して入所してから宍道湖グリーンパークを見学。サンレイクに戻り夕食をとった後、発表会を行った。翌朝はマガンの飛び立ち(モーニングフライト)の観察をしてから、朝食と退所点検を済ませ、ストラップづくり、「渡り鳥へのメッセージづくり」を実施。昼食後、エントランスの壁面にメッセージを貼り出し、記念撮影をした。



写真18 ネイチャーセンターを見学中のラムサールびわっこ大使の皆さん
(2025年1月25日)



写真19 ネイチャーセンター玄関前で
記念撮影(2025年1月25日)



写真 20 宍道湖グリーンパークを見学
(2025 年 1 月 25 日)



写真 21 日頃の活動内容を発表する
中海の子どもたち (2025 年 1 月 25 日)



写真 22 マガンのモーニングフライトと
トモエガモの大群を観察
(2025 年 1 月 26 日)



写真 23 お気に入りのカモ類のストラップを
製作 (2025 年 1 月 26 日)



写真 24 渡り鳥のメッセージカード作り
(2025 年 1 月 26 日)



写真 25 みんなで書いたメッセージカードの
前で記念撮影 (2025 年 1 月 26 日)

(3)世界湿地の日記念イベント

①「米子水鳥公園のシギ・チドリ総選挙 2025」

米子水鳥公園でこれまでに確認されている、シギ・チドリ類 20 種類の人気投票を実施しました。開票の結果選出された上位 12 種類で、「米子水鳥公園のシギ・チドリカレンダー」を制作して、2025 年 10 月頃に関係各所へ配布予定のほか、ミュージアムショップで販売予定です。

なお、今年度も昨年度に続き、米子市選挙管理委員会のご厚意で、本物の投票箱をお借りして使わせて頂きました。

投票期間：2025 年 2 月 1 日(土)～2 月 28 日(金)

投票数：のべ 1,054 票 (前年比-222 票)

開票結果：第 1 位	ソリハシギ	291 票
第 2 位	イソシギ	272 票
第 3 位	メダイチドリ	229 票
第 4 位	コチドリ	213 票
第 5 位	コアオアシギ	190 票
第 6 位	セイタカシギ	184 票
第 7 位	ハマシギ	181 票
第 8 位	タシギ	166 票
第 9 位	ツルシギ	163 票
第 10 位	ウズラシギ	152 票
第 11 位	キョウジョシギ	144 票
第 12 位	ツバメチドリ	132 票



写真 26 投票の様子 2025 (2025 年 2 月 2 日)



写真 27 開票結果発表 (2025 年 3 月 2 日)

②「真冬の鳥を観察しよう！」 ※子どもラムサークルクラブで開催

日 時：令和7年2月9日(日) 13:30～15:35

会 場：ネイチャーセンター

③「中海の恵みを味わおう会！」 ※手作り自然教室で開催

日 時：令和7年2月16日(日) 10:00～14:00

会 場：ネイチャーセンター会議室



写真 28 子どもラムサークルクラブ

「真冬の鳥を観察しよう！」(2025年2月9日)



写真 29 手作り自然教室

「中海の恵みを味わおう会！」(2025年2月16日)

3. 調査研究事業

(1) 鳥類全種全量調査

①2024 年度確認鳥種：160 種類(標識調査を含む・表 2)

②毎月第二土曜日のデータ集計結果：96 種, のべ 23, 214 羽(表 3)

③注目すべき鳥(主に過去の記録が 10 例未満の種)

・コスズガモ(初記録)

2024 年 5 月 4 日・オス成鳥 1 羽

・キレンジャク(2 例目) ※2013 年 4 月 28 日以来

2024 年 4 月 26 日～5 月 1 日・1～3 羽

・ツバメチドリ(2 例目、3 例目)

2024 年 4 月 26 日・成鳥夏羽 1 羽

2024 年 8 月 4 日・幼鳥 1 羽

・センダイムシクイ(3 例目) ※3 年ぶり

2024 年 5 月 4 日～5 月 9 日・1 羽

・フクロウ(3 例目) ※2019 年 4 月 13 日声の確認以来

2025 年 1 月 3 日～1 月 4 日・1 羽

・ハジロコチドリ(4 例目) ※2 年連続

2024 年 9 月 28 日～10 月 6 日・第 1 回冬羽 1 羽

・ミソサザイ(4 例目) ※3 年連続

2025 年 2 月 2 日・1 羽

・ケリ(5 例目) ※2 年連続

2024 年 7 月 22 日・幼鳥 1 羽

・トラツグミ(5 例目) ※2 年ぶり

2025 年 2 月 13 日～3 月 7 日 1 羽

・コサメビタキ(6 例目) ※2 年連続

2024 年 5 月 11 日～5 月 15 日・1 羽

・ナベヅル(8 例目) ※2 年連続

2023 年 12 月 9 日・成鳥 3 羽

・ヒバリシギ(9 例目) ※2 年連続

2024 年 7 月 28 日～9 月 29 日・幼鳥 1～5 羽

・ヤマシギ(9 例目) ※2 年連続

2024 年 11 月 14 日～12 月 25 日・1 羽

・コウノトリ(9 例目・10 例目) ※2 年連続

2024 年 8 月 18 日・1 羽

2024 年 11 月 20 日・3 羽

・ **サカツラガン (9 例目) ※2 年連続**

2024 年 12 月 15 日・成鳥 1 羽

・ **トモエガモ ※過去最多記録**

2024 年 12 月 14 日 7,800±羽

・ **ササゴイ ※14 年ぶり**

2024 年 5 月 22～6 月 30 日・第 1 回夏羽 1 羽

・ **ヘラサギ「香川さん」^注**

2024 年 11 月 16 日 (秋の渡り)

2025 年 3 月 9 日～3 月 11 日 (春の渡り)

注：2016 年 3 月に現れて以降、ほぼ毎年秋の渡りの時期に飛来し、香川県で越冬した後、春の渡りで再び園内に飛来するヘラサギの常連個体。くちばしの模様により個体識別ができています。

④通算確認種類数(1995 年 10 月～2025 年 3 月)

257 種(うち外来種 4 種：巻末の野鳥リストを参照)

⑤コハクチョウの飛来状況(図 9)

- | | | |
|-------------------------------|-----------|--------|
| ・ 初認日：2024 年 10 月 12 日 (10 羽) | 前年比：2 日遅い | +9 羽 |
| ・ ピーク：2024 年 11 月 8 日 (825 羽) | 前年比：1 日早い | +155 羽 |
| ・ 終認日：2025 年 3 月 23 日 (8 羽) | 前年比：5 日遅い | +7 羽 |

昨年よりも 2 日遅い 10 月 12 日に初飛来し、その後順調に個体数が増加して昨年とほぼ同じ日である 11 月 8 日と 9 日に最大値の 825 羽まで増えたが、その後急速に減少し 100 羽以下となった。この時期に、採食地である島根県安来市宇賀荘地区の田んぼに水が入り、ここにねぐらを移動したと考えられる。その後、最少で 0 羽まで数が減ったが、おおむね 40 羽前後で推移した。2 月末になると再び飛来数が増え、3 月 10 日には後半のピークである 288 羽を記録し、3 月 23 日に 8 羽確認されたのが終認だった。

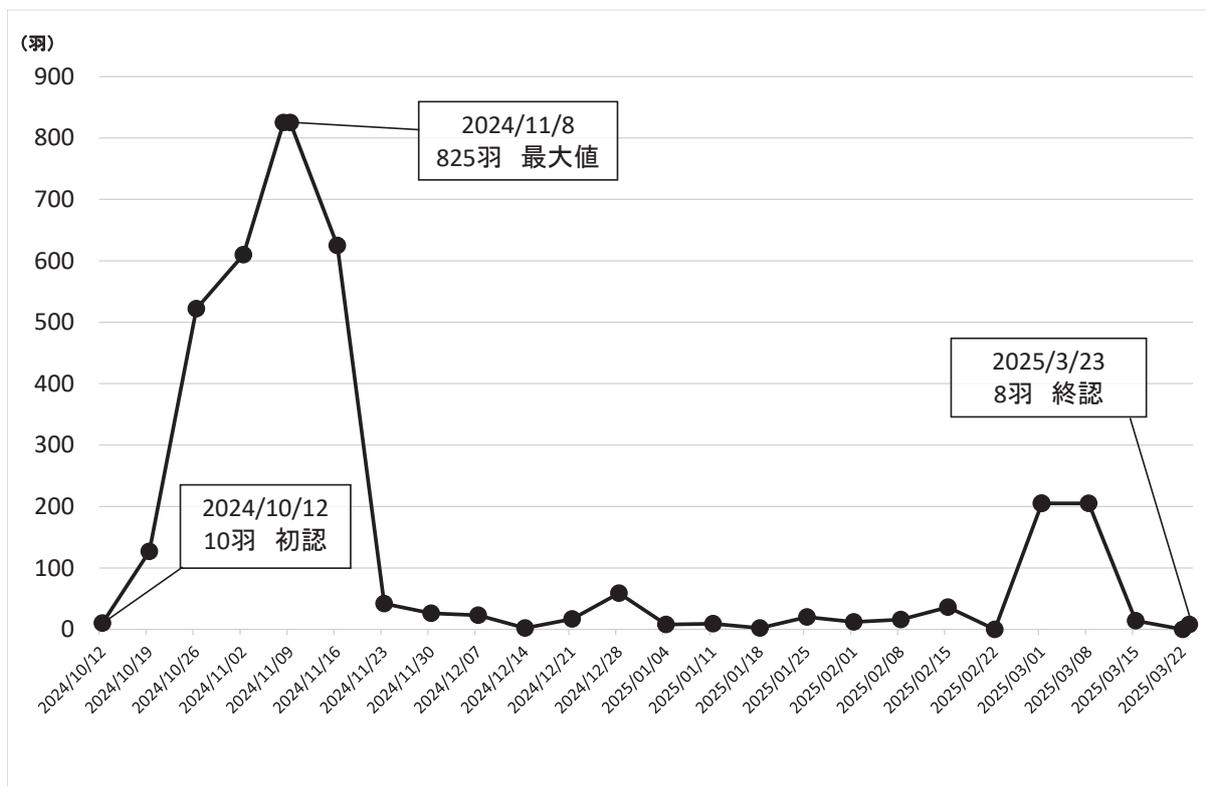


図8 2023年度のコハクチョウの個体数の推移
(初認、最大値、終認以外は土曜日データ抽出)

⑥特記事項

- ・コスズガモを初確認した。
- ・トモエガモが開園以来最多飛来数を記録した。その中に白変個体が1羽混じっていた。
- ・ヘラサギの「香川さん」を、2024年秋と2025年春の渡りで確認した。その間、香川県で継続観察している福丸政一氏によって、11月18日から3月8日まで現地で確認されている（福丸氏のブログより）。



写真 30 初記録のコスズガモ雄(中央)
(2024年5月4日)



写真 31 2例目のキレンジャク
(2024年4月27日)



写真 32 2例目のツバメチドリ夏羽
(2024年4月26日)



写真 33 3例目のフクロウ
(2025年1月3日)



写真 34 3例目のセンダイムシクイ
(2023年5月4日)



写真 35 4例目のハジロコチドリ幼鳥
(2024年9月29日)



写真 36 5 例目のケリ幼鳥
(2024 年 7 月 22 日)



写真 37 5 例目のトラツグミ
(2025 年 2 月 13 日)



写真 38 6 例目のコサメビタキ
(2024 年 5 月 11 日)



写真 39 上空を通過したナベヅル 3 羽
(2024 年 10 月 23 日)



写真 40 14 年ぶりに飛来したササゴイ
(2024 年 5 月 27 日)



写真 41 トモエガモの白変個体
(2024 年 12 月 11 日)

表2 米子水鳥公園で確認された鳥類 (2024/4/1~2025/3/31)

科	種類名	学名	2024年												2025年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
シギ科	タンギ	<i>Gallinago gallinago</i>	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	
シギ科	ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
シギ科	イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
シギ科	クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
シギ科	キアシシギ	<i>Tringa brevipes</i>		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
シギ科	アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>							○	○	○	○	○	○	○	○	
シギ科	コアアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>			○				○	○	○	○	○	○	○	○	
シギ科	タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
シギ科	ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>		○					○	○	○	○	○	○	○	○	
シギ科	アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ツバメチドリ科	ツバメチドリ	<i>Glareola maldivarum</i>	○					○									
カモメ科	ユリカモメ	<i>Chroicocephalus ridibundus</i>		○					○	○	○	○	○	○	○	○	
カモメ科	ズグロカモメ	<i>Saundersilarus saundersi</i>	○								○	○	○	○	○	○	
カモメ科	ウミネコ	<i>Larus crassirostris</i>				○	○			○	○	○	○	○	○	○	
カモメ科	カモメ	<i>Larus canus</i>									○	○	○	○	○	○	
カモメ科	セグロカモメ	<i>Larus vegae</i>	○						○	○	○	○	○	○	○	○	
カモメ科	クロハラアジサシ	<i>Chlidonias hybridus</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
コウノトリ目	コウノトリ	<i>Ciconia boyciana</i>						○			○						
ウ科	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
トキ科	ヘラサギ	<i>Platalea leucorodia</i>				○					○	○	○	○	○	○	
トキ科	クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i>									○	○	○	○	○	○	
サギ科	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
サギ科	ササゴイ	<i>Butorides striata</i>		○	○												
サギ科	アマサギ	<i>Bubulcus ibis</i>	○	○		○		○									
サギ科	アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
サギ科	ダイサギ (亜種チュウダイサギ)	<i>Ardea alba modesta</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	亜種ダイサギ	<i>Ardea alba alba</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
サギ科	チュウサギ	<i>Ardea intermedia</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
サギ科	コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
タカ科	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
タカ科	ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	
タカ科	オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
タカ科	チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i>						○	○	○	○	○	○	○	○	○	
タカ科	ハイロチュウヒ	<i>Circus cyaneus</i>	○						○	○	○	○	○	○	○	○	
タカ科	トビ	<i>Milvus migrans</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
タカ科	ノスリ	<i>Buteo japonicus</i>								○	○	○	○	○	○	○	
フクロウ科	フクロウ	<i>Strix uralensis</i>												○			
カワセミ科	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
キツツキ科	アリスイ	<i>Jynx torquilla</i>								○					○		
キツツキ科	コゲラ	<i>Yungipicus kizuki</i>	○		○	○									○		
ハヤブサ科	チョウゲンボウ	<i>Falco tinnunculus</i>								○	○						
ハヤブサ科	コチョウゲンボウ	<i>Falco columbarius</i>												○	○		
ハヤブサ科	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
カササギヒタキ科	サンコウチョウ	<i>Terpsiphona atrocaudata</i>		○													
モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
カラス科	ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
カラス科	ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
レンジャク科	キレンジャク	<i>Bombycilla garrulus</i>	○	○													
シジュウカラ科	シジュウカラ	<i>Parus cinereus</i>								○	○						
ヒバリ科	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ツバメ科	ショウドウツバメ	<i>Hirundo daurica</i>		○	○	○	○	○	○								
ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	○	○	○	○	○	○	○							○	
ツバメ科	イワツバメ	<i>Delichon dasypus</i>	○	○	○	○	○								○	○	
ツバメ科	コシアカツバメ	<i>Cecropis daurica</i>	○	○	○	○	○	○	○								
ウグイス科	ウグイス	<i>Horornis diphone</i>	○		○					○	○	○	○	○	○	○	
ムシクイ科	センダイムシクイ	<i>Phylloscopus coronatus</i>			○												
ムシクイ科	エゾムシクイ	<i>Phylloscopus borealoides</i>			○												
ムシクイ科	メボソムシクイ	<i>Phylloscopus xanthodryas</i>									○						
ムシクイ科	オオムシクイ	<i>Phylloscopus examinandus</i>								○							
ヨシキリ科	オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○							
ヨシキリ科	コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>		○	○				○	○	○						
センニュウ科	シマセンニュウ	<i>Locustella ochotensis</i>						○	○	○							
センニュウ科	ウチヤマセンニュウ	<i>Locustella pleskei</i>						○									
セッカ科	セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>			○					○	○	○	○	○	○	○	
ミソサザイ科	ミソサザイ	<i>Troglodytes fumigatus</i>														○	
ムクドリ科	ムクドリ	<i>Spodiopsar cineraceus</i>				○	○	○	○	○					○		

表2 米子水鳥公園で確認された鳥類（2024/4/1～2025/3/31）

科	種類名	学名	2024年												2025年			
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
ムクドリ科	コムドリ	<i>Agropsar philippensis</i>	○				○	○	○									
ツグミ科	トラツグミ	<i>Zoothera aurea</i>															○	○
ツグミ科	クロツグミ	<i>Turdus cardis</i>								○								
ツグミ科	シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	○									○	○	○	○	○	○	○
ツグミ科	アカハラ	<i>Turdus chrysolaus</i>	○														○	○
ツグミ科	ツグミ	<i>Turdus eunomus</i>	○								○	○	○	○	○	○	○	○
ツグミ科	ハチジョウツグミ	<i>Turdus naumanni</i>																○
ヒタキ科	コサメビタキ	<i>Muscicapa dauurica</i>		○														
ヒタキ科	オオルリ	<i>Cyanoptila cyanomelana</i>	○															
ヒタキ科	ノゴマ	<i>Calliope calliope</i>									○	○						
ヒタキ科	ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureoreus</i>	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヒタキ科	イソヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヒタキ科	ノビタキ	<i>Saxicola stejnegeri</i>	○							○	○							
スズメ科	スズメ	<i>Passer montanus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
セキレイ科	ハクセキレイ	<i>Motacilla alba lugens</i>	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
セキレイ科	セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
セキレイ科	タヒバリ	<i>Anthus rubescens</i>																○
アトリ科	アトリ	<i>Fringilla montifringilla</i>									○	○						
アトリ科	ベニマシコ	<i>Carpodacus sibiricus</i>											○				○	○
アトリ科	カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アトリ科	マヒワ	<i>Spinus spinus</i>																○
ホオジロ科	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○
ホオジロ科	ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>																
ホオジロ科	カシラダカ	<i>Emberiza rustica</i>											○					○
ホオジロ科	ミヤマホオジロ	<i>Emberiza elegans</i>																○
ホオジロ科	シベリアアオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>									○							
ホオジロ科	アオジ	<i>Emberiza personata</i>	○	○							○	○						
ホオジロ科	クロジ	<i>Emberiza variabilis</i>																○
ホオジロ科	オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	○								○	○	○	○	○	○	○	○
外来種																		
ハト科	ドバト	<i>Columba livia</i>	○				○	○	○	○			○	○				○
チメドリ科	ソウシチョウ	<i>Leiothrix lutea</i>		○	○													
合計種類数	160		85	76	58	61	66	77	97	85	68	72	78	80				

(注意) 合計種類数は亜種と交雑種を除いた数

※は初記録の鳥

表3 全種全量調査で確認された鳥類 (2024年4月~2025年3月)

科	種類名	学名	2024年										2025年			のべ合計	
			4/13	5/11	6/8	7/13	8/10	9/14	10/12	11/9	12/14	1/11	2/8	3/8			
カモ科	ヒシクイ	<i>Anser fabalis</i>										8	16	60	46	27	157
カモ科	マガン	<i>Anser albifrons</i>										108		600	386		1,094
カモ科	コブハクチョウ	<i>Cygnus olor</i>	1		1					1	2	4	3	6	6		24
カモ科	コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus bewickii</i>									10	825	2	9	16	205	1,067
カモ科	オオハクチョウ	<i>Cygnus cygnus</i>										1			7		8
カモ科	ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>	4										17	22	13	17	73
カモ科	トモエガモ	<i>Sibirionetta formosa</i>									2	46	7,800	2		9	7,859
カモ科	シマアジ	<i>Spatula querquedula</i>									6	3					9
カモ科	ハンビロガモ	<i>Spatula clypeata</i>								6	69	34	8	2		6	179
カモ科	オカヨシガモ	<i>Mareca strepera</i>	15								1	176	87	15	7	2	303
カモ科	ヨシガモ	<i>Mareca falcata</i>	4	3					1	12	24	1				5	50
カモ科	ヒドリガモ	<i>Mareca penelope</i>	48	5	1			1	7	782	1,040	1	2	2	22	22	1,911
カモ科	ヒドリガモ×アメリカヒドリ	<i>M. penelope</i> × <i>M. americana</i>										1					1
カモ科	アメリカヒドリ	<i>Mareca americana</i>										1					1
カモ科	カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	61	38	10	22	138	121	82	8	8	31			107	626	
カモ科	カルガモ×マガモ	<i>A. zonorhyncha</i> × <i>A. platyrhynchos</i>													1		1
カモ科	マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	9	4	1	1	5	6	18	360	244	178	26	391	1,243		1,243
カモ科	オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	40	10				6	181	833	1,742	9	2	596	3,419		3,419
カモ科	コガモ	<i>Anas crecca</i>	64	39		1		30	245	5	21	11	1	27	444		444
カモ科	ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>	20	22	3	3	4	5	603	16	8	12	7	24	727		727
カモ科	キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>	707	521	13		1		183	25	6	3	2	54	1,515		1,515
カモ科	スズガモ	<i>Aythya marila</i>	14	134	4	2			19	9				1	183		183
カモ科	ホオジロガモ	<i>Bucephala clangula</i>										1	1				2
カモ科	ミコアイサ	<i>Mergus albellus</i>	12								3	4	1	5	7		32
キジ科	キジ	<i>Phasianus versicolor</i>	1	1								1					4
アマツバメ科	アマツバメ	<i>Apus pacificus</i>		5													5
ハト科	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	1	1		2	1	2	1	2			2	3	1	16	
クイナ科	クイナ	<i>Rallus indicus</i>	1														1
クイナ科	バン	<i>Gallinula chloropus</i>			1												1
クイナ科	オオバン	<i>Fulica atra</i>	7	1					4	153	138	347	67	37	15	769	
カイツブリ科	カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>	40	12	4	2	9	52	26	92	4	2	1	5	249		249
カイツブリ科	カンムリカイツブリ	<i>Podiceps cristatus</i>	1						1	12	1			1	16		16
カイツブリ科	ハジロカイツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>	1						6	36	5	3		5	56		56
セイタカシギ科	セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>	1														1
セイタカシギ科	ソリハシセイタカシギ	<i>Recurvirostra avosetta</i>	1														1
チドリ科	タゲリ	<i>Vanellus vanellus</i>													1	1	3
チドリ科	ムナグロ	<i>Pluvialis fulva</i>	3														3
チドリ科	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	3		1		6										10
シギ科	オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>		1													1
シギ科	キリアイ	<i>Calidris falcinellus</i>							1								1
シギ科	ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>							4								4
シギ科	トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>							109	2							111
シギ科	ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	1						6								7
シギ科	タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	5	1					3			1	3	5	2		20
シギ科	ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>		1				1	4								6
シギ科	イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	1	1				1	1			1	1	1			7
シギ科	クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>						1									1
シギ科	タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>						1	2								3
シギ科	アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>								2							2
カモメ科	カモメ	<i>Larus canus</i>														1	1
カモメ科	セグロカモメ	<i>Larus vegae</i>													1		1
カモメ科	クロハラアジサシ	<i>Chlidonias hybrida</i>							1								1
ウ科	カウウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>	11	2	2	6	37	4	36	36	1	3	1	1	1	140	
トキ科	ヘラサギ	<i>Platalea leucorodia</i>			1							5					6
サギ科	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>					1	1			3						5
サギ科	アマサギ	<i>Bubulcus ibis</i>		1													1
サギ科	アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	5			2	9	4	4	4	4	1	1		23		53
サギ科	ダイサギ	<i>Ardea alba</i>	2	3	2	1	35	21	25	4	2	1					96
サギ科	チュウサギ	<i>Ardea intermedia</i>						2									2
サギ科	コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	3	1			5	15	19	15	20	1			4		83
タカ科	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>	1					1	1	1	1		1		1		7
タカ科	ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>														1	1
タカ科	オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>				1						1	1		1		4
タカ科	チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i>							1	1		1	1	2	1		7
タカ科	ハイロチュウヒ	<i>Circus cyaneus</i>	1										2	2			5
タカ科	トビ	<i>Milvus migrans</i>		2	2	1		1	1	3	2	1	2	1	16		16
タカ科	ノスリ	<i>Buteo buteo</i>									1	2	1	1	1		6
カワセミ科	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	1				1	1	2	2							7
ハヤブサ科	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>		1					1				1		2		5
モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	1						1	2	1	1		1	1		8
カラス科	ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>	2	2		2				12	3	2	2	2	2		29
カラス科	ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>	1	1						1							3
ヒバリ科	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	2	3	2										1	2	10
ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	5	2					2	30	2	20	7	7	2		79
ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	2	10	1	30	2	100									145
ツバメ科	イワツバメ	<i>Delichon dasypus</i>	4	20											8		32

表3 全種全量調査で確認された鳥類（2024年4月～2025年3月）

科	種類名	学名	2024年										2025年			のべ合計	
			4/13	5/11	6/8	7/13	8/10	9/14	10/12	11/9	12/14	1/11	2/8	3/8			
ツバメ科	コシアカツバメ	<i>Cecropis daurica</i>	4	5		2	1	1									13
ウグイス科	ウグイス	<i>Horornis diphone</i>	1									1		1	1	1	5
ムシクイ科	エゾムシクイ	<i>Phylloscopus borealoides</i>		1													1
ヨシキリ科	オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>		3	1	2			1								7
ヨシキリ科	コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>							1	20							21
セッカ科	セッカ	<i>Oisticola juncidis</i>		1	1	1	2								1		6
メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>										2	4		2		8
ムクドリ科	コムクドリ	<i>Agropsar philippensis</i>						3									3
ツグミ科	シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>												1	1	1	3
ツグミ科	ツグミ	<i>Turdus eunomus</i>	4												1	1	6
ヒタキ科	コサメビタキ	<i>Muscicapa daurica</i>		1													1
ヒタキ科	ジョウビタキ	<i>Phoenicurus auroreus</i>										3	1	2	1		7
ヒタキ科	イソヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>										1		1	1		3
スズメ科	スズメ	<i>Passer montanus</i>	2	2	7	7	1			6	6						31
セキレイ科	ハクセキレイ	<i>Motacilla alba lugens</i>				3	3	1	4						1		12
セキレイ科	セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>					1	1	1	1	1					1	6
ホオジロ科	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>				2										1	3
ホオジロ科	オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>									5		14	40	10	69	
アトリ科	ベニマシコ	<i>Carpodacus sibiricus</i>													2	2	2
アトリ科	カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>		2		2	3				5		2		6	20	
アトリ科	マヒワ	<i>Spinus spinus</i>													2	2	
ハト科	ドバト	<i>Columba livia</i>						2				6					8
	種類数合計		46	38	19	22	26	43	38	46	39	41	40	47	96		
	個体数合計		1,135	900	58	97	271	543	2,568	3,912	10,394	1,086	645	1,605	23,214		

(注意) 合計種類数は交雑種を除いた数

(2) 鳥類標識調査(2024年の調査日数 36日：前年比 1日増)

※鳥類標識調査については、年度区切りではなく、調査を実施した年ごとに集計しています。

① 新放鳥実績(表 4, 5)

31種 1,417羽 (前年比+11種、+332羽：4, 5)

② 特筆すべき新放鳥記録

- ・シベリアアオジ メス・幼鳥：1羽(10月11日) ※園内初記録
- ・タカブシギ 性不明・幼鳥：2羽(9月16日) ※27年ぶり 2例目
- ・クロツグミ オス・第1回冬羽：1羽(10月27日) ※2年ぶり 3例目
- ・メジロ 性不明・幼鳥：1羽(10月6日) ※5年ぶり 4例目



写真 42 園内初記録のシベリアアオジ
メス・幼鳥(2024年10月11日)



写真 43 27年ぶり 2例目のタカブシギ
性不明・幼鳥(2024年9月16日)



写真 44 2年ぶり 3例目のクロツグミ
オス・第1回冬羽(2024年10月27日)



写真 45 5年ぶり 4例目のメジロ
性不明・幼鳥(2024年10月6日)

表4 2024年米子水鳥公園の鳥類標識調査実績（単位：羽）

種名	学名	Newly Band	Repeat	Return	Recovery	Total
ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	1				1
トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	1				1
ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	1				1
タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	2				2
ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>	1				1
タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>	2				2
カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	2				2
モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	1				1
ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	6				6
ウグイス	<i>Horornis diphone</i>	13		1		14
メボソムシクイ	<i>Phylloscopus xanthodryas</i>	2				2
オオムシクイ	<i>Phylloscopus examinandus</i>	1				1
オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	77	5			82
コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	312	2	1	2	317
シマセンニュウ	<i>Locustella ochotensis</i>	359	1			360
ウチヤマセンニュウ	<i>Locustella pleskei</i>	1				1
セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>	23	4	2		29
メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>	1				1
クロツグミ	<i>Turdus cardis</i>	1				1
ノゴマ	<i>Calliope calliope</i>	94				94
ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureus</i>	6				6
ノビタキ	<i>Saxicola stejnegeri</i>	3				3
ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i>	2				2
アトリ	<i>Fringilla montifringilla</i>	1				1
カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>	2				2
ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>	4				4
ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>	3				3
カシラダカ	<i>Emberiza rustica</i>	3				3
シベリアアオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	1				1
アオジ	<i>Emberiza personata</i>	4				4
オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	487		1	22	510
計(31種)		1,417	12	5	24	1,458

用語解説

Newly Band：新規放鳥

Repeat：6か月以内に新放鳥地から5km以内で再捕獲されたもの

Return：6か月以上経ってから新放鳥地から5km以内で再捕獲されたもの

Recovery：新放鳥地から5km以上離れた場所で再捕獲されたもの

※鳥類標識調査のデータの利用に関して、公益財団法人山階鳥類研究所から許可を得ています(山階保全第7-29号)。

表5 米子水鳥公園の年別鳥類標識調査 新放鳥記録(単位:羽)

種名	学名\年度	1995 ~ 2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	合計
コブハクチョウ	<i>Cygnus oror</i>	1											1
コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus bewickii</i>	7											7
ヒドリガモ	<i>Mareca penelope</i>	4											4
カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	82											82
マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	24	1										25
オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	311											311
コガモ	<i>Anas crecca</i>	62											62
ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>	1											1
キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>	0				1			1				2
スズガモ	<i>Aythya marila</i>	1	1										2
キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	14											14
クイナ	<i>Rallus indicus</i>	4		1									5
バン	<i>Gallinula chloropus</i>	5											5
ヒクイナ	<i>Zapornia fusca</i>	7								2	1		10
ヒメクイナ	<i>Zapornia pusilla</i>	1											1
カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>	7											7
ハジロカイツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>	1											1
コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	14								1	3		18
タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>	1											1
オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>	0							1				1
オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>	0				1							1
エリマキシギ	<i>Calidris pugnax</i>	1											1
キリアイ	<i>Calidris falcinellus</i>	0							1				1
ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	0			1					1		1	3
トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	18							18	1	1	1	39
ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	6								2		1	9
オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>	1											1
チュウジシギ	<i>Gallinago megala</i>	2											2
タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	40	3	1		2				1	3	2	52
ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>	1							2			1	4
アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	20											20
クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>	0								1			1
アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>	0							1				1
コアオアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	3							1		1		5
タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>	3										2	5
アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	1											1
クロハラアジサシ	<i>Chlidonias hybrida</i>	1											1
オオミズナギドリ	<i>Calonectris leucomelas</i>	3											3
カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>	1											1
クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i>	0		1									1
ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i>	21				3							24
ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>	8											8
アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	15		1									16
ダイサギ	<i>Ardea alba</i>	34											34
チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i>	7											7
コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	10											10

表5 米子水鳥公園の年別鳥類標識調査 新放鳥記録(単位:羽)

種名	学名\年度	1995 ~ 2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	合計
ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>	2											2
アオバズク	<i>Ninox scutulata</i>	1											1
カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	81	6	3		1	2	1			3	2	99
アリスイ	<i>Jynx torquilla</i>	1											1
サンコウチョウ	<i>Terpsiphone atrocaudata</i>	0				1	1						2
アカモズ	<i>Lanius cristatus</i>	1											1
モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	45	1		1	4		3	1			1	56
ツリスガラ	<i>Remiz pendulinus</i>	345						2					347
ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	14						1		1			16
ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	6											6
ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	111	1			2			6		9	6	135
ウグイス	<i>Horornis diphone</i>	68	4	1	4		15	4	4	3	2	13	118
ヤブサメ	<i>Urosphena squameiceps</i>	1							1	1			3
ムジセツカ	<i>Phylloscopus fuscatus</i>	0			1								1
チフチャフ	<i>Phylloscopus collybita</i>	1											1
センダイムシクイ	<i>Phylloscopus coronatus</i>	0		1									1
メボソムシクイ	<i>Phylloscopus xanthodryas</i>	19	1				4	1	1	2		2	30
オオムシクイ	<i>Phylloscopus examinandus</i>	0				1	3	4	1	2	1	1	13
メボソムシクイ上種	<i>Phylloscopus borealis s.l.</i>	1											1
オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	526	9	27	49	56	27	63	53	35	40	77	962
コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	8768	227	419	416	486	413	538	547	479	352	312	12957
スゲヨシキリ	<i>Acrocephalus schoenobaenus</i>	0				1							1
ヨーロッパヨシキリ	<i>Acrocephalus scirpaceus</i>	0						1					1
エゾセンニュウ	<i>Locustella amnicola</i>	0			2		3	1	5	2	1		14
シベリアセンニュウ	<i>Locustella certhiola</i>	1											1
シマセンニュウ	<i>Locustella ochotensis</i>	2114	123	556	720	409	352	755	516	391	380	359	6675
ウチヤマセンニュウ	<i>Locustella pleskei</i>	1					1	12	3	1		1	19
マキノセンニュウ	<i>Locustella lanceolata</i>	1		1	1		1	1					5
セツカ	<i>Cisticola juncidis</i>	785	39	48	58	22	14	41	34	40	20	23	1124
メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>	2					2					1	5
キクイタダキ	<i>Regulus regulus</i>	2	1										3
コムクドリ	<i>Agropsar philippensis</i>	1											1
マミジロ	<i>Geokichla sibirica</i>	1											1
クロツグミ	<i>Turdus cardis</i>	0							1	1		1	3
シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	11	1										12
アカハラ	<i>Turdus chrysolaus</i>	1											1
ツグミ	<i>Turdus eunomus</i>	71											71
コサメビタキ	<i>Muscicapa dauurica</i>	1											1
オオルリ	<i>Cyanoptila cyanomelana</i>	1											1
ノゴマ	<i>Calliope calliope</i>	175	4	3	39	83	150	97	97	78	10	94	830
キビタキ	<i>Ficedula narsissina</i>	2											2
ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureoreus</i>	27	2			1	1	3	2	3		6	45
イソヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>	1	1	1									3
ノビタキ	<i>Saxicola stejnegeri</i>	53	6	1	1	3	4	6	7	5	1	3	90
スズメ	<i>Passer montanus</i>	600	1					1		1			603
ヤマヒバリ	<i>Prunella montanella</i>	1											1

表5 米子水鳥公園の年別鳥類標識調査 新放鳥記録(単位:羽)

種名	学名\年度	1995 ~ 2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	合計
ツメナガセキレイ	<i>Motacilla flava</i>	1											1
キセキレイ	<i>Motacilla cinerea</i>	2											2
ハウセキレイ	<i>Motacilla alba</i>	9	1									2	12
セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>	6							1				7
セジロタヒバリ	<i>Anthus gustavi</i>	1											1
タヒバリ	<i>Anthus spinoletta</i>	7	1	1			1						10
アトリ	<i>Fringilla montifringilla</i>	8	1				2					1	12
ベニマシコ	<i>Carpodacus sibiricus</i>	8		2			6			1			17
カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>	7	1				1	1				2	12
ベニヒワ	<i>Acanthis flammea</i>	3											3
ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>	76			2	3	3	2		1		4	91
ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>	12			1		3		1	2	1	3	23
コホオアカ	<i>Emberiza pusilla</i>	1											1
カシラダカ	<i>Emberiza rustica</i>	30	2	1		6	3	1	2			3	48
ミヤマホオジロ	<i>Emberiza elegans</i>	0				1							1
シベリアアオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	0										1	1
アオジ	<i>Emberiza personata</i>	35			2	1	4	1	4	1	1	4	53
シベリアジュリン	<i>Emberiza pallasi</i>	30	4	1	1	5	2	4	13	1	3		64
コジュリン	<i>Emberiza yessoensis</i>	6											6
オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	10244	895	271	362	399	493	310	381	337	252	487	14431
出現種数(種)		111	26	20	17	23	26	25	29	29	20	31	111
放鳥数(羽)		25072	1337	1341	1661	1492	1511	1854	1706	1397	1085	1417	38456

※鳥類標識調査のデータの利用に関して、公益財団法人山階鳥類研究所から許可を得ています(山階保全第7-29号)。

③再放鳥記録(表4,6)

6種41羽(前年比+1種、+19羽)

④標識鳥回収記録(表7)

米子水鳥公園で標識放鳥した個体が他地域で回収された事例：2種9羽
(前年比:-1種、-3羽)

他地域で標識放鳥された個体を米子水鳥公園で回収した事例：2種24羽
(前年比：同種数、+13羽)

表6 米子水鳥公園の年別鳥類標識調査 再放鳥記録(単位:羽)

種名	学名\年度	1995 ~ 2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	合計
カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	8											8
マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	1											1
オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	17											17
ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	0								1			1
トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	0							2				2
タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	1									1		2
アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	1											1
コアオアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	1											1
ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i>	1											1
ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>	1											1
カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	21											21
モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	6				1			1				8
ツリスガラ	<i>Remiz pendulinus</i>	2											2
ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	1											1
ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	1											1
ウグイス	<i>Cettia diphone</i>	4										1	5
オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	58	1	4	1			3			2	5	74
コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	1513	10	5	2	3	2	13	9	11	7	5	1580
シマセンニュウ	<i>Locustella ochotensis</i>	69	1	1	1		1	1	1			1	76
セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>	145	7	9	2	1	1	10	11	12	3	6	207
シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	2											2
ツグミ	<i>Turdus naumanni</i>	5											5
ノゴマ	<i>Erithacus calliope</i>	5						2					7
ジョウビタキ	<i>Phoenicurus auroreus</i>	2							1	2			5
スズメ	<i>Passer montanus</i>	4											4
アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	2											2
シベリアジュリン	<i>Emberiza pallasii</i>	2				1			1				4
オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	398	19	13	9	14	13	7	16	12	9	23	533
出現種数(種)		27	5	5	5	5	4	6	8	5	5	6	28
放鳥数(羽)		2246	38	32	15	20	17	36	42	38	22	41	2564

※鳥類標識調査のデータの利用に関して、公益財団法人山階鳥類研究所から許可を得ています(山階保全第7-29号)。

表7 2024年の標識鳥回収記録

足環番号	種名	学名	放鳥年月日	放鳥時の性	放鳥時の年齢	放鳥地	方法	回収年月日	回収時の性	回収時の年齢	回収地	方法	距離 (km)	経過年月	経過日数
2AP 45443	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20211205	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20241031	M	A	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	6	2	10
01J 59834	ヨシバ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20231008	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20240927	U	A	秋田県南秋田郡大湯村西5大湯草原鳥獣保護	標識調査	776	0	11
2AP 45393	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20211126	M	1W	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20241014	M	A	北海道河東郡菅更町駒場	標識調査	1201	2	10
2AR 12702	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	2023105	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20241012	M	A	秋田県南秋田郡大湯村西5大湯草原鳥獣保護	標識調査	776	0	11
01J 59880	ヨシバ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20221002	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20240929	U	A	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	6	1	11
2AP 45861	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20221111	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20240604	M	A	北海道亀田郡七飯町藤城	標識調査	965	1	4
2AP 45109	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20211105	F	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20240417	F	A	北海道亀田郡七飯町藤城	標識調査	965	2	5
2AP 45250	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20211107	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20241031	M	A	新潟県新潟市北区(旧豊栄市)新鼻福島潟	標識調査	599	2	11
2AP 45886	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20221030	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	20241104	M	J	兵庫県豊岡市城崎町福島・菊屋島・戸島	標識調査	140	2	0
01J 56046	ヨシバ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20211004	U	A	鳥取県出雲市(旧平田市)瀬分町・園町斐伊川	標識調査	20240929	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	38	2	11
01J 68792	ヨシバ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	20240927	U	U	秋田県南秋田郡大湯村西5大湯草原鳥獣保護	標識調査	20240929	U	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	776	0	0
2AS 19978	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20240428	F	1S	北海道亀田郡七飯町藤城	標識調査	20241101	F	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	965	0	6
2AP 06805	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20211101	F	1W	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	20241101	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	6	3	0
2AM 58778	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20231101	F	1W	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	20241101	F	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	6	1	0
2AR 63365	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20231030	F	A?	新潟県柏崎市安政町徳田自然緑地	標識調査	20241103	F	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	521	1	0
2AR 76188	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20241105	M	A	兵庫県豊岡市下鶴井・赤石円山川	標識調査	20241108	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	138	0	0
2AM 58678	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20231031	F	A	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	20241108	F	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	6	1	0
2AR 58993	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20241103	F	1W	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	20241108	F	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	6	0	0
2AR 76090	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20241104	M	J	兵庫県豊岡市城崎町福島・菊屋島・戸島	標識調査	20241108	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	140	0	0
2AR 76157	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20241105	F	J	兵庫県豊岡市下鶴井・赤石円山川	標識調査	20241108	F	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	138	0	0
2AL 83567	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20211119	M	1W	兵庫県豊岡市下鶴井・赤石円山川	標識調査	20241110	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	138	2	11
2AS 54376	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20241022	F	J	新潟県新潟市西区赤塚佐湯	標識調査	20241110	F	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	138	0	0
2AP 74244	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20241031	M	1W	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	20241115	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	565	0	0
2AP 38697	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20241111	F	J	兵庫県豊岡市下鶴井・赤石円山川	標識調査	20241115	F	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	138	0	0
2AR 97323	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20231013	F	J	北海道苫小牧市植苗フナナイ湖	標識調査	20241115	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	1087	1	1
2AR 85882	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20231014	M	J	北海道釧路郡釧路町岩保木・広里	標識調査	20241115	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	1280	1	1
2AP 87608	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20241109	M	1W	鳥取県安来市東赤江町別石	標識調査	20241115	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	6	0	0
2AR 09301	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20221121	F	J	兵庫県豊岡市城崎町福島・菊屋島・戸島	標識調査	20241115	F	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	140	1	11
2AP 86223	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20221126	M	1W	鳥取県鳥取市青谷町青谷	標識調査	20241115	M	A	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	66	1	11
2AR 76320	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20241114	M	J	兵庫県豊岡市下鶴井・赤石円山川	標識調査	20241122	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	138	0	0
2AR 76168	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20241105	M	J	兵庫県豊岡市下鶴井・赤石円山川	標識調査	20241122	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	138	0	0
2AS 91532	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20241101	F	J	新潟県新潟市北区(旧豊栄市)新鼻福島潟	標識調査	20241122	F	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	599	0	0
2AR 36746	オオソコバ	<i>Emberiza schoeniclus</i>	20241026	M	J	新潟県新潟市北区(旧豊栄市)新鼻福島潟	標識調査	20241122	M	J	鳥取県米子市彦名新田米子水鳥公園	標識調査	599	0	0

性 M : Male (オス) 年齢 A : Adult (成鳥) 放鳥時の性 F : Female (メス) J : Juvenile (幼鳥) U : Unknown (不明) 1W : First Winter (第1回冬羽) 1S : First Summer (第1回夏羽)

鳥類標識調査のデータ使用については、公益財団法人山階鳥類研究所から許可を得ている(山階保全第7-29号)

(3) 中海周辺のガン・ハクチョウ類の採食分布調査(受託調査)

事業名：中海周辺におけるガン・ハクチョウ類の採食分布調査

発注者：公益財団法人ホシザキグリーン財団

期間および頻度：10月～3月まで年6回

調査地：中海周辺のガンカモ類の採食地となっている水田

結果：コハクチョウの採食地における最大値は、2月に記録した2,171羽であり、2011年の冬の調査開始以降、3番目に多く記録した年だった。一方、マガンの採食は2017年度より安来市論田を中心に観察されるようになっており、最大値は1月の調査で確認した372羽で、昨年の524羽より減少した。また、1月にはオオハクチョウ26羽、3月にはヒシクイが45羽を記録し、2月にコブハクチョウが田んぼで採食しているのが確認された。これまでコブハクチョウは田んぼで採食することがほとんどなく、珍しい事例である。



写真 46 島根県安来市の水田地帯で採食中の
コハクチョウ(2024年12月14日)



写真 47 島根県安来市の水田地帯で採食中の
オオハクチョウ(2024年12月14日)



写真 48 島根県安来市の水田地帯で採食中の
マガン(2024年12月14日)



写真 49 島根県安来市の水田地帯で採食中の
コブハクチョウ(2025年2月1日)



写真 50 島根県安来市の水田地帯で採食中の
ヒシクイ(2025年3月1日)

(4) 中海周辺に飛来するコハクチョウのねぐら調査(図 10)

10月から3月の第3日曜日の早朝に、中海全域の埭にいるコハクチョウの
個体数調査を行いました。確認されたコハクチョウの総個体数の最大値は、1
月の2,336羽で前年(2,541羽)より205羽減少しました。

2024年12月から能義平野の利弘地区のふゆみずたんぼが拡大して概算で
25haに水が張られ、園内で埭をとるコハクチョウが0羽になることがありま
した。他にも、1月から日野川東岸域の春日地区にも2haほどのふゆみずたん
ぼができ、日野川堰で埭をとるコハクチョウが移動しました。

また、コハクチョウ以外の鳥は、能義平野のふゆみずたんぼで1月にオオ
ハクチョウ25羽、マガン15羽が埭をとっていたほか、2月にコウノトリ3
羽も確認しました。



写真 51 安来市宇賀荘地区をねぐらとする
コハクチョウ(2024年12月15日)



写真 52 安来市内のふゆみずたんぼをねぐら
とするオオハクチョウ(2025年1月12日)

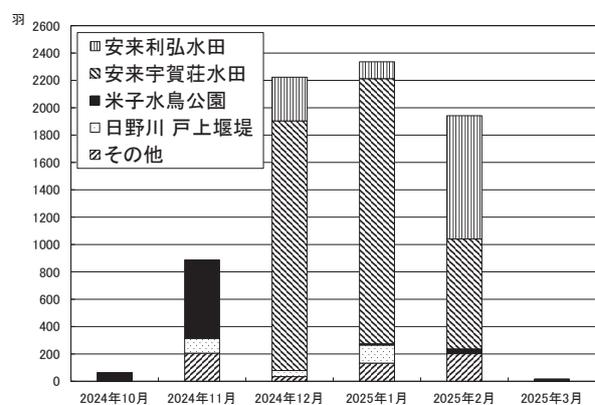
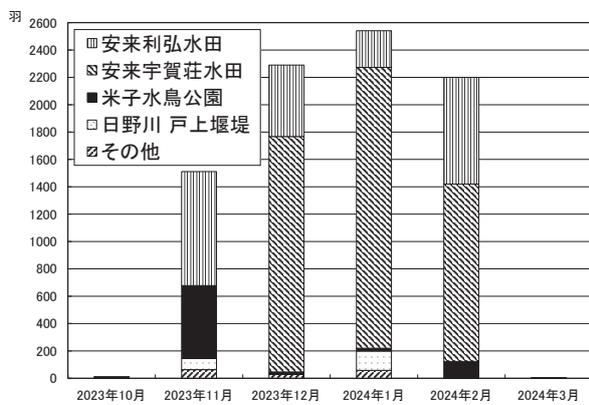
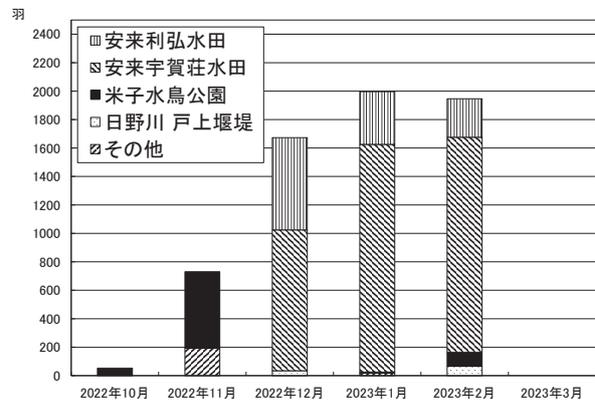
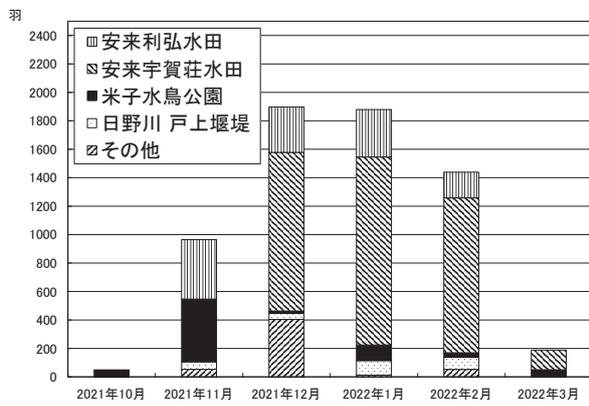
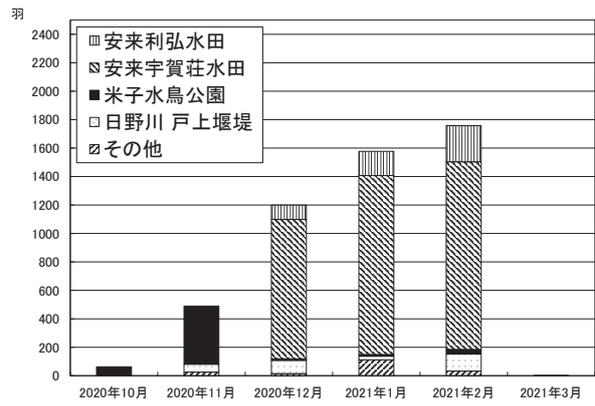
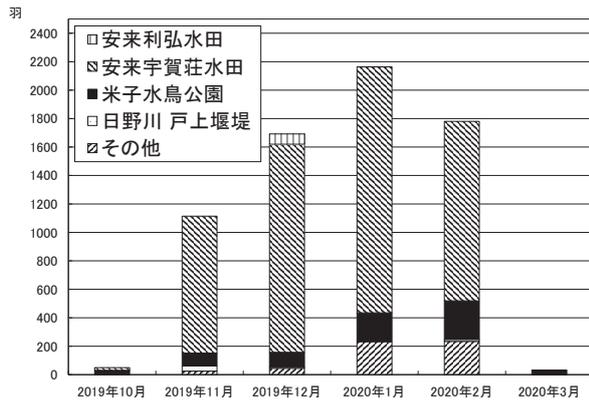


図9 中海周辺のねぐらで確認したコハクチョウの個体数変動 (2019年度～2024年度)

(5) その他動物類の確認記録

今年度は、鳥類以外の動物類を不明種も含めて 334 種類確認しました(表 8)。そのうち、レッドデータブックとっとり第 3 版(2023 年 3 月発行)に記載されている種類は、ミナミメダカ(絶滅危惧Ⅱ類：VU)、アキアカネ(準絶滅危惧：NT)、ショウリョウバッタモドキ(NT)、タイコウチ(NT)、ツマグロキチョウ(NT)、ニホンスッポン(情報不足：DD)、ツチガエル(DD)、ヒメガムシ(DD)を確認しました。そのほか、3 月に行ったヨシ刈りの際に、ヨシ原からカヤネズミの巣を 12 個採集しました。



写真 53 越冬明けのクロコノマチョウ
(2024 年 4 月 28 日)



写真 54 メダカ池にいたスッポン
(2024 年 5 月 27 日)



写真 55 タイコウチの幼虫
(2024 年 6 月 26 日)



写真 56 オオヤマトンボ(2024 年 7 月 17 日)



写真 57 タヌキ(2024年7月19日)



写真 58 サトキマダラヒカゲ
(2024年7月24日)



写真 59 ミヤマアカネ(2024年9月23日)



写真 60 ツマグロキチョウ
(2024年9月27日)



写真 61 ショウリョウバッタモドキのオス
(2025年9月27日)



写真 62 ヨシ刈り大会中に見つかった
カヤネズミ (2025年3月23日)

表8 2024年度に米子水鳥公園で確認された動物類(334種)※不明種含む

綱	目	科	種名	学名	標本数・採集日	写真の有 無	確認日
有様状体綱	三岐眼目	リクウスズムシ科	コウガイビル亜科の一種	<i>Bipalium</i> sp.			2024/7/15
腹足綱	柄眼目	コウラナメクジ科	チャコウラナメクジ類の一種	<i>Ambigolimax</i> sp.	2exs. (6/9)	○	2024/6/9, 7/15
腹足綱	汎有肺目	サカマキガイ科	サカマキガイ	<i>Physella acuta</i>	4exs. (5/25)		2024/5/25, 6/26
腹足綱	原始蝸舌目	ゴマガイ科	ゴマガイ科の一種	<i>Diplommatinidae</i> sp.			2024/8/17
ミミズ綱	厚環帯目	フトミズ科	フトミズ科の一種	<i>Megascolecidae</i> sp.		○	2024/6/9, 7/15 ほか、 普通
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	ヒメグモ科	シロカネイソウグモ	<i>Argyrodes bonadea</i>	1♂	○	2024/6/9
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	アシナガグモ科	アシナガグモ属の一種	<i>Tetragnathidae</i> sp.		○	2024/5/5
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	アシナガグモ科	チュウガタシロカネグモ	<i>Leucauge blanda</i>			2024/5/15
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	アシナガグモ科	ジョロウグモ	<i>Nephila clavata</i>		○	2024/9/12, 9/22, 9/27
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	コガネグモ科	オニグモ	<i>Araneus ventricosus</i>		○	2024/5/25, 6/9, 9/22
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	コガネグモ科	コガネグモ	<i>Argiope amaena</i>			2024/7/13
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	コガネグモ科	ナガコガネグモ	<i>Argiope bruennichi</i>		○	2024/9/12, 9/22, 9/27
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	コガネグモ科	ゴミグモ	<i>Cyclosa octotuberculata</i>		○	2024/4/28
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	コガネグモ科	コゲチャオニグモ	<i>Neoscona punctigera</i>		○	2024/5/18
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	コガネグモ科	サツマノミダマシ	<i>Neoscona scyllioides</i>		○	2024/6/9
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	コモリグモ科	ハラクロコモリグモ	<i>Lycosa coelestis</i>		○	2024/6/9
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	キシダグモ科	ハシリグモ属の一種1	<i>Dolomedes</i> sp.1		○	2024/5/5
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	キシダグモ科	ハシリグモ属の一種2	<i>Dolomedes</i> sp.2		○	2024/6/9
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	キシダグモ科	ハヤテグモ	<i>Perenethis fascigera</i>		○	2024/5/5
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	タナグモ科	クサグモ	<i>Agelena silvatica</i>		○	2024/5/18
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	フクログモ科	マダラフクログモ	<i>Clubiona deletrix</i>	1♀		2024/6/9
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	ワシグモ科	メキリグモ属の一種	<i>Gnaphosidae</i> sp.		○	2024/5/5
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	ワシグモ科	メキリグモ	<i>Gnaphosa kompiensis</i>	1♂		2024/6/9
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	カニグモ科	カニグモ科の一種	<i>Thomisidae</i> sp.		○	2024/5/18
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	カニグモ科	ハナグモ	<i>Ebrechtella tricuspidata</i>		○	2024/5/5
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	ハエトリグモ科	ヤハズハエトリ	<i>Mendosa elongata</i>	1♂	○	2024/5/18
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	ハエトリグモ科	シラヒゲハエトリ	<i>Menemerus brachygnathus</i>		○	2024/6/22
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	ハエトリグモ科	アリグモ	<i>Myrmarche japonica</i>	1♂ (5/18)		2024/4/28, 5/18, 5/25, 6/8, 9/12
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	ハエトリグモ科	メスジロハエトリ	<i>Phintella versicolor</i>	1♀ (6/9)	○	2024/5/19, 6/9
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	ハエトリグモ科	ミスジハエトリ	<i>Plexippus setipes</i>		○	2024/5/18
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	ハエトリグモ科	カラスハエトリ	<i>Rhene atrata</i>		○	2024/5/5
クモ綱 (蛛形綱)	クモ目	ハエトリグモ科	アオオビハエトリ	<i>Siler vittatus</i>		○	2024/6/6
ムカデ綱	ゲジ目	ゲジ科	ゲジ	<i>Thereuonema tuberculata</i>	1♀	○	2024/5/18
ムカデ綱	オオムカデ目	オオムカデ科	トビズムカデ	<i>Scolopendra mutilans</i>	1ex. (6/9)	○	2024/6/6, 6/9, 8/14, 8/21, 8/23
蜘蛛綱	ワラジムシ目	ワラジムシ科	ワラジムシ	<i>Parcellio scaber</i>	1♀ (6/9)	○	2024/6/9, 9/12 ほか 周年で普通
蜘蛛綱	ワラジムシ目	オカダンゴムシ科	オカダンゴムシ	<i>Armadillidium vulgare</i>	1♂1♀ (6/9)	○	2024/5/18, 6/9, 7/15, 9/12 ほか、周年で普通 2024/6/26
蜘蛛綱	ワラジムシ目	コツブムシ科	イソコツブムシ属の一種	<i>Gnaronimphaeroma</i> sp.			2024/6/26 ほか、 つばき池周辺に普通
蜘蛛綱	ワラジムシ目	フナムシ科	フナムシ属の一種	<i>Ligia</i> sp.		○	2024/6/26 ほか、 つばき池周辺に普通
蜘蛛綱	ワラジムシ目	フナムシ科	キタフナムシ	<i>Ligia cinerascens</i>	1♂	○	2024/6/9
蜘蛛綱	アミ目	不明	アミ目の一種	<i>Mysida</i> sp.			2024/6/26 ほか、 つばき池周辺に普通
蜘蛛綱	エビ目	アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>			2024/7/10, 6, 10/23
昆虫綱	トビムシ目	不明	トビムシ目の一種	<i>Collembola</i> sp.	1ex.		2024/6/26
昆虫綱	トビムシ目	アヤトビムシ科	ザウテルアヤトビムシ	<i>Homidia sauteri</i>			2024/8/17
昆虫綱	トンボ目 (蜻蛉目)	イトトンボ科	アオモンイトトンボ	<i>Ischnura senegalensis</i>			2024/6/26, 7/13, 8/21, 8/23, 9/11, 9/22, 9/27, 10/4
昆虫綱	トンボ目 (蜻蛉目)	ヤンマ科	ギンヤンマ	<i>Anax parthenope julius</i>			2024/5/4, 7/10, 7/13, 7/24, 8/23, 9/1, 9/4, 10/23
昆虫綱	トンボ目 (蜻蛉目)	ヤンマ科	カトリヤンマ	<i>Gynacantha japonica</i>		○	2024/9/1, 9/4, 9/5
昆虫綱	トンボ目 (蜻蛉目)	サナエトンボ科	ウチウヤンマ	<i>Sinictinogomphus clavatus</i>			2024/7/15
昆虫綱	トンボ目 (蜻蛉目)	エゾトンボ科	オオヤマトンボ	<i>Epophthalmia elegans</i>		○	2024/6/13, 7/17, 7/19, 7/20
昆虫綱	トンボ目 (蜻蛉目)	トンボ科	コフキトンボ	<i>Deielia phaon</i>			2024/6/26
昆虫綱	トンボ目 (蜻蛉目)	トンボ科	シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>	1♂ (5/5)	○	2024/4/27, 4/28, 5/3, 5/4, 5/5, 5/9, 5/10, 5/15, 5/17, 6/20, 6/21, 6/27, 7/4, 7/12, 7/13, 7/19, 7/20, 7/21, 7/24, 9/1, 9/4
昆虫綱	トンボ目 (蜻蛉目)	トンボ科	ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i>	1♀ (7/5)		2024/5/5, 7/1, 7/3, 7/4, 7/5, 7/6, 7/7, 7/10, 7/12, 7/13, 7/17, 7/28, 8/2, 8/23, 8/31, 9/12, 9/14, 9/20, 9/23
昆虫綱	トンボ目 (蜻蛉目)	トンボ科	コシアキトンボ	<i>Pseudothemis zonata</i>			2024/7/4, 7/13
昆虫綱	トンボ目 (蜻蛉目)	トンボ科	テョウトンボ	<i>Rhyothemis fuliginosa</i>		○	2024/7/10, 7/13, 7/17, 7/25, 7/27, 8/1
昆虫綱	トンボ目 (蜻蛉目)	トンボ科	ミヤマアカネ	<i>Sympetrum pedemontanum elatum</i>			2024/9/23
昆虫綱	トンボ目 (蜻蛉目)	トンボ科	アキアカネ	<i>Sympetrum frequens</i>			2024/11/14
昆虫綱	トンボ目 (蜻蛉目)	トンボ科	ナツアカネ	<i>Sympetrum darwinianum</i>			2024/10/23, 10/24
昆虫綱	トンボ目 (蜻蛉目)	トンボ科	オナガアカネ	<i>Sympetrum cordulegaster</i>			2024/10/4, 10/5

表8 2024年度に米子水鳥公園で確認された動物類(334種)※不明種含む

綱	目	科	種名	学名	標本数・採集日	写真の有 無	確認日
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	ナガカメムシ科	ヨツボシテビナガカメムシ	<i>Botocuda japonicus</i>	3♂3♀		2024/8/17
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	ナガカメムシ科	ヒメオオメナガカメムシ	<i>Geocoris proteus</i>	1♂1♀		2024/6/30
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	ナガカメムシ科	サビヒョウタンナガカメムシ	<i>Horridipamera inconspicua</i>	1♂		2024/7/7
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	ナガカメムシ科	ブチヒラタナガカメムシ	<i>Kleidocerys nubilus</i>	1♀	○	2024/5/18
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	ナガカメムシ科	クロアシホソナガカメムシ	<i>Paromius jejunos</i>	1♂		2024/6/30
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	ツノカメムシ科	エサキモンキツノカメムシ	<i>Sastragala esakii</i>	1♀(5/19)	○	2024/5/19, 7/20
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	ツチカメムシ科	ツチカメムシ	<i>Macroscytus japonensis</i>	1♀		2024/8/17
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	カメムシ科	キマダラカメムシ	<i>Erthesina fulva</i>	1♀(6/9)	○	2024/5/9, 6/9, 7/6, 9/8
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	カメムシ科	ツヤアオカメムシ	<i>Glaucias subpunctatus</i>	1♀(8/11)	○	2024/7/24, 8/11
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	カメムシ科	クサギカメムシ	<i>Halyomorpha halys</i>			2024/8/11
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	カメムシ科	チャバネアオカメムシ	<i>Plautia stali</i>	1♂(5/5), 1♀(5/18), 1♀(7/7)	○	2024/5/5, 5/18, 5/19, 7/7, 7/24, 8/11
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	アメンボ科	アメンボ	<i>Aquarius paludum paludum</i>		○	2024/4/17
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	アメンボ科	アメンボ	<i>Aquarius paludum paludum</i>		○	2024/4/14, 4/17
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	ケシミズカメムシ科	ケシミズカメムシ	<i>Hebrus nipponicus</i>	1ex.		2024/6/26
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	ミズギワカメムシ科	トゲミズギワカメムシ	<i>Saldoida armata</i>	4♀1幼虫(6/26)		2024/6/26, 6/30
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	ミズムシ科(昆)	テビミズムシ属Basileonecta亜属の一種	<i>Micronecta (Basileonecta) sp.</i>	1♀		2024/6/30
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	タイコウチ科	タイコウチ	<i>Laccotrephes japonensis</i>	2♀1脱皮殻(6/30)		2024/6/30, 10/23
昆虫綱	カメムシ目(半翅目)	マツモムシ科	コマツモムシ	<i>Anisops ogasawarensis</i>			2024/10/23
昆虫綱	アミメカゲロウ目(脈翅目)	クサカゲロウ科	クサカゲロウ科の一種	<i>Chrysopidae sp.</i>		○	2024/7/27
昆虫綱	アミメカゲロウ目(脈翅目)	ウスバカゲロウ科	ホシウスバカゲロウ属の一種	<i>Paraglenurus sp.</i>	1♀		2024/7/13
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	セセリチョウ科	チャバネセセリ	<i>Pelopidas mathias oberthueri</i>		○	2024/5/5, 5/19, 9/12成虫と幼虫, 9/22
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	シジミチョウ科	ルリシジミ	<i>Celastrina argiolus iadanides</i>	2♀	○	2024/6/9
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	シジミチョウ科	ツバメシジミ	<i>Everes argiades argiades</i>	1♂(6/9)	○	2024/5/4, 6/9
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	シジミチョウ科	ベニシジミ	<i>Lycena phlaeas chinensis</i>	1♀(5/5)	○	2024/4/14, 4/17, 5/5
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	シジミチョウ科	トラフシジミ	<i>Rapala arata</i>	1♀	○	2024/5/5
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	シジミチョウ科	ヤマトシジミ本土亜種	<i>Zizeeria maha argia</i>		○	2024/4/28, 5/4, 5/5, 5/17, 5/18, 9/12, 9/22, 9/27
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	タテハチョウ科	コムラサキ	<i>Apatura metis substituta</i>	1ex.	○	2024/5/27
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	タテハチョウ科	ツマガロヒョウモン	<i>Argyreus hyperbius hyperbius</i>		○	2024/5/9, 5/11
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	タテハチョウ科	ゴマダラチョウ本土亜種	<i>Hestina persimilis japonica</i>		○	2024/5/11, /29, 6/2, 7/21, 7/24
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	タテハチョウ科	ルリタテハ本土亜種	<i>Kaniska canace nojaponicum</i>		○	2024/4/17
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	タテハチョウ科	クロコマチョウ	<i>Melanitis phedima oitensis</i>	1ex.(4/28)	○	2024/4/28, 7/15
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	タテハチョウ科	ヒメジャノメ	<i>Mycalesis gotama fulginia</i>	1♂	○	2024/6/9
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	タテハチョウ科	サトキマダラヒカゲ	<i>Neope goschkevitschii</i>		○	2024/7/24
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	アゲハチョウ科	アオスジアゲハ	<i>Graphium sarpedan nipponum</i>		○	2024/5/5, 8/2
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	アゲハチョウ科	キアゲハ	<i>Papilio machaon hippocrates</i>			2024/9/12
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	アゲハチョウ科	アゲハ	<i>Papilio xuthus</i>		○	2024/4/14, 5/5, 7/1
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	シロチョウ科	モンキチョウ	<i>Colias erate paliographa</i>		○	2024/5/5, 5/9
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	シロチョウ科	ツマグロキチョウ	<i>Eurema laeta bethebeba</i>	1ex.(9/22)	○	2024/9/22, 27
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	シロチョウ科	キタキチョウ	<i>Eurema mandarina</i>		○	2024/4/14, 5/18, 9/22, 9/27
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	シロチョウ科	モンシロチョウ	<i>Pieris rapae crucivara</i>		○	2024/4/17, 5/5
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	スガ科	マサキスガ	<i>Yponomeuta megunonis</i>	6exs.(6/9)	○	2024/6/9
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	ツトガ科	ツトガ科ノメイガ亜科の一種	<i>Pyraustinae sp.</i>		○	2024/5/18
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	ツトガ科	シロヒトモンノメイガ	<i>Analthes semitrifalis orbicularis</i>		○	2024/5/19
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	ツトガ科	ヒメガリノメイガ	<i>Anania verbascalis</i>	1ex.(6/9)	○	2024/5/18, 6/9
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	ツトガ科	モンキシロノメイガ	<i>Cirrhochrista brizalis</i>	1ex.		2024/6/9
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	ツトガ科	マエベニノメイガ	<i>Paliga minnehaha</i>			2024/8/11
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	シャクガ科	シャクガ科の一種1	<i>Geometridae sp.1</i>		○	2024/5/18
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	シャクガ科	シャクガ科の一種2	<i>Geometridae sp.2</i>		○	2024/5/18
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	シャクガ科	フタテンオエダシャク	<i>Chiasmia defixaria</i>	2exs.		2024/8/11
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	シャクガ科	コウスアオシャク	<i>Chlorissa obliterata</i>			2024/6/9
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	シャクガ科	Scopula属の一種	<i>Scopula sp.</i>		○	2024/6/9
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	スズメガ科	ウンモンズズメ	<i>Callambulyx tatarinovii gabyae</i>		○	2024/7/24
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	スズメガ科	ベニスズメ	<i>Deilephila elpenor lewisii</i>			2024/8/11
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	スズメガ科	キロスズメ	<i>Theretra nessus nessus</i>			2024/8/11
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	スズメガ科	セスジスズメ	<i>Theretra aldenlandiae aldenlandiae</i>			2024/9/22幼虫
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	ドクガ科	マイマイガ	<i>Lymantria dispar japonica</i>		○	2024/5/19
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	ドクガ科	ゴマフリドクガ日本本土・奄美亜種	<i>Somena pulverea pulverea</i>		○	2024/6/9
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	ヤガ科	アサケンモン	<i>Acronicta pruinosa</i>		○	2024/9/5
昆虫綱	チョウ目(鱗翅目)	ヤガ科	コガタキシタバ	<i>Catocala praegraxa obliterata</i>		○	2024/7/6

表8 2024年度に米子水鳥公園で確認された動物類(334種)※不明種含む

綱	目	科	種名	学名	標本数・採集日	写真の有 無	確認日
昆虫綱	チョウ目 (鱗翅目)	ヤガ科	シマフコヤガ	<i>Cargatha nitens</i>	1ex.		2024/8/11
昆虫綱	チョウ目 (鱗翅目)	ヤガ科	シマフコヤガ	<i>Cargatha nitens</i>	1ex.		2024/8/11
昆虫綱	チョウ目 (鱗翅目)	ヤガ科	シマケンモン	<i>Craniophora fasciata</i>		○	2024/7/24
昆虫綱	チョウ目 (鱗翅目)	ヤガ科	キノコトウ	<i>Cryphia mitsuhashi</i>	1ex.		2024/8/11
昆虫綱	チョウ目 (鱗翅目)	ヤガ科	アカデンクチバ	<i>Erygia apicalis</i>	1ex.		2024/8/11
昆虫綱	チョウ目 (鱗翅目)	ヤガ科	ナカグロクチバ	<i>Grammodes geometrica</i>			2024/9/22
昆虫綱	チョウ目 (鱗翅目)	ヤガ科	ヨトウガ	<i>Mamestra brassicae</i>			2024/8/11
昆虫綱	チョウ目 (鱗翅目)	ヤガ科	ウラギンキヨトウ	<i>Mythimna hamifera</i>	1ex.		2024/8/11
昆虫綱	チョウ目 (鱗翅目)	ヤガ科	ムクゲコノハ	<i>Thyas juno</i>			2024/9/8
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	ヒメガガンボ科	Styringomyia属の一種	<i>Styringomyia</i> sp.	2exs.		2024/7/7
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	ガガンボ科	ガガンボ科の一種	<i>Tipulidae</i> sp.		○	2024/5/5、5/19
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	ガガンボ科	ガガンボ科の一種	<i>Tipula</i> sp.	1♂		2024/5/5
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	スカカ科	トウナグクロスカカ	<i>Leptocnops nipponensis nipponensis</i>		○	2024/5/10、5/27、5/30、6/12、6/13 ほか、5月～7月にかけて大量発生
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	ユスリカ科	ユスリカ科の一種	<i>Chironomidae</i> sp.			普通
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	カ科	カ科の一種1	<i>Culicidae</i> sp.1			2024/6/26
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	カ科	カ科の一種2	<i>Culicidae</i> sp.2	2exs.		2024/7/7
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	ケバエ科	ハグロケバエ	<i>Bibio tenebrosus</i>		○	2024/4/25
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	スカカ科	ケバエ下目の一種	<i>Bibionomorpha</i> sp.		○	2025/3/26
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	アブ科	トシオカアブ	<i>Tabanus toshiokai</i>	1ex.		2024/7/14
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	ムシヒキアブ科	マグリケムシヒキ属の一種	<i>Neoitamus</i> sp.	1♀(5/5)、1♂(6/9)	○	2024/5/5、6/9
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	ムシヒキアブ科	シオヤアブ	<i>Promachus yesanicus</i>		○	2024/7/5、7/6、7/13
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	ツリアブ科	コウヤツリアブ	<i>Anthrax aygulus</i>	1♀		2024/7/13
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	アシナガバエ科	チビアシナガバエ属の一種	<i>Chrysatus</i> sp.	1ex.		2024/6/9
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	アシナガバエ科	ホソアシナガバエ亜科の一種1	<i>Sciapodinae</i> sp. 1	1ex.	○	2024/6/9
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	アシナガバエ科	ホソアシナガバエ亜科の一種2	<i>Sciapodinae</i> sp. 2	1ex.		2024/6/9
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	アシナガバエ科	ホソアシナガバエ亜科の一種3	<i>Sciapodinae</i> sp. 3	1♂1♀		2024/6/9
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	アシナガバエ科	ホソアシナガバエ亜科の一種4	<i>Sciapodinae</i> sp. 4	1ex.		2024/6/9
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	アシナガバエ科	ホソアシナガバエ亜科の一種5	<i>Sciapodinae</i> sp. 5	1ex.		2024/6/9
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	ハナアブ科	タカサゴハラトハナアブ	<i>Mallata takasagensis</i>	1♂		2024/7/13
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	ハナアブ科	クロベッコウハナアブ	<i>Volucella nigricans</i>	1♀		2024/9/20
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	ミバエ科	ミカドハマダラミバエ	<i>Staurella mikado</i>		○	2024/7/7
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	トゲハネバエ科	トゲハネバエ科の一種	<i>Heleomyzidae</i> sp.	1♀	○	2024/5/18
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	ハナバエ科	ハナバエ亜科の一種	<i>Anthomyiinae</i> sp.	1ex.		2024/6/9
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	クロツヤバエ科	クロツヤバエ科の一種	<i>Lonchaeidae</i> sp.	1ex.		2024/6/9
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	クロバエ科	クロバエ科の一種	<i>Calliphoridae</i> sp.		○	2024/5/5
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	ニクバエ科	ニクバエ科の一種	<i>Sarcophagidae</i> sp.	1♀	○	2024/6/9
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	クロバエ科	トウキョウキンバエ	<i>Hemipyrellia ligurriens</i>	1♀	○	2024/5/5
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	クロバエ科	ヒツジキンバエ	<i>Lucilia cuprina</i>	1ex.		2024/6/9
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	クロバエ科	ミヤマキンバエ	<i>Lucilia papuensis</i>	1ex.		2024/6/9
昆虫綱	ハエ目 (双翅目)	ヤドリバエ科	ヤドリバエ科の一種	<i>Tachinidae</i> sp.		○	2024/5/5
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	ホソクビゴミムシ科	ミイデラゴミムシ	<i>Pheropsophus jessoensis</i>	1♂(6/9)、1ex.(6/30)	○	2024/6/9、6/30
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	オサムシ科	ニセマルガタゴミムシ	<i>Amara congrua</i>	3♂(6/9)、3♂1♀(8/17)	○	2024/6/9、8/17
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	オサムシ科	ゴミムシ	<i>Anisodactylus signatus</i>		○	2024/5/18
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	オサムシ科	オオトボシアオゴミムシ	<i>Chaenius micans</i>	1♂(5/5)	○	2024/5/5、5/18
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	オサムシ科	キボシアオゴミムシ	<i>Chaenius pasticalis</i>		○	2024/9/27、9/28
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	オサムシ科	ウスアカクログオミムシ	<i>Harpalus sinicus</i>	2♂1♀		2024/8/17
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	オサムシ科	エチゴトックリゴミムシ	<i>Oodes echigonus</i>	1♀		2024/6/30
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	オサムシ科	カラカネゴミムシ	<i>Platymetopus flavilabris</i>	1♀(6/9)	○	2024/6/9、9/28
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	オサムシ科	マメゴミムシ	<i>Stenolophus fulvicornis</i>	1♀		2024/8/17
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	ゲンゴロウ科	ハイイロゲンゴロウ	<i>Eretes griseus</i>		○	2024/8/11
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	ゲンゴロウ科	コシマゲンゴロウ	<i>Hydaticus grammicus</i>	3♂		2024/6/30
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	ガムシ科	セマルガムシ	<i>Celostoma stultum</i>	3exs.		2024/6/26
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	ガムシ科	キイロヒラタガムシ	<i>Enochrus simulans</i>	3exs.(6/30)		2024/6/30、9/8
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	ガムシ科	ルイスヒラタガムシ	<i>Helochares pallens</i>	3exs.		2024/6/30
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	ガムシ科	ヒメガムシ	<i>Sternolophus rufipes</i>	2exs.(6/30)	○	2024/4/17、6/30、10/23
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	シテムシ科	オオヒラタシテムシ	<i>Eusilpha japonica</i>	1ex.(6/9)	○	2024/6/9、7/13
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	シテムシ科	シテムシ科の一種	<i>Silphidae</i> sp.		○	2024/6/9
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	ハネカクシ科	アオバアリガタハネカクシ	<i>Paederus fuscipes</i>	1♀(6/30)	○	2024/6/30、9/8
昆虫綱	コウチュウ目 (鞘翅目)	ハネカクシ科	ハネカクシ科の一種	<i>Staphylinidae</i> sp.	1ex.		2024/7/15

表8 2024年度に米子水鳥公園で確認された動物類(334種)※不明種含む

綱	目	科	種名	学名	標本数・採集日	写真の有無	確認日
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ハネカクシ科	シリホソハネカクシ属の一種	<i>Tachyporus</i> sp.	2exs.		2024/8/17
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	クワガタムシ科	ヒラタクワガタ本土亜種	<i>Dorcus titanus pilifer</i>		○	2024/5/19, 6/16, 7/6, 7/21, 8/11, 9/23, 10/4, 12/4, 2025/1/5
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	クワガタムシ科	コクワガタ	<i>Dorcus rectus rectus</i>		○	2024/5/4, 6/7, 6/9, 6/16, 7/24, 9/5
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	クワガタムシ科	ノコギリクワガタ	<i>Prosopocoilus inclinator inclinator</i>		○	2024/7/13, 7/17, 10/4
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	ヒメスクラコガネ	<i>Anomala geniculata</i>	8exs.(7/7)		2024/7/7, 8/11
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	ドウガネブイブイ	<i>Anomala cuprea</i>	2exs.(7/7)	○	2024/6/5, 6/9, 7/7, 8/11
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	アオドウガネ	<i>Anomala albopilosa albopilosa</i>		○	2024/7/13, 7/27, 8/11, 9/22
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	ヒメコガネ	<i>Anomala rufocuprea</i>	1ex.		2024/7/7
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	ナミハナムグリ	<i>Cetonia pilifera</i>	1♀(6/3)	○	2024/4/26, 4/28, 5/5, 5/18, 5/22, 6/3
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	セマダラコガネ	<i>Exomala orientalis</i>	1ex.		2024/7/7
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	コアオハナムグリ	<i>Gametis jucunda</i>	1ex.(5/18), 1♂(6/9)	○	2024/5/18, 6/9
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	オオウロコガネ	<i>Holotrichia parallela</i>			2024/8/11
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	アカビロウドコガネ	<i>Maladera castanea</i>			2024/7/21, 8/11
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	オオコフキコガネ	<i>Melolontha frater</i>	1♂1♀(7/7)	○	2024/7/7, 7/13, 8/11, 9/22
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	コガネムシ	<i>Mimela splendens</i>	1♂		2024/5/18
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	ウスチャコガネ	<i>Phyllopertha diversa</i>	1♂	○	2024/5/5
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	マメコガネ	<i>Papilia japonica</i>		○	2024/6/9
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	シラホシハナムグリ	<i>Protaetia brevitarsis brevitarsis</i>		○	2024/7/6
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	シロテンハナムグリ	<i>Protaetia orientalis submarmorea</i>		○	2024/5/5, 6/9, 7/21, 7/24, 7/25, 8/22, 9/5
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	カナブン	<i>Pseudotrynorrhina japonica</i>		○	2024/6/16, 7/6
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コガネムシ科	カブトムシ	<i>Trypoxylus dichotomus septentrionalis</i>		○	2024/7/6, 7/20, 7/21, 7/24, 7/25, 8/1, 8/2, 8/14, 8/21死体, 8/22, 8/31, 2025/3/19幼虫
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コメツキムシ科	サビキコリ	<i>Agrypnus binodulus binodulus</i>	1ex.	○	2024/6/9
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コメツキムシ科	オオフタモンウバタメコメツキ	<i>Cryptalaus larvatus larvatus</i>		○	2024/7/6
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コメツキムシ科	クロシコメツキ	<i>Melanotus senilis senilis</i>	3♂1♀(5/18), 1ex.(6/9)	○	2024/5/18, 6/9
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	コメツキムシ科	クシコメツキ属の一種	<i>Melanotus</i> sp.	1ex.	○	2024/5/5
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ジョウカイボン科	セボシジョウカイ	<i>Lycocerus vitellinus</i>	1ex.(5/18)	○	2024/5/5, 5/18
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	カツオブシムシ科	ヒメカツオブシムシ	<i>Attagenus unicolor japonicus</i>	1♂1♀	○	2024/5/18
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	カツオブシムシ科	ベニモンオビカツオブシムシ	<i>Orphnus japonicus</i>	1♂2♀	○	2024/7/17
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	カツオブシムシ科	カマキリタマゴカツオブシムシ	<i>Thaumaglossa rufocapillata</i>	1♀	○	2024/6/9
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	テントウムシ科	ムーアシロホシテントウ	<i>Calvia muiri</i>	1ex.	○	2024/5/18
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	テントウムシ科	ナナホシテントウ	<i>Coccinella septempunctata</i>	1ex.(6/9)	○	2024/4/13, 5/5, 5/18, 6/9, 9/12, 9/22, 9/27
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	テントウムシ科	ナミテントウ	<i>Harmonia axyridis</i>		○	2024/4/14, 4/28, 5/5
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	テントウムシ科	ヒメカメコテントウ	<i>Propylea japonica</i>		○	2024/6/9
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	テントウムシ科	コウロヒメテントウ	<i>Scymnus posticalis</i>	1♀		2024/6/30
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	テントウムシシダマシ科	ヨツボシテントウダマシ	<i>Ancylopus pictus asiaticus</i>		○	2024/6/9
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ケシキスイ科	ヒメヒラタクシキスイ属の一種	<i>Eपुरaea</i> sp.	1ex.		2024/8/17
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	カミキリモドキ科	キバナカミキリモドキ	<i>Nacadera luteipennis</i>	1♂	○	2024/6/9
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	カミキリモドキ科	フタイロカミキリモドキ	<i>Oedemera sexualis sexualis</i>	1♀(5/5)	○	2024/5/5, 5/18
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ゴミムシシダマシ科	クワイロクテキムシ	<i>Barboesthes acicularis</i>	1ex.	○	2024/6/21
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ゴミムシシダマシ科	ルリゴミムシシダマシ	<i>Deraosphera subviolaceus</i>	1ex.	○	2024/6/21
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ゴミムシシダマシ科	スジコガシラゴミムシシダマシ	<i>Heterotaraxus carinula</i>		○	2024/6/9, 9/27
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ゴミムシシダマシ科	ニホンキマワリ本土亜種	<i>Plesiophtalmus nigrocyaneus nigrocyaneus</i>		○	2024/7/20
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ゴミムシシダマシ科	サトユミアシゴミムシシダマシ	<i>Promethis valgipes</i>	1♀(4/14), 1ex.(7/7)		2024/4/14, 7/7, 8/11
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ゴミムシシダマシ科	ホンドニジゴミムシシダマシ	<i>Tetraphyllus paykullii</i>	1ex.(6/30)		2024/6/30, 8/11
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	カミキリムシ科	クワカミキリ	<i>Apriona japonica</i>		○	2024/9/6
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	カミキリムシ科	シロスジカミキリ	<i>Batocera lineolata</i>		○	2024/6/6, 6/9
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	カミキリムシ科	エグリトラカミキリ	<i>Chlorophorus japonicus</i>	1♀(5/18)	○	2024/5/18, 5/19
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	カミキリムシ科	ホシベニカミキリ	<i>Eupramus ruber</i>	1♂(5/18)	○	2024/5/18, 7/24
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ハムシ科	クロウリハムシ	<i>Aulacophara nigripennis nigripennis</i>			2024/5/5, 9/12
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ハムシ科	ムシクソハムシ	<i>Chlamisus spilotus</i>	1ex.	○	2024/5/18
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ハムシ科	キアシルリツツハムシ	<i>Cryptocephalus fortunatus</i>	1ex.	○	2024/5/18
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ハムシ科	クワハムシ	<i>Flautiaxia armata</i>	1ex.	○	2024/5/18
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ホソクチゾウムシ科	ギンギシホソクチゾウムシ	<i>Perapion violaceum</i>		○	2024/5/25
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ゾウムシ科	ナツグミシギゾウムシ	<i>Curculio elaeagni</i>	1♀	○	2024/5/18
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ゾウムシ科	アルファルファタコゾウムシ	<i>Hypera postica</i>		○	2024/11/6
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	ゾウムシ科	クチフトゾウムシ亜科の一種	<i>Entiminae</i> sp.	1ex.	○	2024/5/5
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	オサゾウムシ科	シバオサゾウムシ	<i>Sphenophorus venatus vestitus</i>		○	2024/8/18
昆虫綱	コウチュウ目(鞘翅目)	クイムシ科	クイムシ科の一種	<i>Scolytidae</i> sp.	16exs.		2024/8/17
昆虫綱	ハチ目(膜翅目)	ハバチ科	ヒラアシハバチ	<i>Graesus japonicus</i>	1♀	○	2024/5/18
昆虫綱	ハチ目(膜翅目)	ヒメバチ科	ヒメバチ科の一種	<i>Ichneumonidae</i> sp.	1ex.		2024/6/9
昆虫綱	ハチ目(膜翅目)	アシブトコバチ科	キアシブトコバチ	<i>Brachymeria lasus</i>		○	2025/1/18

表8 2024年度に米子水鳥公園で確認された動物類(334種)※不明種含む

綱	目	科	種名	学名	標本数・採集日	写真の有 無	確認日
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	アリ科	オオハリアリ	<i>Brachyponera chinensis</i>	2ワーカー		2024/8/17
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	アリ科	オオアリ属の一種	<i>Camponotus</i> sp.	1ワーカー		2024/8/17
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	アリ科	ウメツオオアリ	<i>Camponotus vitiosus</i>		○	2024/5/19, 8/17
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	アリ科	ケアリ属の一種1	<i>Lasius</i> sp. 1	2ワーカー		2024/8/17
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	アリ科	ケアリ属の一種2	<i>Lasius</i> sp. 2	1♂		2024/7/7
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	アリ科	アメロアリ	<i>Nylanderia flavipes</i>	5ワーカー		2024/8/17
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	アリ科	アミアリ	<i>Pristomyrmex punctatus</i>	1ワーカー(6/9) 8ワーカー(8/17)		2024/6/9, 8/17
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	アリ科	トフシアリ	<i>Solenopsis japonica</i>	2ワーカー		2024/8/17
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	アリ科	トカラウロコアリ	<i>Strumigenys membranifera</i>	1ワーカー		2024/8/17
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	アリ科	ウロコアリ属の一種	<i>Strumigenys</i> sp.	2ワーカー		2024/8/17
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	アリ科	フタフシアリ亜科の一種	<i>Myrmicinae</i> sp.		○	2024/9/28
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	アリ科	トビイロシワアリ	<i>Tetramorium tsushimae</i>	1ワーカー(6/26)、 1ワーカー(6/30)		2024/6/26, 6/30
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	スズメバチ科	セグロアシナガバチ本土亜種	<i>Polistes jakohamae jakohamae</i>			2024/4/27, 5/19, 5/22, 6/19, 7/24, 7/28
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	スズメバチ科	ヤマトアシナガバチ	<i>Polistes japonicus</i>			2024/5/19, 12/4
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	スズメバチ科	モンズズメバチ	<i>Vespa crabro</i>			2024/7/28
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	スズメバチ科	オオスズメバチ	<i>Vespa mandarinia</i>		○	2024/4/27, 5/4, 5/15, 5/17, 5/19, 5/25, 5/29, 6/5, 6/19, 6/20, 6/21, 6/22, 6/23, 6/27, 7/20, 8/1, 9/7, 9/11, 9/28, 10/4
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	スズメバチ科	コガタスズメバチ	<i>Vespa analis</i>		○	2024/6/15, 6/16, 6/19, 8/1, 9/5, 9/27, 10/4
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	スズメバチ科	ヒメスズメバチ	<i>Vespa ducalis</i>		○	2024/6/16, 6/19, 6/22, 6/27, 7/11, 7/12, 7/28, 8/1
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	クモバチ科	オオモンクモバチ	<i>Anoplius samariensis</i>	2♂		2024/7/5
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	コツチバチ科	Tiphia属の一種	<i>Tiphia</i> sp.	1ex.		2024/6/9
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	ツチバチ科	ツチバチ科の一種	<i>Scalidae</i> sp.		○	2024/7/6
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	アナバチ科	アマリカジガバチ	<i>Sceliphron caementarium</i>	1♀ (7/5)		2024/6/15, 7/5, 7/20
昆虫綱	ハチ目 (膜翅目)	ミツバチ科	キムネクマバチ	<i>Xylocopa appendiculata circumvolans</i>			2024/4/28, 5/17
硬骨魚綱	ダツ目	メダカ科	ミナメダカ	<i>Oryzias latipes</i>			2024/4/14, 10/23
硬骨魚綱	スズキ目	ハゼ科	ビリンゴ	<i>Gymnogobius breunigii</i>		○	2024/10/11
両生綱	無尾目	アカガエル科	トノサマガエル	<i>Pelophylax nigromaculatus</i>		○	2024/4/17, 4/18, 4/25, 4/28, 5/18, 5/19, 6/23, 7/15, 9/8
両生綱	無尾目	アカガエル科	ツチガエル	<i>Glandirana rugosa</i>			2024/6/6
両生綱	無尾目	ヌマガエル科	ヌマガエル	<i>Fejervarya kawamurai</i>		○	2024/5/5, 7/8
爬虫綱	カメ目	ヌマガメ科	ミンシツビアカミミガメ	<i>Trachemys scripta elegans</i>		○	2024/4/6, 4/25, 7/3, 7/17, 7/20, 10/30, 2025/3/31 ほか、 通年で普通
爬虫綱	カメ目	スッポン科	ニホンスッポン	<i>Pelodiscus japonicus</i>		○	2024/4/14, 5/15, 5/27, 7/2, 7/24, 8/2, 8/5, 8/9, 9/8, 10/4
爬虫綱	有鱗目	ヤモリ科	ニホンヤモリ	<i>Gekko japonicus</i>		○	2024/4/17, 5/10, 5/11, 5/17, 5/23, 5/27, 5/31, 7/6, 7/21, 8/15, 8/23, 8/29, 9/25ほか、ネイチャー センター内に普通
爬虫綱	有鱗目	トカゲ科	ニホントカゲ	<i>Plestiodon japonicus</i>			2024/7/7
爬虫綱	有鱗目	カナヘビ科	ニホンカナヘビ	<i>Takydromus tachydromoides</i>			2024/4/14, 9/22
爬虫綱	有鱗目	ナミヘビ科	シマヘビ	<i>Elaphe quadrivirgata</i>		○	2024/4/28, 7/7
爬虫綱	有鱗目	ナミヘビ科	アオダイショウ	<i>Elaphe climacophora</i>		○	2024/5/23, 5/25, 6/6, 6/8, 6/20, 7/6
爬虫綱	有鱗目	ナミヘビ科	ジムグリ	<i>Euprepophis conspicillatus</i>			2024/6/7
哺乳綱	コウモリ目 (翼手目)	ヒナコウモリ科	アブラコウモリ	<i>Pipistrellus abramus</i>			2024/8/17, 8/31 ほか、香か ら秋にかけて普通
哺乳綱	ネズミ目 (齧歯目)	ネズミ科	カヤネズミ	<i>Micromys minutus</i>		○	2024/11/29, 2025/3/17 巣、3/19, 3/23生体、巣
哺乳綱	ネズミ目 (齧歯目)	ヌートリア科	ヌートリア	<i>Myocastor coypus</i>		○	2024/4/4, 5/31, 2025/3/29 ほか、 通年で普通
哺乳綱	ネコ目 (食肉目)	イヌ科	タヌキ	<i>Nyctereutes procyonoides</i>		○	2024/5/31, 7/19, 7/20
哺乳綱	ネコ目 (食肉目)	イヌ科	キツネ	<i>Vulpes vulpes</i>			2025/2/6, 2/14, 2/17, 2/20
哺乳綱	ネコ目 (食肉目)	イタチ科	シベリアイタチ	<i>Mustela sibirica</i>			2024/4/14, 4/25, 6/6, 7/7, 7/17, 8/5, 8/23, 9/4, 10/5, 2025/1/29, 2/10, 3/21
哺乳綱	ネコ目 (食肉目)	ネコ科	ノネコ	<i>Felis catus</i>			2024/8/11, 8/22

(6)カイツブリの営巣数調査

園内で繁殖しているカイツブリの営巣状況を2002年から調査しています。今年度は7月23日に手漕ぎボートでつばさ池全域を巡り、1巣(前年比同数)確認しました(図11)。今年度は、通称タカの茂み前の岬のみで確認されました。

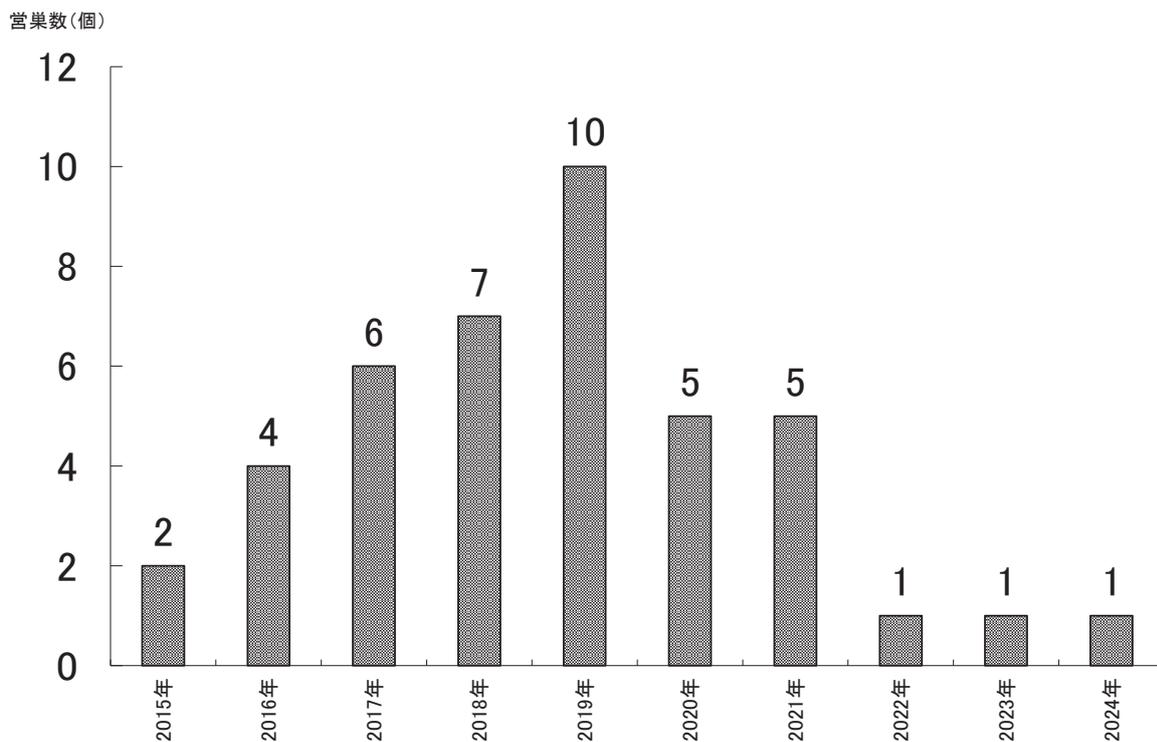


図10 米子水鳥公園で確認されたカイツブリの営巣数(2015年～2024年)



写真63 カイツブリの巣と卵(2024年7月23日)

(7) 鳥インフルエンザに関する調査協力(鳥取県受託事業)

高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況調査の検体として、カモ類の糞の採取を年4回実施しました。今年度は、11月から2月の間に月に一度の調査で採取提供した糞便計80検体からは、高病原性鳥インフルエンザウイルスは検出されませんでした。

※p. 15「高病原性鳥インフルエンザへの対応」も参照

(8) つばさ池の水質調査(水温と透視度)

つばさ池の水温と透視度についてモニタリング調査を行いました。採水は、水系生態循環回復システム取水口で行いました。

図11は、Jr. レンジャーの水質調査、およびカナツ技建工業株式会社の計測データを用いて作成しました。

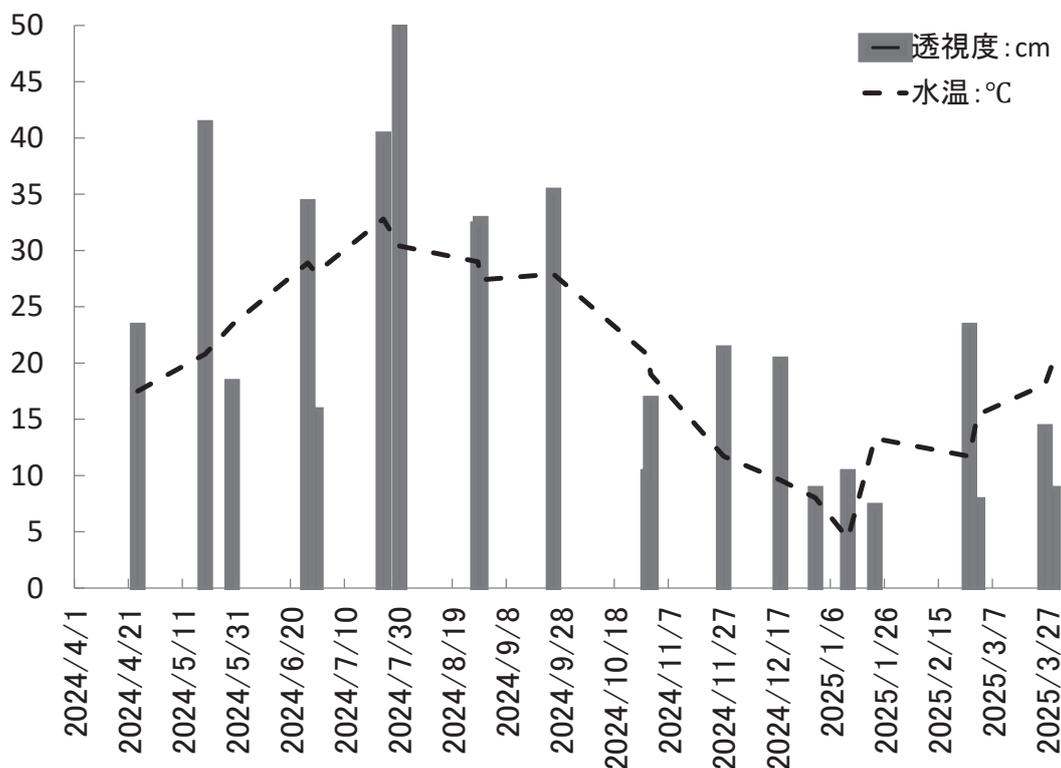


図11 米子水鳥公園つばさ池の水温と透視度の推移

(9) 学会等への参加・発表

日本鳥学会誌 2025 年 74 巻 1 号

日本国内における鳥類モニタリングの現状と活用：特に渡り性水鳥に着目して

ページ：27-43

著者：井上 遠，神谷 要，松本 文雄，守屋 年史，天野 達也，牛山 克己，柏木 実，田尻 浩伸，仲村 昇，市川 智子，酒井 郁

(10) 研究・調査協力

① 鳥取県生物多様性増進活動支援調査業務

依頼者：鳥取県生活環境部自然共生社会局自然共生課
株式会社地域環境計画

協力者：桐原佳介

内 容：候補地の方向性の整理に関する情報提供

② 中国横断自動車道岡山米子線（米子～境港）現地調査計画（猛禽類）についての聞き取り調査協力

依頼者：国土交通省中国地方整備局倉吉河川国道事務所
株式会社長大

協力者：桐原佳介

内 容：米子～境港間で猛禽類調査を実施するにあたっての聞き取り調査協力

③ 環境省レッドリスト改訂に関する鳥取県のトンボ類の生息状況調査

依頼者：日本トンボ学会自然保護委員会環境省レッドリスト改訂作業チーム

協力者：桐原佳介

内 容：県内の有識者に依頼して回答が得られた県内のトンボ類の生息状況の情報を提供

4. 普及啓発事業(年間のべ 39,639 名が参加) ※前年度比+23,714 名

(1) 自然観察会(年間のべ 1,350 名が参加) ※前年度比-177 名

表9 令和5年度 自然観察会実施実績
(年間20企画 のべ参加者数1,350名：大人172名、中学生以下124名、不明1,054名)

実施月日	時間	テーマ	会場	参加人数		講師・担当
				大人	中学生以下	
2024年4月27日(土)	09:30~11:30	春の植物で冠を作ろう!	米子水鳥公園	2	3	三原菜美 指導員 中原義之 講師
2024年4月28日(日)	09:30~11:30	水鳥公園一周ネイチャーウォーク	米子水鳥公園	11	3	三原菜美 指導員 桐原佳介 統括指導員
2024年4月29日(月)	10:00~13:00	昔の中海の貝殻を発掘しよう!	米子水鳥公園	2	1	米田洋平 企画指導員 中原義之 講師
2024年5月3日(金・祝)	19:00~20:00	夜のコウモリウォッチング!	米子水鳥公園	10	9	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年5月4日(土)	10:30~11:30	米子水鳥公園バックヤードツアー	米子水鳥公園	2	6	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員
2024年5月5日(日)	14:00~16:00	春の昆虫ウォッチング!	米子水鳥公園	10	9	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年5月6日(月・祝)	10:30~11:30	春のメダカ池を観察!	米子水鳥公園	6	7	神谷 要 館長 米田洋平 企画指導員
2024年6月8日(土)	13:30~15:00	野鳥の育てを観察しよう!	米子水鳥公園	4	3	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年7月21日(日)	19:00~20:00	樹液に集まる虫を観察しよう!	米子水鳥公園	8	8	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年7月27日(土)	19:00~20:00	セミの羽化を観察しよう!	米子水鳥公園	9	10	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年8月11日(日)	20:00~21:00	明かりに集まる虫を観察しよう!	米子水鳥公園	9	7	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員 金田直人 講師
2024年9月22日(日)	10:00~12:00	米子水鳥公園のカマキリ大調査	米子水鳥公園	2	3	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員 金田直人 講師
2024年10月26日(土)	14:00~15:00 (予定)	カモの種類を見分けてみよう! (中止)	米子水鳥公園	-	-	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年11月10日(日)	07:00~08:00	早朝のコハクチョウを観察しよう!	米子水鳥公園	13	3	神谷 要 館長
2024年12月7日(土)	13:30~15:30	冬の木の実を探してリースを作ろう!	米子水鳥公園	8	9	神谷 要 館長 中原義之 講師
2025年1月1日(水)	07:00~08:00	初日の出!コハクチョウ観察会	米子水鳥公園	29	3	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員
2025年1月1日(水)	開館中いつでも	水鳥公園の生き物カルタで遊ぼう!	米子水鳥公園	32	38	桐原佳介 統括指導員ほか
2025年2月1日(土) ~2月28日(金)	開館中いつでも	世界湿地の日記念「米子水鳥公園の シギ・チドリ総選挙2025」	米子水鳥公園	のべ1054		桐原佳介 統括指導員
2025年3月2日(日)	07:00~08:00	さよならコハクチョウ!	米子水鳥公園	15	2	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員



写真 64 春の植物で冠を作ろう！
(2024年4月27日)



写真 65 水鳥公園一周ネイチャーウォーク
(2024年4月28日)



写真 66 夜のコウモリウォッチング！
(2024年5月3日)



写真 67 米子水鳥公園バックヤードツアー
(2024年5月4日)



写真 68 鳥の子育てを観察しよう！
(2024年6月10日)



写真 69 セミの羽化を観察しよう！
(2024年7月27日)



写真 70 明かりに集まる虫を観察しよう！
(2024年8月11日)



写真 71 米子水鳥公園のカマキリ大調査！
(2024年9月22日)



写真 72 早朝のコハクチョウを観察しよう！
(2024年11月10日)



写真 73 冬の木の実を探してクリスマスリースを作ろう！
(2024年12月7日)



写真 74 初日の出！コハクチョウ観察会
(2025年1月1日)



写真 75 さよならコハクチョウ！
(2025年3月2日)

(2) 手作り自然教室(年間のべ1,332名が参加) ※前年度比+107名

表10 令和5年度 手作り自然教室実施実績
(年間18企画 参加者のべ1,332名:大人537名、中学生以下620名、不明175名)

実施月日	時間	テーマ	会場	参加人数		講師・担当
				大人	中学生以下	
2024年4月21日(日)	09:30~12:10	野鳥のステンシル教室	米子水鳥公園	4	5	米田洋平 企画指導員 講師:和田陽子
2024年4月27日(土) ~5月6日(月・祝)	09:00~17:30	オリジナル「ドール」を作ろう!	米子水鳥公園	93	126	米田洋平 企画指導員 ほか
2024年6月16日(日)	10:00~12:00	メタルでサルボウガイを作ろう!	米子水鳥公園	9	7	米田洋平 企画指導員 講師:マルフィッシュ工房
2024年7月20日(土) ~7月31日(水)	09:00~17:30	オリジナル生き物うちわを作ろう!	米子水鳥公園	45	36	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年7月28日(日)	09:30~12:20 13:30~16:00	小鳥のお家を作ろう!Part1	米子市 児童文化センター	8	11	米田洋平 企画指導員 講師:NPO法人日本野鳥の 会鳥取県支部
2024年8月1日(木) ~8月16日(金)	09:00~17:30	オリジナル生き物缶「バツ」を作ろう!	米子水鳥公園	95	143	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年8月17日(土) ~8月25日(日)	09:00~17:30	フウ板で生き物「おぼろ」を作ろう!	米子水鳥公園		のべ175	米田洋平 企画指導員 ほか
2024年8月18日(日)	09:30~12:00 13:30~16:00	小鳥のお家を作ろう!Part2	米子水鳥公園	10	15	米田洋平 企画指導員 講師:NPO法人日本野鳥の 会鳥取県支部
2024年9月28日(土) ~9月29日(日)	09:00~17:30	フワフワどんぐりストラップを作ろう!	米子水鳥公園	18	13	三原菜美 指導員
2024年10月20日(日)	09:30~15:00	竿を作ってゴズを釣ろう!	米子水鳥公園	5	7	米田洋平 企画指導員
2024年11月17日(日)	09:30~14:00	鳥の羽根のブローチを作ろう!	米子水鳥公園	5	5	米田洋平 企画指導員 講師:「バードカービング」米子
2024年12月22日(日) ~12月28日(土)	09:00~17:30	鳥の巳年年賀状を書こう!	米子水鳥公園	のべ18	のべ28	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員 ほか
2024年12月22日(日) ~12月28日(土)	09:00~17:30	カモのしおりを作ろう!	米子水鳥公園	のべ47	のべ62	三原菜美 指導員 ほか
2024年12月22日(日)	09:00~12:00	水鳥の絵を描く会part1	米子水鳥公園	5	8	米田洋平 企画指導員
2025年1月1日(水)	08:00~17:30	ドングリこま回り大会2025	米子水鳥公園	のべ152	のべ135	桐原佳介 統括指導員 ほか
2025年1月4日(土)	09:00~12:00	水鳥の絵を描く会part2	米子水鳥公園	8	8	米田洋平 企画指導員
2025年2月16日(日)	10:00~14:00	中海の恵みを味わおう会!	米子水鳥公園	9	6	米田洋平 企画指導員
2025年3月15日(土)	10:30~12:30	羊毛フェルトで「リングバード」を作ろう!	米子水鳥公園	11	10	米田洋平 企画指導員 講師:ノームの糸車



写真 76 野鳥のステンシル教室
(2024年4月21日)



写真 77 木製のバードコールを作ろう！
(2024年5月4日)



写真 78 メタルでサルボウガイを作ろう！
(2024年6月16日)



写真 79 小鳥のお家を作ろう！Part1
(2024年7月28日)



写真 80 木製の生き物うちわを作ろう！
(2024年7月25日)



写真 81 生き物缶バッジを作ろう！
(2024年8月1日)



写真 82 プラ板で生き物キーホルダーを作ろう！(2024年8月22日)



写真 83 竿を作ってゴズを釣ろう！(2024年10月20日)



写真 84 鳥の羽根のブローチを作ろう！(2024年11月17日)



写真 85 水鳥の絵を描く会 Part2 (2024年12月22日)



写真 86 中海の恵みを味わおう会！(2025年2月16日)



写真 87 羊毛フェルトでヒーリングバードを作ろう！(2025年3月15日)

(3)子どもラムサールクラブ(年間のべ286名が参加) ※前年度比 +8名

表11 子どもラムサールクラブ2024実施実績
(年間11企画 参加者のべ286名：大人118名、小学生以下168名)

実施月日	実施時間	テーマ	会場	参加人数	
				大人	中学生以下
2024年4月14日(日)	09:30~12:30	第1回 「水鳥公園のヒミツの場所を探検！」	ネイチャーセンター、園内	14	20
2024年5月12日(日)	09:30~16:30	第2回 「新緑の大山で生き物探検！」 ※雨天のため中止	ネイチャーセンター、大山	-	-
2024年6月9日(日)	09:30~12:30	第3回 「園内の陸上生物を観察しよう！」	ネイチャーセンター、園内	13	22
2024年7月14日(日)	09:30~12:30	第4回 「園内の水生生物を観察しよう！」 ※雨天のため中止	ネイチャーセンター、園内	-	-
2024年9月8日(日)	09:30~12:00	第5回 「水鳥のために砂浜を作ろう！」	ネイチャーセンター、園内	13	17
2024年10月13日(日)	09:30~12:00	第6回 「ゴズを釣ってみよう！」	ネイチャーセンター、 正門前承水路	16	21
2024年11月10日(日)	09:30~12:00	第7回 「粟嶋神社で生き物探検！」	ネイチャーセンター、園内 粟嶋神社周辺	14	21
2024年12月8日(日)	09:30~12:00	第8回 「お気に入りの鳥の絵を描こう！」	ネイチャーセンター、園内	10	15
2025年1月12日(日)	08:30~16:00	第9回 「安来のコハクチョウと宍道湖の生き物を見に行こう！」	安来平野・ 斐伊川河口・ ゴビウス・ 宍道湖がリンパーク	16	17
2025年2月9日(日)	13:30~15:30	第10回 「冬の水鳥を観察しよう！」	ネイチャーセンター	9	16
2025年3月9日(日)	09:30~12:30	第11回 「一年間の活動を壁新聞にまとめよう！」	ネイチャーセンター	13	19



写真 88 子どもラムサールクラブ
「水鳥公園のヒミツの場所を探検！」
(2024年4月14日)



写真 89 子どもラムサールクラブ
「園内の陸上生物を観察しよう！」
(2024年6月9日)



写真 90 子どもラムサールクラブ
「水鳥のために砂浜を作ろう！」
(2024年9月8日)



写真 91 子どもラムサールクラブ
「ゴズを釣ってみよう！」
(2024年10月13日)



写真 92 子どもラムサールクラブ
「粟嶋神社で生き物探検！」
(2024年11月10日)



写真 93 子どもラムサールクラブ
「お気に入りの鳥の絵を描こう！」
(2024年12月8日)



写真 94 子どもラムサールクラブ
「安来のコハクチョウと宍道湖の生き物を
観に行こう!」(2025年1月12日)



写真 95 子どもラムサールクラブ
「冬の水鳥を観察しよう!」
(2025年2月9日)



写真 96 子どもラムサールクラブ
「一年間の活動を壁新聞にまとめよう!」
(2025年3月9日)

(4)米子市こどもエコクラブ(年間のべ110名が参加・米子市受託事業)
前年度比:-77名

表12 令和6年度 米子市こどもエコクラブ実施実績

(年間8企画 参加者のべ110名:大人28名、小学生82名)

実施月日	実施時間	テーマ	会場	大人	小学生 以下
2024年5月18日(土)	09:30~12:00	開講式&春の昆虫ウォッチング!	ネイチャーセンター、園内	3	14
2024年6月16日(日)	09:30~12:00	米子城の岩石を知ろう!	米子市児童文化センター、米子城跡周辺	11	3
2024年7月21日(日)	10:00~12:00	魚のからだを見てみよう!	視聴覚室	2	14
2024年8月17日(土)	09:30~12:00	土の中の生きものを探そう!	ネイチャーセンター、園内	3	13
2024年9月21日(土)	10:00~12:30	川の昆虫を観察しよう!	キナルなんぶ、新宮谷公園	4	12
2024年10月19日(土)	09:30~12:00	ゴズを釣ってみよう! ※雨天のため中止	ネイチャーセンター、正門前承水路	-	-
2024年11月16日(土)	13:30~15:30	水鳥公園で野鳥観察&工作をしよう!	ネイチャーセンター	3	12
2024年12月21日(土)	10:00~12:00	水鳥公園バックヤードツアー&1年間のふりかえり	園内	2	14



写真 97 米子市こどもエコクラブ
「開講式&春の昆虫ウォッチング!」
(2024年5月18日)



写真 98 米子市こどもエコクラブ
「米子城の岩石を知ろう!」
(2024年6月16日)



写真 99 米子市子どもエコクラブ
「魚のからだを見てみよう！」
(2024年7月21日)



写真 100 米子市子どもエコクラブ
「土の中の生き物を探そう！」
(2024年8月17日)



写真 101 米子市子どもエコクラブ
「川の昆虫を観察しよう！」
(2024年9月21日)



写真 102 米子市子どもエコクラブ
「水鳥公園で野鳥観察&工作をしよう！」
(2024年11月16日)



写真 103 米子市子どもエコクラブ
「バックヤードツアー&一年間のふりかえり」(2024年12月21日)

(5)園内クイズラリー(年間のべ 547 名が参加) ※前年度比-34 名

来園者が、開館時間中にいつでも楽しく遊べて、同時に自然のことが学べるクイズラリーを用意しました。クイズは3択問題で、ネイチャーセンター内に6問、屋外に4問設置しました。全問回答できたら、レンジャーカウンターで答え合わせをして、参加者には成績に応じて水鳥公園の生きものハガキやオリジナル生き物缶バッジをプレゼントしました。

問題は、季節に応じて3か月ごとに年4回更新しました。

◆全問正解者数

4月～6月：13人 / のべ96人中 (昨年度：16人 / のべ112人中)

7月～9月：9人 / のべ111人中 (昨年度：9人 / のべ101人中)

10月～12月：13人 / のべ110人中 (昨年度：10人 / のべ153人中)

1月～3月：24人 / のべ230人中 (昨年度：24人 / のべ215人中)

(6)メダカ池の生きもの採集(年間のべ 337 名が参加) ※前年度比+7 名

来園者が園内のメダカ池で生きもの採集を楽しめるように、受付でタモ網と虫かごの無料貸し出しを行いました。メダカ池の生きものは開園時間中いつでも自由に採集できますが、持ち帰りは禁止としました。

(7)ダンゴムシレース大会 2024(夏休み期間中のべ 594 名が参加) ※前年比+58 名

夏休み期間中に、園内でダンゴムシを捕まえて特設コースを歩かせて、スタートからゴールまでの時間を競うレース大会を開催しました。記録は1週間ごとに集計して、上位3人には上位から金、銀、銅の特製缶バッジをプレゼントしました。そして、夏休み終了後に各週の優勝者の中から総合優勝者を選び、KING OF DANGOMUSHI 認定証を授与してダンゴムシTシャツをプレゼントしました。

なお、参加者全員に参加記念品として、ダンゴムシのオリジナル缶バッジ・キーホルダー・携帯ストラップのいずれかをプレゼントしました。

期 間：令和6年7月20日(土)～8月25日(日)

会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター 展望ホール

参加人数：のべ594名(付き添いを除く)

総合優勝：種子直子 記録：10秒93(7月25日)

第1週 7月20日(土)～7月28日(日) 全107匹中

第1位 10秒93 7月25日(木) 種子直子
第2位 11秒07 7月28日(日) 丹羽秀俊
第3位 11秒37 7月28日(日) 川上奈津

第2週 7月29日(月)～8月4日(日) 全141匹中

第1位 11秒43 8月1日(木) 小野博孝
第2位 13秒09 7月29日(月) 中西昌平
第3位 13秒46 8月4日(日) 坂田啓輔

第3週 8月5日(月)～8月11日(日) 全103匹中

第1位 11秒81 8月11日(日) 石原裕斗
第2位 13秒96 8月09日(水) 小池仁菜
第3位 13秒99 8月10日(土) 箕島晃一

第4週目 8月12日(月)～8月18日(日) 全116匹中

第1位 13秒50 8月15日(木) 坂田啓輔
第2位 13秒59 8月16日(金) 大永あいり
第3位 13秒97 8月14日(水) 足立朔哉

第5週目 8月19日(月)～8月25日(日) 全127匹中

第1位 12秒77 8月24日(土) 藤井碧唯
第2位 13秒43 8月25日(日) 水谷美咲希
第3位 14秒16 8月25日(日) 宮野絵理子



写真 104 ダンゴムシレース大会 2023 開催風景
(2024年8月1日)

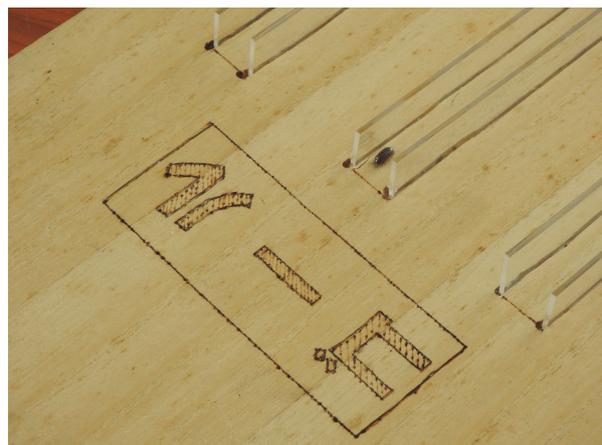


写真 105 レース中のダンゴムシ
(2024年8月1日)

(8)子ども自由研究応援事業(のべ92名が参加) ※前年度比+5名

小学生が自然科学をテーマに自由研究に取り組むための応援事業を、夏休み期間中に開催しました。また、生物に関する研究に取り組んでいる子どもに助言したほか、今年度に自然科学分野の自由研究に取り組んだ小学生を11月に招待して、自由研究発表会を開催しました(表13)。

表13 令和6年度 子ども自由研究応援事業 実施実績

(年間4企画、関連活動2件 参加者のべ92名：大人51名、中学生以下51名)

開催日	実施時間	企画名称	会場	参加人数	
				大人	中学生以下
2024年7月13日(土)	09:30~11:00	「虫捕りトラップで昆虫採集」制作編	米子水鳥公園	6	8
2024年7月15日(月・祝)	09:30~11:00	「虫捕りトラップで昆虫採集」採集編	米子水鳥公園	6	7
2024年8月4日(日)	10:00~11:30	標本箱を作って昆虫標本について学ぼう	米子水鳥公園	8	9
2024年8月14日(水)	16:00~17:00	カブトムシの自由研究について	米子水鳥公園	1	1
2024年8月16日(金)	10:30~11:00	水草調査について	米子水鳥公園	1	0
2024年11月24日(日)	13:30~17:00	第17回こども自由研究発表会	米子市福祉保健 総合センター ふれあいの里	29	16

◆第17回「こども自由研究発表会」招待者選考会

日時：令和6年10月6日(日)13:45~15:30
会場：米子市児童文化センター
協力：米子市小学校教育研究会理科部会
出席者：桐原佳介 統括指導員
津森 宏(NPO 法人日本野鳥の会鳥取県支部)
落合瑛子(地域貢献団体スワン米子)

◆第17回「こども自由研究発表会」

日時：令和6年11月24日(日) 13:00~16:45
会場：米子市福祉保健総合センター ふれあいの里 4階中会議室1・2
主催：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団
NPO 法人日本野鳥の会鳥取県支部
地域貢献団体スワン米子
米子水鳥公園友の会
協力：米子市小学校教育研究会
人数：大人25名、中学生2名、小学生13名、幼児1名、報道5名
※前年比+7名
運営スタッフ：職員3名、ボランティア9名



写真 106 虫捕りトラップで昆虫採集！製作編
(2024年7月13日)



写真 107 虫捕りトラップで昆虫採集！採集編
(2024年7月15日)



写真 108 標本箱を作って昆虫標本について
学ぼう！(2024年8月4日)



写真 109 第17回「こども自由研究発表会」
(2024年11月24日)



写真 110 研究発表した児童たちの記念写真
(2024年11月24日)

(9) 「彦名水鳥ウォーク 2024」

日 時：令和6年11月3日(日) 9:00～12:00

会 場：粟嶋神社駐車場

コース：粟嶋神社駐車場(スタート)→トンボ池→米子水鳥公園第1駐車場(第1ポイント)→米子水鳥公園芝生広場(第2ポイント)→裏門西側堤防(第3ポイント)→彦名排水機場西側堤防(第4ポイント)→彦名中橋南詰堤防(第5ポイント)→米子水鳥公園正門前堤防(第6ポイント)→米子水鳥公園第1駐車場(第7ポイント)→粟嶋神社駐車場(ゴール)
約5km

主 催：彦名校区自治連合会、公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

後 援：環境省大山隠岐国立公園管理事務所、米子市

協 力：彦名公民館、交通安全協会米子地区協会彦名支部、彦名地区環境をよくする会、米子市交通安全指導員、米子市スポーツ推進員、彦名駐在所、米子水鳥公園友の会

人 数：参加者177名、スタッフ49名 ※前年比-68名



写真111 チェックポイントでクイズに答えながらウォーキング(2024年11月3日)



写真112 クイズの答え合わせを受ける参加者(2024年11月3日)

(10) ドングリコマ回し大会 2025(参加者 206名 ※手作り自然教室に含む)

ドングリでコマを作って回し、ドングリコマが回った時間の長さに応じて、当公園オリジナルの巳(へび)年缶バッジをプレゼントしました。

期 間：令和6年1月1日(水・祝)～1月3日(金)

人 数：のべ302名 ※前年度比+96名

ルール：①自分で作ったドングリコマを使う

②一発勝負！(一日一回)

③記録は水鳥公園スタッフが計測する

④コマが回った時間の長さに応じて、

米子水鳥公園オリジナル辰年缶バッジをプレゼントする

・20秒以上：ミサゴの金バッジ

・10秒～20秒：ミコアイサの銀バッジ

・10秒以下：ミミカイツブリの銅バッジ

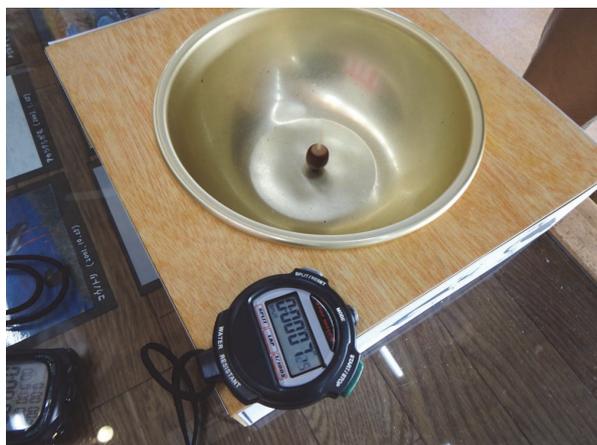


写真 113 開催風景(2025年1月1日)



写真 114 参加者にプレゼントした巳年缶バッジ

(11) 米子水鳥公園の生きものカルタで遊ぼう！(参加者 59 名)

お正月期間中に、米子水鳥公園に生息する生きもの 50 種類の特徴を川柳にしたオリジナルカルタで、自由に遊べるコーナーを開設しました。

開催期間：令和 7 年 1 月 1 日(水・祝)～1 月 3 日(金)

利用者数：大人 32 名、中学生以下 38 名 ※前年比+11 名



写真 115 米子水鳥公園の生きものカルタで遊ぼう！
(2025 年 1 月 1 日)

(12) 第 30 回「米子水鳥公園絵画コンクール」(応募総数 111 点・投票数 417 票)

米子水鳥公園では、平成 7 年に開園以来、毎年冬に水鳥の絵画と作文のコンクールを開催しており、第 12 回(平成 18 年度)以降は絵画のみのコンクールを開催しています。この企画と関連して、絵画コンクールに出展する作品を子ども達に描いてもらう機会として、「水鳥の絵を描く会」を実施しました。

応募作品は、投票審査の受付期間中に来館したお客様に、全展示作品の中から最も優秀と思う作品の番号を投票していただいた上で、審査員による審査会によって審査しました。審査基準は、子どもらしい描写と色使い、鳥の特徴をうまく捉えているか、などで、これらを総合判断して入賞作品を選定しました。

そして、全応募作品の中から、根上佳英さんの「白鳥の憩い」が最優秀賞に選ばれました。

主 催：公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団、地域貢献団体ツツミ子、NPO 法人日本野鳥の会鳥取県支部、米子水鳥公園友の会

後 援：米子市教育委員会、境港市教育委員会、南部町教育委員会、大山町教育委員会

応募期間：令和 6 年 12 月 14 日(土)～令和 7 年 1 月 8 日(水)

展示会場：米子水鳥公園ネイチャーセンター観察ホールおよびスロープ壁面

展示期間：令和 7 年 1 月 18 日(土)～3 月 2 日(日)

表彰式：令和 7 年 2 月 23 日(日)11:00～12:00

出席者：大人 28 名、小学生 20 名、幼児 5 名、来賓 4 名

応募総数：111 点 ※前年比-23 点

内 訳：米子市 92 点、境港市 9 点、南部町 1 点、大山町 5 点、島根県松江市 2 点、幼稚園・こども園 2 点(審査対象外)

・米子市……………20 校 ・境港市…………… 5 校

・南部町…………… 1 校 ・大山町…………… 2 校

・島根県松江市…… 1 校 ・

合計 28 校 (ほか、幼稚園・こども園 2)

ネイチャーセンター入館者による審査投票総数：417 票 ※前年比+130 票

(投票審査の受付期間：令和 7 年 1 月 18 日～1 月 31 日)

●入選者と作品名

◆最優秀賞(1名)

米子市立福生東小学校5年 ねがみかえ 根上佳英 「白鳥の憩い」

◆優秀賞(6名)

米子市立成実小学校1年 せいやまゆいか 精山結花 見つけた!おなががふさふさでかわいいジョウビタキ

境港市立渡小学校2年 たにがきももか 谷垣百花 黄色い目のふちかわいいね

米子市立福米東小学校3年 おがわかこ 小川佳子 夏のマガン

米子市立尚徳小学校4年 いぬいしょうたろう 乾祥太郎 ホッと一息

米子市立福米東小学校5年 おがわしおり 小川詩織 冬に見たハイイロガン

米子市立車尾小学校6年 よねはらかえ 米原花恵 被災地に生きる

◆佳作(12名)

米子市立就将小学校1年 おきまな 隠樹茉奈 シマエナガにあいたいな

大山町立大山西小学校1年 こだにえいた 小谷英太 近所の池

米子市立弓ヶ浜小学校2年 なわたたいせい 縄田大誠 ツクシガモをねらうオオタカ

米子市立住吉小学校2年 あかいまほ 赤井真帆 冬の夕方のコハクチョウ

米子市立福米東小学校3年 うちださき 内田さら咲 雪の夜のミミズク

大山町立大山西小学校3年 かたやまことの 片山琴乃 美しい羽をもつ鳥

米子市立福米東小学校4年 ひしたにえいた 菱谷栄太 夕日とカルガモ

米子市立明道小学校4年 おおたなな 太田奈々 立ちすくむ蒼鷺

米子市立弓ヶ浜小学校5年 あだちきらと 足立煌翔 おいしそうなごちそうをはこぶミサゴ

境港市立渡小学校5年 たにがきはるひと 谷垣遥仁 仲良し夫婦

米子市立義方小学校6年 きたおかゆな 北岡結愛 ひと休みしているシマエナガ

米子市立福米東小学校6年 たけべももこ 武部桃子 水かきもすてきでしょ?



写真 116 第 30 回絵画コンクール作品展
(2025 年 1 月 18 日)



写真 117 審査会 (2025 年 2 月 2 日)

(13) コハクチョウ初飛来日クイズ 2024 (応募総数 351 名)

2003 年以降、毎年開催している企画です。ネイチャーセンター入館者にコハクチョウの初飛来日を予想して頂き、正解者に賞品をプレゼントしています。今年度は、昨年より二日遅い 10 月 12 日に 10 羽が初飛来しました。

対 象：ネイチャーセンター入館者

募集期間：令和 6 年 9 月 1 日 (日) から 9 月 30 日 (月) まで

き ま り：投票は一人 1 回とする

応募総数：351 名 ※前年度比-113 名

正 解 者：60 名 ※前年比-15 名

賞 品：羊毛フェルトのコハクチョウ (抽選で 3 名)

記念缶バッジ (正解者全員)



写真 118 2024 年コハクチョウ初飛来日
記念缶バッジデザイン



写真 119 正解者 3 名にプレゼントした
羊毛フェルトのコハクチョウ

(14)企画展

ネイチャーセンターでは、米子水鳥公園の自然や野鳥に関する企画展を実施しています。今年度は、「第14回園児が描いた鳥の絵展」や、バードカービング米子との共催でフェザーカービング展とバードカービング展を開催しました。

①第14回「園児が描いた鳥の絵展」

期 間：令和6年4月24日(水)～6月2日(日)

会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター 観察ホール壁面

展示物：5園からの作品・計7点 ※前年比-2園・-2点

期間中入館者：2,068名



写真120 第14回「園児が描いた鳥の絵展」
(2024年4月24日)

②第19回「フェザーカービング展」～美しき野鳥の羽根～

主 催：バードカービング米子、公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

期 間：令和6年10月28日(月)～11月24日(日)15:00まで

会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター スロープ壁面

作品数：フェザーカービング額装数25点 ※前年比-1点

出展者：12名 ※前年比-1名

期間中入館者：2,005名



写真121 フェザーカービング展示風景
(2024年10月30日)



写真122 フェザーカービング展示作品
(2024年10月30日)

③第17回「バードカービング展」～水鳥公園で生まれた木鳥たち～

主 催：バードカービング米子、公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

期 間：令和6年11月3日(日)～11月10日(日)15:00まで

会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター 展望ホール

作品数：バードカービング17点 ※前年比-3点

出展者：11名 ※前年比同数

期間中入館者：936名



写真123 「バードカービング展」会場の様子
(2024年11月6日)



写真124 バードカービングの展示作品

④第30回「米子水鳥公園絵画コンクール作品展」 ※詳細はP71～73を参照

期 間：令和6年12月14日(土)～令和7年1月8日(水)

会 場：ネイチャーセンター内 観察ホール・スロープ・廊下の壁面

展示物：全応募作品111点

⑤ミニ展示 収蔵標本ハイライト！

昆虫に詳しく、園内の昆虫標本の整理のボランティアで活躍されている、米子水鳥公園友の会の金田直人さん発案の展示企画です。収蔵標本の中から、数か月ごとに様々なテーマで昆虫をご紹介します企画ですが、今年度は1テーマのみとなりました。

会 場：ネイチャーセンター内 観察ホール・昆虫標本コーナー壁面

テーマ：Vol.4 水生昆虫の呼吸法



写真 125 ミニ展示 収蔵標本ハイライト！
(2024年4月1日)

(15) 出張展示

①彦名公民館祭

期 間：令和6年10月27日(日)

会 場：彦名公民館（鳥取県米子市彦名町 2850 - 2）

展 示 物：カワセミ本剥製
ヤマセミ本剥製
アカショウビン本剥製
カワセミ A1 判写真パネル

展示什器：アクリルケース

来場者数：540名



写真 126 彦名公民館祭の展示風景
(2024年10月27日)

②そうだ、水鳥公園に行こう。

期 間：令和6年12月12日(木)～令和7年3月24日(月)

会 場：米子市児童文化センター（鳥取県米子市西町133）

展 示 物：オオタカ本剥製（12月12日～2月1日）

オオバン本剥製（2月2日～3月13日）

キジ本剥製（3月14日～3月24日）

展示什器：アクリル展示ケース

来場者数：20,309名



写真127 そうだ、水鳥公園に行こう。
展示風景(2024年12月12日)



写真128 そうだ、水鳥公園に行こう。
「オオタカ」(2024年12月12日)



写真129 そうだ、水鳥公園に行こう。
「オオバン」(2025年2月2日)



写真130 そうだ、水鳥公園に行こう。
「キジ」(2025年3月13日)

(16) そのほかの展示物

①ハンズ・オン形式の解説板(園路沿い)

園路沿いに設置してある野鳥解説板では、園内で観察できる野鳥をハンズ・オン形式のクイズで紹介しています。解説板の側面についている木製の扉をめくると、クイズの回答と説明を見ることができます。

②キッズコーナー(観察ホール)

幼児を対象に、鳥の絵本をたくさん配置しています。柔らかいマットでできていて、靴を脱いで入り自由に遊ぶことができます。平成15年度(2003年度)に新設して、2017年度に国際ソロプチミストスワン米子とセンチュリー・トレイル様からの寄付により更新しました。

③生態系ピラミッド積み木(観察ホール内レンジャーカウンター)

バルサ製の手作り積み木です。イネ・水草・エノコログサ・スズメ・メダカ・ショウリョウバッタ・カイツブリ・モズ・オオタカの積み木を並べたり、食べられる生きものの上に食べる生きものを積み重ねたりして、生態系ピラミッドを組み立てます。

④鳴き声が聞こえるコーナー(観察ホール内レンジャーカウンター)

音声読み取り機「U-SPEAK」・「声が聞こえる！ペン」と、文一総合出版発行の「声が聞こえる！野鳥図鑑」を備え付けています。野鳥図鑑のページに音源データが印刷してあり、リーダーで読み取ると野鳥の声を聞くことができます。また、下敷きに音源が付いていて、鳥やカエル、セミなどの声も聞けるG-speakセット(公益財団法人日本鳥類保護連盟)も1台備えています。

⑤コハクチョウの重さを体感しよう！(観察ホール内レンジャーカウンター)

コハクチョウと同じ重さの手提げ袋1袋が置いてあります。この手提げ袋を手を持ってみると、コハクチョウの重さを体感できます。

⑥昇る鳥のおもちゃ(観察ホール)

二本のひもを交互に引くとスイスイと上へ昇っていく、手作りの鳥のおもちゃを2つ、梁から吊り下げています。

⑦野鳥変身セット(観察ホール)

野鳥の頭を模した帽子と、翼がついた衣装のセットで、子ども用は小学生の低学年程度のサイズで作られています。変身した姿は、備え付けの鏡で確認することもできます。幼児から小学生に大変好評で、大人の方にも記念写真の際にご利用頂いています。

平成28年度と令和2年度に、地域貢献団体スワン米子から、コハクチョウ、マガモ、オオタカ、スズメ、ベニマシコ、カワセミの6種類の野鳥の変身セット(H28年は子ども用、R2年は大人用)が寄贈され、活用しています。

⑧水鳥公園の野鳥パズル(32種34点：観察ホール内レンジャーカウンター)

- ・アオサギ(A4サイズ)
- ・オオバン(A4サイズ)
- ・オシドリ♂(ハガキサイズ)×2
- ・オナガガモ♂(A4サイズ)
- ・カルガモ(A4サイズ)
- ・カワセミ♂(ハガキサイズ)
- ・キンクロハジロ♂(A4サイズ)
- ・コウノトリ(A4サイズ)
- ・スズガモ(A4サイズ)
- ・セグロカモメ(A4サイズ)
- ・ノスリ(A4サイズ)
- ・ハシビロガモ♂(実物大)
- ・ヘラサギ(A4サイズ)
- ・ホシハジロ♂(A4サイズ)
- ・マガモ♀(はがきサイズ)
- ・ユリカモメ(A4サイズ)
- ・水鳥公園の仲間(ハガキサイズ)
- ・オオタカ(A4サイズ)
- ・オカヨシガモ(A4サイズ)
- ・オジロワシ(A4サイズ)
- ・カモメ(A4サイズ)
- ・カワウ(はがきサイズ)
- ・カンムリカイツブリ(A4サイズ)
- ・クロツラヘラサギ(A4サイズ)
- ・コハクチョウ(はがきサイズ)
- ・スズメ(A4サイズ)
- ・ツバメ(A4サイズ)
- ・ハクセキレイ(A4サイズ)
- ・ハシブトガラス(A4サイズ)
- ・ホオジロ♂(A4サイズ)
- ・マガモ♂(実物大・はがきサイズ)
- ・ミコアイサ♂(A4サイズ)
- ・ヨシガモ(A4サイズ)

⑨顕微鏡コーナー(観察ホール)

デジタル顕微鏡(40インチワイドモニタの場合の画面倍率79~316.2倍)を設置し、大画面テレビで標本を高倍率かつ鮮明に観察できます。平成28年に国際ソロプチミストスワン米子から寄贈されました。

⑩バードカービング

- ・「マガモの番い」 遠藤 登 作(観察ホール)
- ・「潮止め松のコノハズク」 遠藤 登 作(観察ホール)
- ・「佇(たたず)む」(立ち姿勢のコハクチョウ) 門永哲郎 作(展示室)
- ・「飛翔」(飛び立ち姿勢のコハクチョウ) 門永哲郎 作(展示室)
- ・「ハシビロガモ」(フローティングデコイ) 渡邊敏治 作(エントランスホール)

⑪鳥の飛翔姿の実物大模型(スタイロフォーム製)

- ・コハクチョウの家族(成鳥2体・幼鳥3体、計5体：展示室天井)
- ・オジロワシ成鳥(1体：観察ホール天井)
- ・ハイイロチュウヒ雄(1体：観察ホール天井)

⑫人が入れる巨大巣箱 ※普通の巣箱との体積比1000倍

平成23年度に開催した鳥の巣展で作成した、人が入れる大きさに拡大した小鳥の巣箱です。小鳥の帽子をかぶって巣箱に入り、巣穴から顔を出して遊んだり、記念写真を撮ったりするお客様が多く、とても好評です。巣箱の中には、同じ縮尺で拡大制作した、スッポンとブッポウソウ、シジュウカラの卵の模型を置き、壁面には、巣箱に施された様々な工夫についての解説パネルを設置しました。

⑬昆虫標本(ドイツ箱5箱・標本約200点：観察ホール)

園内で採集された昆虫類の標本を並べ、ルーペで観察できるコーナーを設けました。

⑭本日のおすすめ・水鳥公園ニュース

来館者の皆様に、今どんな鳥が見られるのか、最近の面白い話題についてご紹介する掲示板を、観察ホール内に設けました。

◆今年度紹介した話題

- 05月25日 ヌカカに注意
- 09月27日 2025年オリジナルカレンダーが完成しました!
- 10月11日 みんなのコハクチョウ初飛来日予想
- 10月12日 コハクチョウ初飛来!
- 01月23日 コハクチョウ、北帰行開始!

⑮水槽展示(エントランスホール・観察ホール)

園内に生息する水辺の小動物を1階のエントランスホールに展示しました。園内で採集されたメダカ、ギンブナ、クサガメや、南部町で採集されたスッポン、米子市内で採集されたミシシippiaアカミミガメを、それぞれ60cm水槽で飼育展示しました。さらに、タテジマイソギンチャクなど中海の生き物の飼育展示をしました。

⑯野生鳥獣の剥製・標本

偶然発見されたへい死鳥獣を収集して製作した、野生鳥獣の標本を収集・保管しています。そして、その中から本剥製の一部を常設展示しています。

◆本剥製(一部展示：85種類94体：表14)

◆仮剥製(非展示：33種類41体：表15)

◆骨格標本(一部展示：2種類3体)

- ・コハクチョウ幼鳥 1体
- ・ヌートリア(全身1体、頭骨1個)

◆毛皮標本(非展示：1種類1体)

- ・ヌートリア 1体

表14 収蔵本剥製一覧(一部は常設展示、85種・94体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
1	アオサギ	♂・成鳥	2005/6/10	鳥取県米子市両三柳
2	アオバズク	♂・成鳥	2013/5/23	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
3	アオバト	♀・成鳥	2019/2/17	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
4	アカショウビン	♂・成鳥	2014/7/23	鳥取県日野郡江府町御机 国民休暇村奥大山
5	アトリ	♂・齢不明	2007/11/16	鳥取県米子市淀江町日下
6	アビ	♀・幼鳥	2003/2/27	鳥取県西伯郡日吉津村今吉
7	アブラコウモリ	♀・成獣	2008/6/28	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
8	イソシギ	♂・齢不明	2009/9/3	鳥取県米子市尾高
9	イソヒヨドリ	♂・若鳥	2000/7/23	鳥取県米子市米原
10	イソヒヨドリ	♂・第1回冬羽	2022/9/2	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
11	ウグイス	♂・齢不明	2019/11/2	鳥取県米子市彦名町3区の路上
12	ウシガエル	♀・成体	2017/5/25	鳥取県米子市彦名町 米子水鳥公園トンボ池
13	オオジュリン	♀・齢不明	2000/10/28	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
14	オオタカ	♀・若鳥	2009/1/19	鳥取県米子市彦名新田内 揚水機場
15	オオハクチョウ	♂・幼鳥	1991/3/6	秋田県秋田市茨島雄物川河口
16	オオバン	性不明・第1回冬羽	2023/1/21	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
17	オオルリ	♂・第2回夏羽	2002/4/21	米子市河岡 緑ヶ丘グリーンハイツ内
18	オカヨシガモ	♂・生殖羽	2001/1/16	鳥取県境港市高松町 JR境線線路上
19	オシドリ	♂・成鳥生殖羽	2002/11/19	鳥取県米子市古市 ワタナベ池
20	オナガガモ	♂・成鳥	2004/12/21	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
21	オナガガモ	♀・成鳥	2004/12/21	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
22	カヤネズミ	♂・成獣	2008/6/13	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
23	カラスバト	♂・齢不明	2015/2/28	鳥取県米子市旗ヶ崎
24	カルガモ	♂・成鳥	2012/5/17	鳥取県米子市彦名町
25	カワウ	♂・成鳥	2003/1/9	鳥取県米子市愛宕町
26	カワセミ	♂・若鳥	2003/9/8	鳥取県境港市竹内町
27	カワラヒワ	♂・齢不明	2003/3/15	鳥取県西伯郡西伯町上中谷
28	キジ	♂・成鳥	2015/10/19	鳥取県米子市安倍
29	キジ	♀・成鳥	2007/10/24	鳥取県境港市渡町
30	キジバト	♂・幼鳥	2010/11/10	鳥取県米子市淀江町小波
31	キビタキ	♂・第1回夏羽	2004/4/22	鳥取県米子市東福原2-1-1 ホテルわこう
32	キリアイ	♂・第1回冬羽	2017/8/28	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
33	キレンジャク	♂・第1回冬羽	2018/2/19	鳥取県米子市彦名新田

表14 収蔵本剥製一覧(一部は常設展示、85種・94体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
34	キンクロハジロ	♂・成鳥冬羽	2003/3/17	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
35	クイナ	♂・齢不明	2008/4/25	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
36	クロツラヘラサギ	♂・第2回冬羽	2008/2/11	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
37	コガモ	♂・成鳥生殖羽	2010/3/20	島根県安来市宇賀荘
38	コガモ	♂・エクリプス	2005/10/1	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
39	コシアカツバメ	♂・成鳥	2020/7/18	鳥取県米子市淀江町 淀江公民館
40	コハクチョウ	性不明・幼鳥	1986/11/22	鳥取県米子市彦名新田
41	コハクチョウ	性不明・第2回冬羽	1993年ごろ	鳥取県米子市彦名新田664 米子水鳥公園
42	コハクチョウ	性不明・幼鳥	1993年ごろ	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
43	コブハクチョウ	♂・成鳥	2010/8/22	鳥取県米子市両三柳
44	コヨシキリ	性・齢不明	2006/9/30	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
45	コヨシキリ	性・齢不明	2019/9/13	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
46	シジュウカラ	♂・成鳥	2022/5/19	鳥取県西伯郡南部町能竹394-2 南さいはく地域振興協議会事務所 玄関前
47	シマセンニュウ	♂・成鳥	2020/9/24	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
48	シマセンニュウ	性不明・幼鳥	2009/9/5	鳥取県米子市彦名新田666 米子水鳥公園
49	シメ	♀・冬羽	2006/2/15	鳥取県米子市錦町1丁目 拾得者自宅
50	シロハラ	♂・成鳥	2018/4/5	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
51	スズメ	♂・成鳥	2003/3/13	鳥取県米子市尾高
52	セグロカモメ	♀・成鳥	2002/3/1	鳥取県米子市彦名新田
53	セグロセキレイ	♂・成鳥	2002/4/9	鳥取県西伯郡大山町赤松 大山観光道路
54	セツカ	性・齢不明	2009/10/9	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
55	ソウシチョウ	♂・成鳥	2015/11/18	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
56	チョウセンイタチ	♂・成獣	2003/3/13	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
57	ツグミ	♂・第1回冬羽	2011/1/18	鳥取県米子市彦名町
58	トラツグミ	♂・齢不明	2016/1/27	鳥取県米子市葭津
59	トラフズク	♀・成鳥	2012/2/末ごろ	鳥取県米子市夜見町
60	ニホンスッポン	♀・成体	2017/6/14	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
61	ヌートリア	♀・成獣	2004/5/27	鳥取県米子市橋本 米子高校
62	ノゴマ	♂・第1回冬羽	2011/10/28	鳥取県米子市上後藤
63	ノスリ	♀・齢不明	2000/2/7	鳥取県米子市葭津
64	ハイイロチュウヒ	♀・成鳥	1999/12/25	鳥取県米子市葭津 県道47号線
65	ハイタカ	♂・成鳥	2005/11/30	不明

表14 収蔵本剥製一覧(一部は常設展示、85種・94体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
66	ハシビロガモ	♂・成鳥	2018/12/6	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
67	ハジロカイツブリ	♂・成鳥冬羽	2013/12/23	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
68	ハツカネズミ	性・齢不明	2017/11/26	鳥取県米子市彦名新田666 米子水鳥公園
69	ハツカネズミ	性・齢不明	2021/12/4	鳥取県米子市彦名新田667 米子水鳥公園
70	ハマシギ	♀・成鳥冬羽	2014/2/1	鳥取県米子市彦名新田
71	ハヤブサ	♂・成鳥	2006/2/8	鳥取県米子市西町 湊山公園
72	ヒシクイ	♀・幼鳥	2018/11/17	鳥取県米子市河崎
73	ヒドリガモ	♂・齢不明	2010/10/28	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
74	ヒヨドリ	性・齢不明	2005/3/16	鳥取県境港市渡町
75	フクロウ	♀・齢不明	2010/6/11	鳥取県西伯郡南部町
76	ホウロクシギ	♀・成鳥	2009/5/1	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
77	ホオジロ	♂・齢不明	2009/3/14	鳥取県米子市彦名町10区付近
78	ホシハジロ	♂・成鳥	2007/11/16	鳥取県米子市淀江町日下
79	ホトトギス	♀・齢不明	2005/7/8	鳥取県西伯郡伯耆町添谷
80	ホンドキツネ	♂・成獣	2013/5/17	鳥取県西伯郡南部町朝金
81	ホンドタヌキ	♂・成獣	2000/12/7	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
82	マミチャジナイ	性不明・第1回冬羽	2020/11/5	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
83	ミサゴ	♂・成鳥	2004/3/15	鳥取県境港市 境水道岸壁
84	ミシシippアカミミガメ	♀・成体	2014/6/?	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
85	メジロ	性・齢不明	2014/4月下旬	島根県出雲市斐川町 仏教山登山口
86	メボソムシクイ	♂・齢不明	2019/10/25	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
87	モズ	♂・第1回冬羽	2017/12/10	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
88	ヤマセミ	♀・成鳥	2016/11/11	広島県安芸高田市高宮町川根高瀬川
89	ヤイロチョウ	♀・成鳥	2008/6/10	鳥取県日野郡日南町福塚 福栄小学校
90	ヤブサメ	♂・齢不明	2020/10/19	島根県松江市一の谷町
91	ヤマシギ	♀・齢不明	2012/11/3	鳥取県米子市東福原3丁目
92	ヨシゴイ	♂・幼鳥	2000/10/5	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園
93	ヨタカ	♂・齢不明	2006/5/14	島根県松江市美保関町
94	ルリビタキ	♂・第1回冬羽	2021/10/23	鳥取県米子市彦名新田665 米子水鳥公園

表15 収蔵仮剥製一覧(33種類・41体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
1	アオバト	♀・成鳥	2011/9/25	鳥取県米子市日ノ出町1-10-16
2	アカエリヒレアシシギ	♀・成鳥夏羽	2011/8/6	鳥取県米子市皆生 皆生通り
3	アトリ	♂・齢不明	2007/4/20	鳥取県西伯郡大山町飯戸
4	ウグイス	♀・齢不明	2008/12/29	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
5	ウグイス	♂・第1回冬羽	2007/11/10	鳥取県米子市両三柳
6	ウグイス	♀・成鳥	2008/2/8	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
7	エゾムシクイ	♀・齢不明	2019/9/1	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
8	エナガ	♂・成鳥	2008/4/2	島根県松江市美保関町
9	オオジュリン	♂・成鳥	2008/3/6	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
10	オオジュリン	♂・第1回冬羽	2009/11/27	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
11	カシラダカ	♀・齢不明	2013/4/20	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
12	カラアカハラ	♀・第1回冬羽	2017/10/14	鳥取県米子市彦名町
13	カワラヒワ	♂・成鳥	2003/5/2	鳥取県米子市西福原9丁目 堀川公園
14	クキイタダキ	♂・齢不明	2002/10/30	鳥取県境港市竹内町 境港工業高校内
15	クロツグミ	♂・第1回冬羽	2020/11/6	鳥取県米子市彦名町
16	コシジロウミツバメ	♂・齢不明	2019/10/16	米子市安倍 米子市下水道部内浜処理場前の路上
17	コヨシキリ	♂・齢不明	2010/10/2	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
18	コヨシキリ	♀・齢不明	2005/10/14	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
19	サンショウクイ	性不明・幼鳥	2006/6/25	鳥取県西伯郡伯耆町福兼
20	シマセンニューウ	♀・第1回冬羽	2008/9/7	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
21	シマセンニューウ	♂・成鳥	2016/9/21	鳥取県米子市彦名町
22	ジュウイチ	♂・第1回夏羽	2012/6/10	鳥取県米子市陽田町
23	ジョウビタキ	♂・第1回冬羽	2005/4/4	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
24	ジョウビタキ	♀・齢不明	2004/10/31	鳥取県米子市旗ヶ崎
25	シロハラ	♂・成鳥	2012/4/12	鳥取県米子市米原6丁目の路上
26	シロハラ	♀・第1回冬羽	2014/11/5	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
27	シロハラ	♂・第1回冬羽	2010/10/13	鳥取県米子市東福原3丁目

表15 収蔵仮剥製一覧(33種類・41体)

No.	種名	性・齢	拾得日	拾得地
28	セツカ	♂・幼鳥	2016/9/3	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
29	チュウジシギ	♂・齢不明	2012/10/1	鳥取県米子市博労町 米子工業高校裏通り路上
30	ツクシガモ	性不明・幼鳥	2005/1/1	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
31	ツツドリ	♂・第1回冬羽	2015/9/23	鳥取県境港市幸神町952番地 境港市地域子育て支援センターひまわり
32	ツバメ	♀・幼鳥	2006/6/25	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
33	トラツグミ	♂・成鳥	2008/2/17	鳥取県西伯郡南部町伐株
34	ノゴマ	♂・第1回冬羽	2005/10/14	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
35	ノビタキ	♂・齢不明	2001/9/22	鳥取県米子市崎津
36	ホオジロ	♂・成鳥	2002/10/13	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
37	マヒワ	♀・成鳥	2019/10/14	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
38	メジロ	♂・成鳥	2008/4/16	島根県松江市美保関町
39	メボソムシクイ	♀・齢不明	2002/5/28	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
40	ヤブサメ	♂・齢不明	2016/4/21	鳥取県米子市彦名新田 米子水鳥公園
41	ヨタカ	♀・齢不明	2019/6/6	鳥取県米子市流通町

⑰バードカービング米子会員の作品展示

バードカービング米子の会員が制作したバードカービング作品を、展示室の入口前に展示しました。



写真 131 バードカービング米子会員の作品
展示 (2024年5月25日)

(17)バードカービング講習会の開催(年間のべ143名が参加) ※前年度比-6名

米子水鳥公園で実施していたバードカービング教室の受講者達が集まって、平成10年に「バードカービング米子」というサークルが結成されました。このバードカービング米子が、月に1~3回の頻度で講習会を開催しました。

- ・講 師：門永哲郎 先生
- ・会 場：ネイチャーセンター会議室
- ・日 数：合計 28 日間
- ・人 数：のべ 143 名(講師含む)



写真 132 バードカービング米子の
活動風景 (2024年9月7日)



写真 133 バードカービング米子の皆様
(2024年11月2日)

(18) 職場体験学習等研修

新型コロナウイルスに関する行動規制の緩和により、職場体験学習の受け入れを再開しました。今年度は1校を受け入れました。

表16 令和6年度 職場体験学習等研修・実習実績 (1校：参加人数のべ9名)

月 日	学校名	内 容	参加人数	担当者
2024年9月4日(水)	08:45~15:00	弓ヶ浜中学校2年生職場体験学習 米子水鳥公園の仕事について、 野鳥識別講習	3	桐原佳介 統括指導員
2024年9月5日(木)	08:45~15:00	弓ヶ浜中学校2年生職場体験学習 鳥のための浮島作り	3	米田洋平 企画指導員
2024年9月6日(金)	09:00~15:00	弓ヶ浜中学校2年生職場体験学習 飼育生物の世話と調べ学習、水槽掃除	3	三原菜美 指導員



写真 134 野鳥の識別講習(2024年9月4日)



写真 135 野鳥の個体数調査実習
(2024年9月4日)



写真 136 松の木を利用して浮島作り
(2024年9月5日)



写真 137 展示水槽の清掃(2024年9月6日)

(19) 講師派遣実績(年間 31 件、参加者のべ 1,022 名) ※前年度比-733 名

表17 令和6年度 講師派遣・会議出席等実績
(年間31件 参加者のべ1,022名、大人898名、中学生以下124名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担 当 者
				高校生 以上	中学生 以下	
2024年4月8日(月)	鳥取大学医学部医学科	日本の文化と心「中海の自然保護の歴史、中海干拓事業について」	鳥取大学医学部講義棟	38	0	神谷 要 館長
2024年5月22日(水)	鳥取県自然共生課	鳥取県環境審議会(第1回)	鳥取県庁	37	0	神谷 要 館長
2024年5月27日(月)	行政職域教育部会	米子市人権・同和教育推進協議会	米子市役所	100	0	神谷 要 館長
2024年6月17日(月)	尚徳公民館	環境学習講座「コハクテョウの渡りについて」	尚徳小学校	4	19	神谷 要 館長
2024年7月1日(月)	鳥取大学医学部医学科	日本の文化と心「米子水鳥公園とラムサール条約」について	鳥取大学医学部講義棟	42	0	神谷 要 館長
2024年7月8日(月)	米子市文化財課	米子市文化財保護審議会	米子市役所	9	0	神谷 要 館長
2024年7月17日(水)	彦名小学校	eフェスin彦名・鳥の架を作ろう!	彦名小学校	1	35	三原菜美 指導員 桐原佳介 統括指導員
2024年7月22日(月)	国土交通省出雲河川事務所	第11回斐伊川水系生態系ネットワーク全体会議	オンライン	42	0	神谷 要 館長
2024年7月22日(月)	株式会社スリーブイ	大山・中海の「イノボ」推進円卓会議	皆生芙蓉別館	39	0	神谷 要 館長
2024年8月8日(木)	岸本公民館	巣箱作り教室	岸本中学校技術室	2	6	米田洋平 企画指導員
2024年8月24日(土)	NPO法人中海再生プロジェクト	中海環境フェアinよなご「中海の生き物缶バッジを作ろう!」	米子食品会館	0	40	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年8月27日(火) ~8月29日(木)	ラムサール条約東アジア地域センター	2024年度湿地の保全とワイズユースに関する国際研修会	新潟	47	0	神谷 要 館長
2024年10月7日(月)	鳥取県	第61回西部地区野鳥巣箱コンクール審査会	西部総合事務所	27	0	米田洋平 企画指導員
2024年10月22日(火)	鳥取県自然共生課	鳥取県環境審議会(第2回)	オンライン	32	0	神谷 要 館長
2024年10月29日(火)	自然再生センター	第9回中海自然再生協議会	松江白濁スティックビル502研修室	39	0	神谷 要 館長
2024年12月1日(日)	中海・宍道湖・大山圏域市長会	子ども探検スクール「大橋川・中海から水鳥を観察しよう!」	中海	13	12	神谷 要 館長
2024年12月20日(金)	鳥取県自然共生課	鳥取県環境審議会(第3回)	オンライン	32	0	神谷 要 館長
2025年1月28日(火)	生物多様性センター バードリサーチ	令和6年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業 モニタリングサイト1000ガンカモ類調査検討会	オンライン	7	0	神谷 要 館長
2025年1月29日(水)	能義小学校	コハクテョウの学習	安来市能義小学校	5	12	米田洋平 企画指導員
2025年2月10日(月)	行政職域教育部会	第4回米子市人権・同和教育研究会	ふれあいの里	20	0	神谷 要 館長
2025年2月12日(水)	鳥取県自然共生課	鳥取県環境審議会(第4回)	鳥取県立図書館(オンライン併用)	30	0	神谷 要 館長
2025年2月13日(木)	米子高校	環境教育講演会	米子高校	151	0	神谷 要 館長
2025年2月25日(火)	環境省、バードライフ東京	令和6年度東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ(EAAFP)国内連絡会	オンライン	18	0	神谷 要 館長
2025年2月28日(金) ~3月1日(土)	環境省 ラムサール・ネットワーク日本	EAAFP 渡り性水鳥フライウェイ全国大会	佐賀商工ビル、東よか干潟	59	0	神谷 要 館長
2025年3月13日(木)	国土交通省出雲河川事務所	斐伊川水系生態系ネットワーク大型水鳥と共に生きる流域づくり検討会水辺環境ワーキング・鳥類ワーキング	米子水鳥公園会議室	20	0	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2025年3月17日(月)	米子市文化振興課	第15回米子城跡史跡検討委員会	米子市役所第2庁舎第2会議室	13	0	神谷 要 館長
2025年3月17日(月)	米子市文化振興課	第16回米子城跡整備検討委員会	米子市役所第2庁舎第2会議室	13	0	神谷 要 館長
2025年3月18日(火)	米子市文化財課	第2回米子市文化財保護審議会	米子市役所第2庁舎第2会議室	6	0	神谷 要 館長
2025年3月21日(金)	鳥取県自然共生課	令和6年度中国四国カワウ広域協議会 中海部会	西部総合事務所	16	0	神谷 要 館長
2025年3月21日(金)	鳥取県自然共生課	令和6年度鳥取県カワウ被害対策検討会	西部総合事務所	2	0	神谷 要 館長
2025年3月29日(土)	自然再生センター	中海自然再生協議会	自然再生センター(オンライン併用)	34	0	神谷 要 館長



写真 138 尚徳公民館「コハクチョウの渡りに
ついて」(2024年6月17日)



写真 139 彦名小学校「e フェス：鳥のしおり
を作ろう！」(2024年7月17日)



写真 140 中海・宍道湖・大山圏域市長会「こども
も探検スクール」(2024年12月1日)



写真 141 能義小学校「コハクチョウの学習」
(2025年1月29日)



写真 142 米子高校「環境教育講演会」
(2025年2月13日)

(20) その他啓発活動実績(年間121件、のべ3,520名が参加) ※前年度比+394名

1/4

表18 令和6年度 その他の普及啓発活動実施実績
(年間121件 参加者のべ3,520名：大人916名、中学生以下2,604名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担 当 者
				高校生 以上	中学生 以下	
2024年4月3日(水)	放課後等デイサービス スマイル	野鳥観察・施設見学	園内	4	4	三原菜美 指導員
2024年4月6日(土)	放課後等デイサービス いるか	野鳥観察・施設見学	園内	3	5	神谷 要 館長
2024年4月24日(水)	あけぼの幼稚園年長組	遠足	園内	14	72	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年5月4日(土)	バードツーリスト	野鳥観察・施設見学	園内	9		なし
2024年5月9日(木)	西部あおば幼稚園年長・年中組	遠足	園内	8	42	三原菜美 指導員 米田洋平 企画指導員
2024年5月13日(月)	崎津保育園年中・年長組	遠足	園内	4	18	米田洋平 企画指導員
2024年5月15日(水)	ランドオペレーション視察	野鳥観察・施設見学	園内	5		桐原佳介 統括指導員
2024年5月17日(金)	良善幼稚園	遠足	園内	3	17	三原菜美 指導員
2024年5月20日(月)	東みずほ幼稚園年長組	遠足	園内	5	28	米田洋平 企画指導員
2024年5月22日(水)	米子幼稚園年長組	遠足	園内	7	56	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年5月22日(水)	みずほ幼稚園年長組	遠足	園内	8	56	米田洋平 企画指導員 桐原佳介 統括指導員
2024年5月29日(水)	車尾小学校4年生	環境学習	園内	5	83	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年5月30日(木)	就将小学校4年生	環境学習	園内	5	61	神谷 要 館長 三原菜美 指導員
2024年5月31日(金)	義方小学校4年生	環境学習	園内	5	78	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員
2024年6月5日(水)	弓ヶ浜小学校4年生	環境学習	園内	5	102	桐原佳介 統括指導員 米田洋平 企画指導員
2024年6月6日(木)	彦名小学校4年生	環境学習	園内	2	27	三原菜美 指導員
2024年6月8日(土)	よみっこクラブ	野鳥観察・施設見学	園内	2	7	神谷 要 館長
2024年6月12日(水)	河崎小学校4年生	環境学習	園内	3	39	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年6月15日(土)	中海市長会「島根大学若者と共に育てるプロジェクト」	野鳥観察・施設見学	インフォセンター、園内、中海湖岸	16		神谷 要 館長
2024年6月16日(日)	ジャパンホリデートラベル(中国)	野鳥観察・施設見学	園内	9		米田洋平 企画指導員
2024年6月17日(月)	住吉クローバー保育園年中組	遠足	園内	2	11	米田洋平 企画指導員
2024年6月19日(水)	明道小学校4年生	環境学習	園内	4	47	桐原佳介 統括指導員 米田洋平 企画指導員
2024年6月20日(木)	大篠津小学校4年生	環境学習	園内	2	9	米田洋平 企画指導員
2024年6月20日(木)	啓成小学校4年生	環境学習	園内	3	49	三原菜美 指導員 神谷 要 館長
2024年6月24日(月)	ｽﾌﾟﾝ米子絵本の会・かもめ幼稚園	絵本の読み聞かせ会	園内	9	55	神谷 要 館長 米田洋平 企画指導員
2024年6月26日(水)	崎津保育園年少組	遠足	園内	2	6	三原菜美 指導員
2024年6月26日(水)	五千石小学校4年生	環境学習	園内	2	20	桐原佳介 統括指導員
2024年6月27日(木)	福生西小学校4年生	環境学習	園内	3	38	神谷 要 館長 三原菜美 指導員
2024年6月28日(金)	和田小学校4年生	環境学習	園内	2	14	神谷 要 館長
2024年6月30日(日)	鳥取県生物学会虫部 水生昆虫調査	園内昆虫調査	園内(保護区含む)	12	7	桐原佳介 統括指導員
2024年7月1日(月)	上海育光修学旅行(中国)	野鳥観察・施設見学	園内	6	54	桐原佳介 統括指導員 米田洋平 企画指導員
2024年7月5日(金)	伯仙小学校4年生	環境学習	園内	3	62	桐原佳介 統括指導員 神谷 要 館長
2024年7月15日(月・祝)	放課後等デイサービス あいる松江	野鳥観察・施設見学	園内	4	5	桐原佳介 統括指導員
2024年7月17日(水)	良善幼稚園	遠足	園内	3	16	神谷 要 館長
2024年7月25日(木)	放課後等デイサービス キッズクラブともだち	夏休みイベント	園内	6	8	三原菜美 指導員
2024年7月26日(金)	放課後等デイサービス 大山キッズクラブともだち	夏休みイベント	園内	7	9	神谷 要 館長
2024年7月27日(土)	デイサービス結	夏休みイベント	園内	3	4	神谷 要 館長

表18 令和6年度 その他の普及啓発活動実施実績
(年間121件 参加者のべ3,520名：大人916名、中学生以下2,604名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担 当 者
				高校生 以上	中学生 以下	
2024年7月31日(水)	放課後等デイサービス つぐみ	夏休みイベント	園内	8	23	桐原佳介 統括指導員
2024年8月1日(木)	明道公民館「青少年育成会」	野鳥観察・施設見学	園内	3	6	三原菜美 指導員
2024年8月5日(月)	こどもデイサービスわこう境港	夏休みイベント	園内	5	10	神谷 要 館長
2024年8月10日(土)	放課後児童クラブひばり	夏休みイベント	園内	2	10	三原菜美 指導員
2024年8月16日(金)	こどもデイサービスわこう皆生通り	夏休みイベント	園内	6	10	神谷 要 館長
2024年8月17日(土)	放課後等デイサービスらばん	夏休みイベント	園内	6	6	神谷 要 館長
2024年8月19日(月)	放課後等デイサービス えにし	夏休みイベント	園内	3	12	神谷 要 館長
2024年8月19日(月)	養和会	野鳥観察・施設見学	園内	8		神谷 要 館長
2024年8月22日(木)	放課後等デイサービス 松江ひらぎの学童クラブ プリズム	野鳥観察・施設見学	園内	3	7	神谷 要 館長
2024年8月22日(木)	放課後等デイサービス わこう住吉	夏休みイベント	園内	5	15	神谷 要 館長
2024年8月23日(金)	中海・宍道湖・大山園域市長会 「東京大学体験学習プログラム」	野鳥観察・施設見学	園内	6		神谷 要 館長
2024年8月24日(土)	NPO法人いるか	夏休みイベント	園内	2	4	神谷 要 館長
2024年9月7日(土)	NPO希望の星	野鳥観察・施設見学	園内	2	2	桐原佳介 統括指導員
2024年9月11日(水)	小鳩保育園 年長・年中	遠足	園内	4	16	三原菜美 指導員
2024年9月12日(木)	崎津保育園 年長・年中	遠足	園内	4	20	桐原佳介 統括指導員
2024年9月13日(金)	福米東小学校3年生	環境学習	園内	8	95	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員
2024年9月19日(木)	加茂小学校特別支援学級	環境学習	園内	6	15	神谷 要 館長
2024年9月27日(金)	良善幼稚園年中組	遠足	園内	3	17	桐原佳介 統括指導員
2024年10月2日(水)	淀江小学校2年生	環境学習	園内	4	83	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年10月3日(木)	米子市食生活推進委員会	野鳥観察・施設見学	園内	41		三原菜美 指導員
2024年10月3日(木)	成実小学校3年生	環境学習	園内	4	35	神谷 要 館長
2024年10月10日(木)	福生東小学校4年生	環境学習	園内	5	78	神谷 要 館長 三原菜美 指導員
2024年10月19日(土) ～11月18日(月)	ホシザキグリーン財団、 中海水鳥国際交流基金財団	スタンプラリー 「スタンプを押して、缶バッジをもらおう!!」	イファセンター	のべ	497	神谷 要 館長
2024年10月23日(水)	皆生養護学校高等部	校外学習	園内	11	4	桐原佳介 統括指導員
2024年10月23日(水)	個人への質問対応(高校生)	コハクチョウに関する質問	園内	1	1	三原菜美 指導員
2024年10月24日(木)	彦名小学校1年生	環境学習(秋みつけ)	園内	3	30	三原菜美 指導員
2024年10月25日(金)	米子市立西保育園年長組	遠足	園内	4	23	桐原佳介 統括指導員
2024年11月1日(金)	良善幼稚園年中組	遠足	園内	3	19	三原菜美 指導員
2024年11月6日(水)	住吉保育園 親子遠足	遠足	園内	34	27	桐原佳介 統括指導員 神谷 要 館長
2024年11月7日(木)	清願の郷(デイサービスセンター)	野鳥観察・施設見学	園内	11		なし
2024年11月8日(金)	就将公民館	野鳥観察・施設見学	園内	19		神谷 要 館長
2024年11月9日(土)	新組町内会(松江)	野鳥観察・施設見学	園内	16		神谷 要 館長
2024年11月10日(日)	旭北自治公民館(倉吉市)	野鳥観察・施設見学	園内	14		神谷 要 館長
2024年11月16日(土)	Losa and Tocha (ブラジル)	野鳥観察・施設見学	園内	17		神谷 要 館長
2024年11月17日(日)	ケアホームはあとピア	野鳥観察・施設見学	園内	13		神谷 要 館長
2024年11月18日(月)	義方公民館	野鳥観察・施設見学	園内	4	20	神谷 要 館長
2024年11月18日(月)	湯の町老人クラブ(三朝町)	野鳥観察・施設見学	園内	23		米田洋平 企画指導員

表18 令和6年度 その他の普及啓発活動実施実績
(年間121件 参加者のべ3,520名：大人916名、中学生以下2,604名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担 当 者
				高校生 以上	中学生 以下	
2024年11月20日(水)	箕蚊屋小学校3年生	環境学習	国内	3	46	桐原佳介 統括指導員 三原菜美 指導員
2024年11月21日(木)	尚徳小学校1年生	環境学習	国内	3	27	神谷 要 館長
2024年11月21日(木)	デイサービスえそら(湯梨浜町)	野鳥観察・施設見学	国内	22		米田洋平 企画指導員
2024年11月25日(月)	東みずほ幼稚園年中組	遠足	国内	8	39	神谷 要 館長
2024年11月28日(木)	崎津小学校1年生	環境学習	国内	2	26	三原菜美 指導員
2024年11月29日(金)	湯梨浜町中央公民館 羽合分館	野鳥観察・施設見学	国内	44		神谷 要 館長
2024年12月1日(日)	川尻親睦会(大阪)	野鳥観察・施設見学	国内	21		三原菜美 指導員
2024年12月2日(月)	グループホーム仁風荘二番館	野鳥観察・施設見学	国内	4		米田洋平 企画指導員
2024年12月8日(日)	阪急交通社(広島)	野鳥観察・施設見学	国内	29		神谷 要 館長
2024年12月8日(日)	比和自然史博物館	野鳥観察・施設見学	国内	14		神谷 要 館長
2024年12月9日(月)	島田小学校(安来市)	環境学習	国内	3	23	米田洋平 企画指導員
2024年12月11日(水)	米子市教育支援センターぶらっとホーム	野鳥観察・施設見学	国内	6	11	桐原佳介 統括指導員
2024年12月11日(水)	法勝寺ケアプラザショートステイ	野鳥観察・施設見学	国内	4		三原菜美 指導員
2024年12月16日(月)	松江高専3年生	環境学習	国内	10		神谷 要 館長
2024年12月16日(月)	グループホーム仁風荘二番館	野鳥観察・施設見学	国内	4		中原義之 臨時解説員
2024年12月20日(金)	あすなる旬会	野鳥観察・施設見学・旬会	国内	8		桐原佳介 統括指導員
2024年12月23日(月)	デイサービス叶結び	野鳥観察・施設見学	国内	4		米田洋平 企画指導員 中原義之 臨時解説員
2024年12月25日(水)	デイサービス叶結び	野鳥観察・施設見学	国内	4		米田洋平 企画指導員 中原義之 臨時解説員
2024年12月26日(木)	放課後等デイサービスwith you	冬休みイベント	国内	4	12	三原菜美 指導員
2024年12月26日(木)	放課後等デイサービス このこのリーフ	リース作り	国内	3	12	神谷 要 館長
2024年12月27日(金)	放課後等デイサービス 軸心	冬休みイベント	国内	5	18	三原菜美 指導員
2024年12月27日(金)	デイサービス叶結び	野鳥観察・施設見学	国内	5		中原義之 臨時解説員
2025年1月2日(木)	社会福祉法人養和会	野鳥観察・施設見学	国内	12		神谷 要 館長
2025年1月8日(水)	境港市渡公民館・上道公民館こども交流会	野鳥観察・施設見学	国内	4	8	桐原佳介 統括指導員
2025年1月10日(金)	日本野鳥の会神奈川支部	野鳥観察・施設見学	国内	14		桐原佳介 統括指導員
2025年1月13日(月)	社会福祉法人養和会	野鳥観察・施設見学	国内	5		神谷 要 館長
2025年1月13日(月)	阪急交通社(広島)	野鳥観察・施設見学	国内	22		米田洋平 企画指導員
2025年1月15日(水)	にしき幼稚園年中組	遠足	国内	6	31	桐原佳介 統括指導員
2025年1月16日(木)	社会福祉法人養和会	野鳥観察・施設見学	国内	4		神谷 要 館長
2025年1月18日(土)	放課後等デイサービス ぐん☆ぐん	野鳥観察・施設見学	国内	5	12	三原菜美 指導員
2025年1月24日(金)	船谷会(江府町)	野鳥観察・施設見学	国内	7		三原菜美 指導員
2025年2月9日(日)	阪急交通社(広島)	野鳥観察・施設見学	国内	26		神谷 要 館長
2025年2月15日(土)	奥大山自然文化協議会	野鳥観察・施設見学	国内	6		神谷 要 館長
2025年2月20日(木)	車尾保育園年中組	遠足	国内	3	21	米田洋平 企画指導員
2025年2月21日(金)	彦名小学校4年生	総合的な学習・ハブ茶の配布	国内	1	5	神谷 要 館長
2025年2月26日(水)	東みずほ幼稚園年中組	遠足	国内	7	39	桐原佳介 統括指導員
2025年3月5日(水)	良善幼稚園年中組	遠足	国内	3	17	桐原佳介 統括指導員

表18 令和6年度 その他の普及啓発活動実施実績
 (年間121件 参加者のべ3,520名：大人916名、中学生以下2,604名)

月 日	団体名	内 容	会 場	参 加 人 数		担 当 者
				高校生 以上	中学生 以下	
2025年3月6日(木)	認定こども園よなごベアーズ	野鳥観察・施設見学	園内	5	23	三原菜美 指導員
2025年3月7日(金)	南部町さくら保育園	遠足	園内	4	28	桐原佳介 統括指導員
2025年3月7日(金)	阪急交通社(広島)	野鳥観察・施設見学	園内	25		神谷 要 館長
2025年3月13日(木)	NPO法人いるか	野鳥観察・施設見学	園内	2	1	米田洋平 企画指導員
2025年3月14日(金)	米子市立あかしや	野鳥観察・施設見学	園内	4	8	神谷 要 館長
2025年3月20日(木)	NPO法人いるか	野鳥観察・施設見学	園内	4	3	米田洋平 企画指導員
2025年3月24日(月)	野鳥の仮剥製講座	仮剥製の制作	園内	2		三原菜美 指導員
2025年3月26日(水)	生態観光協会(韓国)	野鳥観察・施設見学	園内	18		桐原佳介 統括指導員
2025年3月28日(金)	国立研究開発法人 農業・食品産業技術・総合研究機構	鳥インフルエンザに関する聴き取り	園内	3		神谷 要 館長
2025年3月30日(日)	野鳥の会鳥取県支部	巣箱作り	園内	8		米田洋平 企画指導員

(21) 展示物等物品貸し出し協力(年間 15 件) ※前年度比: -1 件

表19 令和6年度 展示物等物品の貸し出し実績 (年間15件)

貸し出し年月日	貸し出し先	貸し出した展示物	展示・使用場所	用途	展示・使用期間
2024年04月20日(木)	一般社団法人因幡街道ふるさと振興財団 陰山 愛 様	バードカービング作品「飛翔」「行む」	国指定重要文化財 石谷家住宅1号蔵展示室・主屋	門永哲郎 野鳥彫刻作品展 木鳥-ことり-	2024年04月27日(土)~06月23日(日)
2024年05月24日(金)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 土居克夫 様	双眼鏡 27台	米子市湊山公園、米子城址	米子市児童文化センター バードウォッチングクラブ	2024年05月26日(日)
2024年06月07日(金)	かもめ幼稚園	ダックコール:1個	かもめ幼稚園	6月誕生会	2024年6月12日(水)
2024年06月09日(日)	バードカービング米子 西村信次郎 様	書籍「北隆館 原色蝶類検索図鑑」「山陰中央新報社 山陰のチョウたち」	自宅	バードカービング作品制作のための参考資料	2024年06月17日(月)
2024年6月19日(水)	江府町役場奥大山振興室	子供用野鳥姿身セット (カワセミ、スズメ、ベニマシコ)	エバーランド奥大山	奥大山自然塾一周年記念式典	2024年6月30日(日)
2024年08月21日(水)	ねこじゃらし 中原義之 様	サルボウガイ積みゲーム一式、サルボウガイ展示パネル、イーゼル、書籍「宍道湖と中海の魚たち」、紙つばめ、SDG'sサイコロ	米子食品会館	中海環境フェアinよなご	2024年8月24日(土)
2024年10月14日(月・祝)	バードカービング米子 西村信次郎 様	卓上アクリルスタンド30個、バードカービング解説パネル3枚、B1パネル、イーゼル1台	米子コンベンションセンター	米子ねりんピック	2024年10月25日(金)
2024年10月27日(土)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 土居克夫 様	双眼鏡 27台	米子市湊山公園、米子城址	米子市児童文化センター バードウォッチングクラブ	2024年10月27日(日)
2024年11月02日(土)	バードカービング米子 西村信次郎 様	北隆館 原色蝶類検索図鑑	自宅	バードカービング作品制作のための参考資料	2024年11月06日(水)
2024年11月24日(日)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 土居克夫 様	双眼鏡 27台	米子市湊山公園、米子城址	米子市児童文化センター バードウォッチングクラブ	2024年11月24日(日)
2024年11月30日(日)	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 土居克夫 様	望遠鏡NIKON ED60:1台、三脚SLIK SUPER EAGLE:1台	中海周辺	野鳥調査	2024年12月01日(日)
2024年12月13日(金)	一畑電気鉄道株式会社 ソリューション事業部 伊藤 様	Vixen双眼鏡:15台	中海	水鳥観察会(島根県主催)	2024年12月15日(日)
2024年12月28日(土)	門永哲郎 様	バードカービング作品「行む」	米子しんまち天満屋3階 美術画廊	木鳥 小鳥 kitorii kotori 門永哲郎 作品展	2025年01月13日(月・祝)
2025年02月01日(土)	バードカービング米子 西村信次郎 様	誠文堂新光社 フィールドガイド日本のチョウ増補改訂版	自宅	バードカービング作品制作のための参考資料	2025年02月10日(月)
2025年02月23日(日)	バードカービング米子 面谷 勇 様	卓上アクリルスタンド	境港市竹内町「浜の里」	バードカービング境港クラブ 作品展	2025年03月15日(水)~04月10日(木)

(22) 普及啓発関連出版物協力(年間9件) ※前年度比: +2件

表20 令和6年度 普及啓発に関する印刷物等の掲載・協力実績(年間9件)

出版者	掲載誌名	内容	担当者
新日本海新聞社	日本海新聞 「たのしく! 自然観察」	米子水鳥公園で見られる生き物の紹介コラム(月に1回程度)	桐原佳介 統括指導員
米子市秘書広報課	広報よなご 「水鳥公園レンジャー通信」	米子水鳥公園で見られる生き物や、米子水鳥公園に関する様々な話題の紹介コラム (月に1回 ※8月以降は奇数月)	桐原佳介 統括指導員
朝日新聞社	朝日新聞「元気力」	米子水鳥公園や湿地などに関する様々な話題の紹介コラム (2ヶ月に1回)	神谷 要 館長
一般財団法人 米子市勤労者福祉サービスセンター	ジョイサポートよなごNEWS「色鳥どり」 2024Vol. 113~118	園内でみられる鳥の紹介と開館情報 (2か月に1回)	神谷 要 館長
中海テレビ放送	CABLE GUIDE 2024年11月号 No.421	白鳥の渡りに関する トリビア情報提供	神谷 要 館長
株式会社文一総合出版	月刊誌「Birder」2025年1月号 特別付録「BIRDER DIARY2025」	2023年10月~2024年9月までの鳥の初認・終認記録の提供	桐原佳介 統括指導員
株式会社文一総合出版	月刊誌「Birder」2025年2月号	標す・識る・調べる・查べる~足環とともに100年「センニュウとヨシキリのホットスポット~米子水鳥公園」p. 46-47.	桐原佳介 統括指導員
株式会社読売情報開発大阪	読売ライフ 中国版 2025年2月 第427号 おでかけスポット「米子水鳥公園(米子市)」	紹介文校正	桐原佳介 統括指導員
公益財団法人日本野鳥の会	創立90周年記念「未来に残したい探鳥地」 (2024年7月web公開予定)	市民が残した湿地 米子水鳥公園 (探鳥地紹介文)	神谷 要 館長

5. 広報活動

(1)「水鳥公園だより」およびイベントチラシの発行

水鳥公園のイベント情報などを掲載した「水鳥公園だより」を毎月1回、年間10回^{*}発行しました(308～317号)。併せて、手作り自然教室や米子水鳥公園絵画コンクールのチラシも毎回発行・配布しました。

※7月と8月、および12月と1月分は合併号としました。

(2)広報よなご(米子水鳥公園レンジャー通信)に連載

当財団は、米子市報「広報よなご」の「米子水鳥公園レンジャー通信」というコーナーの連載を、2019年6月号から担当しています。ここでは、水鳥公園の生き物だけではなく、様々な話題を紹介させていただきました。なお、8月以降の偶数月は米子市児童文化センターの記事が掲載されることになり、奇数月のみの掲載となりました。

※p. 95 4. 普及啓発事業(22)「普及啓発関連出版物協力」も参照

今年度の連載タイトル

4月 アカエリヒレアシシギ	9月 水鳥のために砂浜作り
5月 ゴマダラチョウの蛹化(ようか)	11月 珍鳥3種が揃った奇跡の光景
6月 10年ぶりにコチドリの繁殖を確認	1月 大雪の中現れたワキアカツグミ
7月 コムラサキ	3月 枯草の球の正体

(3)日本海新聞「たのしく！自然観察」の連載

2021年4月から、5～8週間に1回程度の頻度で、日本海新聞の日曜日の紙面「たのしく！自然観察」に、米子水鳥公園やその周辺で見られる生きものについて連載しています。今年度は10種類の生き物を紹介しました。

※p. 97 4. 普及啓発事業(24)「普及啓発関連出版物協力」も参照

今年度紹介した生き物

5月5日 ホンドニジゴミムシダマシ	11月3日 ソリハシシギ
6月9日 カッコウ	12月8日 ハイイロガン
7月14日 コシアカスカシバ	1月19日 アメリカコハクチョウ
8月25日 アマサギ	2月23日 オオワシ
9月29日 トノサマバッタ	3月30日 ケリ

(4)朝日新聞「元気力」の連載

2022年5月から2カ月に1回程度の頻度で、朝日新聞の日曜日の紙面「元気力」に、米子水鳥公園や自然環境などについて連載しています。今年度は6つの話題を紹介しました。

※p. 95 4. 普及啓発事業(22)「普及啓発関連出版物協力」も参照

今年度の見出し

4月29日	(13)	「屋内から野鳥観察」日本的
8月4日	(14)	町中のゴミ 中海に漂着か
9月29日	(15)	市民と環境整備 冬鳥待つ
12月1日	(16)	思いも寄らぬマガンの日常
2月9日	(17)	湿地学び交流 芽生えた愛着

(5)記者発表(水鳥公園に関する情報の発信)

◆記者発表した内容(令和6年4月～令和7年3月)

4月29日発表	カルガモの親子今季初確認
9月28日発表	初雁(マガン)確認
10月12日発表	コハクチョウ今季初確認
11月16日発表	ヘラサギの「香川さん」飛来
11月20日発表	第17回こども自由研究発表会の開催
1月22日発表	コハクチョウの北への渡り初確認

(6)写真提供実績(年間 25 件) ※前年比-2 件

1 / 2 ページ

表21 令和6年度 写真提供実績 (年間26件)

提供日	提供先	用途	内容
2か月に一度	一般財団法人 米子市勤労者福祉 サービスセンター	ジョイサポートよなごNEWS「色鳥どり」 2024Vol.113~118	さえずるオオヨシキリ、カルガモの親子、マガ ン、ヘラサギ、コハクチョウ、キジ：各1点
2024年04月12日(金)	BSS山陰放送	テレポート山陰	コサギの生態写真9点
2024年05月27日(月)	米子市建設企画課	高速道路等の整備促進に向けた、 国土交通省との勉強会の資料で米子市の 紹介に使用	ドローン空撮：1点、彦名東橋広場からみたつ ばさ池とネイチャーセンター：2点
2024年5月30日(木)	米子市環境政策課	庁舎内掲示板	カルガモの親子：2点
2024年06月13日(木)	株式会社Smartlog	WEBサイトSmartlog 「鳥取県の観光スポット特集」で施設紹介 https://smartlog.jp/309064	ネイチャーセンターと手前に群れるコハクチョ ウ、観察ホールから見たつばさ池と大山風景、ネ イチャーセンター外観西側：各1点
2024年06月20日(木)	鳥取県輝く鳥取創造本部 観光交流局観光戦略課 サイクルツーリズム振興室	とっとりリアル・パビリオン	ネイチャーセンターからのコハクチョウ大山風景、 ネイチャーセンター外観西側、ネイチャーセン ター前に群れるコハクチョウ、ドローン空撮、観 察ホール、各1点
2024年07月24日(水)	米子市市民生活部 環境政策課 環境・脱炭素推進	鳥取県が作成する、ねんりんピック選手 団のID提示による特典協力施設のデジ タルマップに掲載	観察ホールから見たつばさ池と大山青空風景、観 察広場から見たつばさ池とネイチャーセンター： 各1点
2024年08月15日(木)	中海・宍道湖・大山園域市長会	中海探検スクールチラシ	ヒドリガモ、マガモ、オオバン、ユリカモメ、ホ シハジロ、ヨシガモ、キンクロハジロの群れ、コ サギ、カワセミ：各1点
2024年09月12日(木)	中海テレビ放送	モーニングスタジオ	2023年に初飛来したコハクチョウ2点、コハク チョウ初飛来日クイズ2024応募会場、コハクチョ ウ初飛来日クイズ景品：各1点
2024年09月30日(月)	中海テレビ放送	CABLE GUIDE 2024年11月号 No.421	2000年ごろに地域の方から寄付をいただいたとき の様子、水鳥絵画コンクール表彰式、森田市長の 祝辞：各1点、竣工及び開園式典テープカット：2 点
2024年09月22日(日)	鳥取県中学校教育研究会 社会科部会	冊子「第10回中国ブロック中学校社会科教 育研究大会(鳥取大会)令和6年度鳥取県中 学校社会科教育研究大会」表紙	コハクチョウの群れと雪化粧の大山風景：1点
2024年10月02日(水)	中海テレビ放送	CABLE GUIDE 2024年11月号 No.421	青空の大山とコハクチョウ風景、マガンの屋のね ぐら入り、コアオアシシギ、クロツラヘラサギ、 コハクチョウの北帰行、コハクチョウの親子：各 1点、コハクチョウ屋間に飛来：2点、
2024年10月02日(水)	公益財団法人 鳥取県国際交流財団	とっとり国際通信 Nov.2024 No.147	観察ホール内風景、観察ホールから見るつばさ池 と大山風景：各1点
2024年12月01日(日)	株式会社読売情報開発大阪	読売ライフ 中国版 2025年2月 第427号 おでかけスポット「米子水鳥公園(米子 市)」	ドローン空撮写真：1点
2024年10月3日(木)	米子市秘書広報課	広報よなご 2024年11月号 特集「水鳥公園に行こう！」	コハクチョウの群れと雪化粧のネイチャーセン ター、園内美化清掃ボランティア活動風景、ド ローン空撮、ヨシ刈り大会開催風景、Jr.レン ジャークラブ活動風景、コハクチョウ、オナガガ モ、マガン、ヘラサギ、ツクシガモ、ハイイロ チュウヒ雌タイプ、オオハクチョウ、トモエガ モ、群れ飛ぶトモエガモ：各1点
2024年11月02日(土)	編集七味	WEBサイト「GOOD LUCK TRIP」で施設紹介 http://gltp.jp/ja/directory/item/16438/	ドローン空撮、観察ホール、展望ホール、展示 室、ネイチャーセンター正面玄関側外観、つばさ 池とヨシ原の青空風景：各1点
2024年11月02日(土)	米子市彦名公民館	彦名公民館報「あわしま」109号の表紙写真	コハクチョウの群れと雪化粧の大山風景：1点
2024年11月25日(月)	日本観光局JNTO マレーシア事務所	公式SNSに掲載	展示室、朝焼けの中を飛ぶコハクチョウの群れ、 カワセミ、ダイヤモンドダイセンとコハクチョウ の群れ、雪化粧の大山、観察ホールから見たつば さ池と大山、コハクチョウ、飛び立つコハクチョ ウの群れ：各1点、雪化粧の大山とコハクチョウ の群れ：2点
2024年12月01日(日)	株式会社 読売情報開発大阪	読売ライフ 中国版 2025年2月 第427号 おでかけスポット「米子水鳥公園(米子市)」	ドローン空撮：1点

表21 令和6年度 写真提供実績（年間26件）

提供日	提供先	用途	内容
2024年12月05日(木)	株式会社プラチナム	鳥取県広報課 「いこっととっとり。News Letter 2024年 12月号」 https://prtimes.jp/main/html/rd/p/00000016.000078201.html	日の出直前の大山とコハクチョウの群れ風景：1点
2024年12月23日(月)	株式会社ライトスタッフ	キムラファンクショナルフーズ株式会社 フコイダン通信「もずくいちばん2月号」でJ.レンジャークラブの活動を紹介	Jr. レンジャークラブの活動風景：29点 (作画資料として)
2025年01月31日(金)	株式会社プラチナム	鳥取県広報課Instagram 「いこっととっとり。」	羽ばたくコハクチョウ：1点
2025年02月11日(火・祝)	株式会社エスジーズ	「鳥取県特定外来生物防除指針」 アカミミガメの防除事例	昨年提供した写真の使用の許諾
2025年02月27日(木)	環境省 大山隠岐国立公園管理事務所	大山隠岐国立公園facebook、Instagramで 米子水鳥公園を紹介	デジタル顕微鏡で虫を観察する園児、観察ホール、モニタに鳥を映して解説、野鳥変身セット、昆虫標本を観察する園児、コハクチョウ、コハクチョウ2羽飛翔、ドローン空撮：各1点
2025年03月07日(金)	今井印刷株式会社	米子市観光課「米子市観光ガイドブック」	コハクチョウ、観察ホールから見た前浜に群れるコハクチョウ、ネイチャーセンターとつばさ池：各1点
2025年03月24日(月)	米子市市民生活部 環境政策課	庁舎内掲示板	ヨシ刈り大会の開催風景：7点

(7) テレビ・ラジオ出演・新聞等マスコミ取材協力実績(年間36件) 前年比-1件

1/2

表22 令和6年度 テレビ・ラジオ出演・新聞等マスコミ取材協力実績(年間36件)

収録・取材日	放送局・新聞社名	番組・新聞名	取材・協力内容	取材場所	放送・掲載日	出演または対応者
2024年4月10日(水)	BSS山陰放送	テレレポート山陰	視聴者から投稿された鳥について(コサギ)	メール	不明	桐原佳介 統括指導員
2024年5月6日(月)	日本海テレビ	海と日本PROJECT in とっとり	みんなで守ろう! 豊かな中海	園内	2024年5月11日(土)	神谷 要 館長
2024年5月22日(水)	新日本海新聞社	日本海新聞	写真に写っている鳥の同定(コウノトリ)メール		不明	三原菜美 指導員
2024年7月28日(日)	大山チャンネル	大山チャンネル8月3号内「子育てに密着 コウノトリ家族の物語」	大山町のコウノトリについて	研修センター 展望ホール	8月21日から9月10日まで毎日7回リピート放送	桐原佳介 統括指導員
2024年8月4日(土)	中海テレビ放送	中海テレビニュース コムコムスタジオ	中海環境フェアinよなご「中海の生き物なバッチを作ろう!」	米子食品会館	不明	桐原佳介 統括指導員
2024年9月2日(月)	中海テレビ放送	中海テレビニュース	コハクチョウ初飛来日クイズ	観察ホール	当日	米田洋平 企画指導員
2024年9月4日(水)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER	現在の鳥の状況、9月のイベント情報	DARAZ FM CREATE BOX	生放送	米田洋平 企画指導員
2024年9月23日(月)	中海テレビ放送	中海テレビニュース「モーニングスタジオ」	コハクチョウ初飛来日クイズ	自宅	生放送	桐原佳介 統括指導員
2024年9月28日(土)	中海テレビ放送	中海物語	秋の野鳥と昆虫観察	園内	2024年10月16日(水) 10:00~	桐原佳介 統括指導員
2024年9月28日(土)	米子市役所秘書広報課 シティ・セッション室	広報よなご	Jr. レンジヤーの活動についてメンバーへのインタビュー	日吉津海浜運動公園	11月号	米田洋平 企画指導員・山田陽美葵・平井大智
2024年10月2日(水)	DARAZ FM	ひるまえSwitCHEER「水鳥公園のネイチャートーク」	現在の鳥の状況、10月のイベント情報	DARAZ FM CREATE BOX	生放送	神谷 要 館長
2024年10月23日(水)	読売新聞	読売新聞	バードカービング展、彦名水鳥ウォーク	電話	2024年11月1日(金)	米田洋平 企画指導員
2024年11月6日(水)	ダラスFM	ひるまえSwitCHEER「水鳥公園のネイチャートーク」	現在の鳥の状況・バードカービング展・自然観察会・手作り教室などのイベント情報	DARAZ FM CREATE BOX	生放送	米田洋平 企画指導員
2024年11月6日(水)	NHK鳥取放送局	いろドリ	視聴者からの投稿映像に映っている鳥の同定(アトリ)	メール	2024年11月12日(火)	桐原佳介 統括指導員
2024年11月24日(日)	中海テレビ放送	中海物語	こども自由研究発表会	ふれあいの里	2025年1月15日(水) 10:00~	桐原佳介 統括指導員
2024年12月2日(月)	やすぎどじょっこテレビ	まるっとやすぎ	視聴者から投稿された動画に映る鳥の同定(タゲリ)	メール	不明	神谷 要 館長
2024年12月4日(水)	ダラスFM	ひるまえSwitCHEER「水鳥公園のネイチャートーク」	現在の鳥の状況・年末年始の開館情報とイベント情報	DARAZ FM CREATE BOX	生放送	桐原佳介 統括指導員
2024年12月12日(木)	中海テレビ放送	新春今年にかける	ラムサール条約20周年・開館30周年を迎えるにあたって	館内	2025年1月1日(水)	神谷 要 館長
2024年12月21日(土)	中海テレビ放送	中海物語	冬鳥を観察しよう	館内・観察広場	2025年1月下旬	神谷 要 館長
2025年1月7日(火)	中海テレビ放送	鳥取リンク	新春今年にかける12月12日の内容・過去の写真の使用許可	電話	2025年1月15日(水) 9:30~	神谷 要 館長
2025年1月9日(木)	読売新聞米子支局	読売新聞	絵画コンクールイベント欄掲載にあたっての内容確認	電話	2025年1月24日(金)	米田洋平 企画指導員
2025年1月22日(水)	山陰放送	テレレポート山陰	コハクチョウの北帰行初確認	電話・館内	当日18:15頃	三原菜美 指導員
2025年1月22日(水)	日本海テレビ	One LIFE&NEWS	コハクチョウの北帰行初確認	電話・メール	当日18:45頃	三原菜美 指導員
2025年1月22日(水)	読売新聞支局	読売新聞	コハクチョウの北帰行初確認	電話・メール	2025年1月3日(木)	米田洋平 企画指導員
2025年1月22日(水)	中海テレビ放送	コムコムスタジオ	コハクチョウ北帰行初確認	電話・メール	当日13:30~と18:00~、翌日17:30~	米田洋平 企画指導員
2025年1月22日(水)	山陰中央テレビ	TSK news イット!	コハクチョウ北帰行初確認	電話・メール	当日18:09頃	米田洋平 企画指導員・三原菜美 指導員

表22 令和6年度 テレビ・ラジオ出演・新聞等マスコミ取材協力実績（年間36件）

収録・取材日	放送局・新聞社名	番組・新聞名	取材・協力内容	取材場所	放送・掲載日	出演または対応者
2025年1月23日(木)	中海テレビ放送	中海物語	萱嶋のカワウをどうする	萱嶋	2025年2月	神谷 要 館長
2025年1月23日(月)	NHK鳥取放送局	いろどり	視聴者から投稿された動画に映る鳥の同定(ヤマガラ)	メール	2025年1月28日(火)	桐原佳介 統括指導員
2025年1月27日(月)	新日本海新聞社	日本海新聞	絵画コンクール	館内	2025年2月21日(金)	米田洋平 企画指導員
2025年1月31日(金)	新日本海新聞社	日本海新聞	開園30周年、絵画コンクール	館内	2025年2月21日(金)	神谷 要 館長
2025年2月1日(土)	新日本海新聞社	日本海新聞	絵画コンクール	電話、FAX	2025年2月7日(金)	米田洋平 企画指導員
2025年2月3日(月)	中海テレビ放送	中海テレビニュース コムコムスタジオ	シギ・チドリ総選挙	館内	当日お昼のニュース	神谷 要 館長
2025年2月5日(水)	DRAZ FM	ひるまえSwitCHEER 「水鳥公園のネイチャー トーク」	最近の鳥の状況・絵画コンクール 受賞者決定・シギチドリ総選挙・ 中海の恵み	DARAZ FM CREATE BOX	生放送	米田洋平 企画指導員
2025年2月16日(日)	中海テレビ放送	中海物語	中海の恵みを味わおう会！アナウ ンサーの参加者としての参加	会議室	2025年3月19日(水)から 1か月間リピート放送	米田洋平 企画指導員
2025年2月22日(土)	NHK鳥取放送局	いろどり	視聴者から投稿された動画に映っ ている鳥の同定(ヒヨドリ、カルガ モ、タシギ)	メール	2025年2月25日(火)	桐原佳介 統括指導員
2025年3月8日(土)	NHK鳥取放送局	いろどり	視聴者から投稿された動画に映っ ている動物の同定(ハクビシン)	メール	2025年3月11日(火)	桐原佳介 統括指導員

(8) ホームページ

米子水鳥公園の様々な情報については、ホームページから調べることができます。ホームページでは、米子水鳥公園の施設や活動、コハクチョウの生態などについて紹介してあるほか、最新のイベント情報、毎月発行している「水鳥公園だより」を閲覧できます。さらに、環境省のホームページにリンクして、米子水鳥公園のライブ映像も観ることができるほか、週間天気予報を見ることができます。ブログでは、水鳥公園のリアルタイムな話題など、常に新鮮な情報が閲覧できます。

今年度中の更新回数は、ブログ 217 回(前年度 227 回：-10)、イベント情報 55 回(前年度 46 回：+9)でした。そして、今年度 YouTube チャンネルに公開した動画は 22 本(前年度 39 本:-17)でした。

米子水鳥公園のホームページ

<http://www.yonago-mizutori.com>

米子水鳥公園のブログ

<http://www.yonago-mizutori.com/blog/>

(9) Facebook

米子水鳥公園では、2012年4月から、SNSを利用した広報活動としてFacebookを利用して、ホームページの最新投稿情報をFacebookで発信し、多くのユーザーにリアルタイムに水鳥公園の情報を提供しました。

今年度の発信回数は88回(前年度比+10回)でした。そのうち、最もリアクションが多かったのが、1月11日に投稿した「大山が今日はみきれいです」の記事(いいね!30、超いいね!6)でした。

(10) 事業報告書の発行

令和6年度活動報告書を300部発行し、全国の関係施設や米子市内の小中学校等に配布しました。

(11) その他広報活動(年間16件:表23) ※前年比-1件

表23 令和6年度 その他広報活動実績(年間12件)

情報発信元	発信媒体	内容
鳥取県立生涯学習センター 県民ふれあい会館	とっとり県民学習ネット情報誌ma・navi	とっとり県民カレッジ連携講座情報の掲載(年6回発行)
公益財団法人 日本野鳥の会	会誌「野鳥」	毎月のイベント情報の提供(年10回発行)
公益財団法人 日本鳥類保護連盟	機関紙「私たちの自然」	毎月のイベント情報の提供(年6回発行)
公益財団法人 日本自然保護協会	会報「自然保護」	毎月のイベント情報の提供(年6回発行)
株式会社文一総合出版	インターネットサイト BIRDER.jp「列島縦断野鳥情報」 https://birder.jp/month/forecast/f-chu.html	毎月の野鳥情報の提供
鳥取県輝く鳥取創造本部 観光交流局観光戦略課 サイクルツーリズム振興室	とっとりリアル・パビリオン	観光コンテンツとして施設情報と写真提供
編集七味	WEBサイト「GOOD LUCK TRIP」で施設紹介 http://gtjp.com/ja/directory/item/16438/	施設紹介文の校正
米子市観光課 (鳥取県観光戦略課)	鳥取県ホームページ	年末年始の開園日時とイベント情報
株式会社新日本海新聞社	日本海新聞広告「ゆく年くる年」	年末年始の開園日時とイベント情報
公益財団法人 鳥取県国際交流財団	とっとり国際通信 Nov.2024 No.147	「特典 協力店を紹介します！」 施設情報と紹介文を掲載
今井印刷株式会社	2025年度米子市観光ガイドブック	施設の紹介文の校正
柏村印刷株式会社	2026年カレンダー	カレンダー用写真撮影

6. ボランティア活動(年間のべ 918 名が活動) ※前年度比-12 名

本財団は、米子水鳥公園の市民参加型環境管理を目指して、市民ボランティアを積極的に受け入れています。ボランティアは、米子水鳥公園友の会などの市民団体が活動するものや、学校の授業の一環として行われるものなど、様々な形で実施されています。米子水鳥公園は、このようなたくさんの市民の協力によって成り立っています。

(1) Jr. レンジャークラブ(参加者のべ 80 名) ※前年度比+30 名

Jr. レンジャークラブは、子どもラムサールクラブを卒業した中学生の中から、これからも水鳥公園のためになる活動をしていきたいという有志が集まり、2009年に結成されたボランティアグループです。中学生と高校生が在籍しており、毎年4月にメンバーで話し合っって年間計画を作成しています。基本的には、子どもラムサールクラブと同じく、毎月第2日曜日に集まって活動しています。

表24 Jr. レンジャークラブ2024実施実績
 (年間16回 参加者のべ80名：高校生以上41名、中学生39名)

実施月日	実施時間	テーマ	会場	参加人数	
				高校生以上	中学生
2024年04月14日(日)	09:30~12:00	キックオフミーティング 「今年度1年間の活動を決めよう！」	ボランティア室、 園内、会議室	0	4
2024年05月19日(日)	09:30~15:45	さつま芋畑を作ろう！& 腐植土場の生き物調査をしよう！	裏門付近の敷 地境界土手付 近、Jr.レンジャー の森、会議室	3	4
2024年06月09日(日)	07:45~10:00 13:30~16:00	中海の湖岸清掃 &ヨシ刈りの生息調査をしよう！	ネイチャーセンター、 園内外周	10	3
2024年07月7日(日)	18:30~20:50	ライトトラップをして、 昆虫調査をしよう！	水系生態回復 システム周辺	5	4
2024年08月11日(日)	05:45~09:00	中海でスズキを釣ろう！	安倍彦名団地 付近中海湖岸	4	0
2024年09月21日(土) ~09月22日(日)	12:30~翌 10:30	みんなでキャンプをしよう！	境港 marina キャンプ場	7	5
2024年10月26日(土)	09:30~15:00	ゴズを釣って調理 してみよう！	中海湖岸、 会議室	3	3
2024年11月10日(日)	09:30~12:30 13:00~15:00	浜の伝統食、 芋汁&焼きハゼを作ろう！	ボランティア室	2	7
2024年12月08日(日)	09:30~16:30	斐伊川へ野鳥観察& 施設見学をしよう！	斐伊川、宍道 湖グリーンパーク、 宍道湖自然館 ゴビウス	1	3
2025年01月12日(日)	09:30~12:30	お客様解説を体験しよう！	観察ホール	1	3
2025年02月09日(日)	09:30~12:30	Jr. レンジャーの森の説明看板を 作ろう！	ボランティア室、 Jr. レンジャーの森	1	0
2025年03月23日(日)	13:30~16:30	ヨシ刈り大会に参加しよう！	野鳥保護区内 ヨシ原	4	3



写真 143 Jr. レンジャークラブ「水質調査」
(2024 年 4 月 14 日)



写真 144 Jr. レンジャークラブ
「腐葉土場の生き物調査」
(2024 年 5 月 19 日)



写真 145 Jr. レンジャークラブ
「中海湖岸清掃」
(2024 年 6 月 9 日)



写真 146 Jr. レンジャークラブ
「オオヨシキリ調査」
(2024 年 6 月 9 日)



写真 147 Jr. レンジャークラブ
「ライトトラップで昆虫調査」
(2024 年 7 月 7 日)



写真 148 Jr. レンジャークラブ
「中海でスズキを釣ろう！」
(2024 年 8 月 11 日)



写真 149 Jr. レンジャークラブ
「みんなでキャンプをしよう！」
(2024 年 9 月 28 日)



写真 150 Jr. レンジャークラブ
「ゴズを釣って調理してみよう！」
(2024 年 10 月 26 日)



写真 151 Jr. レンジャークラブ
「芋汁作り」(2024 年 11 月 10 日)



写真 152 Jr. レンジャークラブ
「斐伊川で野鳥観察」
(2024 年 12 月 8 日)



写真 153 Jr. レンジャークラブ
「お客様解説を体験しよう！」
(2025 年 1 月 12 日)



写真 154 Jr. レンジャークラブ
「昆虫ホテルの解説看板づくり」
(2025 年 2 月 9 日)

(2)米子水鳥公園友の会の活動(年間のべ411人が活動) ※前年度比 +31名

米子水鳥公園友の会は、米子水鳥公園の設立にかかわった市民団体が、設立後も自主的なボランティア団体として公園に関わろうと、平成7年9月に水鳥公園のオープンに先立って設立された任意団体です。

代表的なボランティア活動として、米子水鳥公園が水鳥の生息地に適した環境であり続けるための環境管理作業、水鳥公園だよりの発送作業、来園者への野鳥解説、イベントのサポートなどを行っています。

このように、米子水鳥公園友の会の協力は、水鳥公園の運営に不可欠となっています。

※以下の活動実績には、友の会会員以外にも、日常的にボランティア活動を行っている方々が含まれています。

①館内活動(のべ80名) ※前年度比 -11名

野鳥の解説	のべ44名(前年度比 -6名)
水鳥公園だより発送作業ほか	のべ10名(前年度比 -5名)
会議への参加	のべ26名(前年度と同数)

②野外での活動(のべ147名) ※前年度比+33名

調査研究活動(鳥類標識調査など)	のべ99名(前年度比 -7名)
環境管理活動(刈りヨシの片づけ)	48名(前年度比+26名)

③イベントのサポート(のべ184名・表25) ※前年度比+9名

表25 令和6年度 イベントのサポートボランティア
(友の会ほか：のべ参加者175名)

実施月日	テーマ・活動内容	参加人数
2024年04月14日(日)	子どもラムサールクラブ 「水鳥公園のヒミツの場所を探検！」	10
2024年05月18日(土)	米子市こどもエコクラブ 「開講式&春の昆虫ウォッチング！」	6
2023年05月21日(日)	Jr. レンジャークラブ 「さつま芋畑を作ろう!&腐葉土場の生き物調査をしよう！」	2
2024年06月09日(日)	子どもラムサールクラブ「園内の陸上動物を観察しよう！」	8
2024年06月16日(日)	米子市こどもエコクラブ「魚のからだを見てみよう！」	8
2024年06月28日(金)	観察会準備	1
2024年06月30日(日)	蟲部	1
2024年07月13日(土)	虫捕りトラップで昆虫採集！制作編	1
2024年07月18日(木)	ダンゴムシレース用缶バッジ作り	1
2024年07月21日(日)	米子市こどもエコクラブ「魚の体を見てみよう！」	8
2024年07月26日(土)	エコクラブ下見	1
2024年07月27日(日)	セミの羽化を観察しよう！	1
2024年07月28日(日)	手作り自然教室「小鳥のお家を作ろう！Part. 1」	3
2024年08月11日(日)	自然観察会「明かりに集まる虫を観察しよう！」	1
2024年08月17日(土)	米子市こどもエコクラブ「土の中の生きものを探そう！」	2
2024年08月18日(日)	手作り自然教室「小鳥のお家を作ろう！Part. 2」	4
2024年09月08日(日)	子どもラムサールクラブ「水鳥のために砂浜を作ろう！」	6
2024年09月21日(日)	米子市こどもエコクラブ「川の昆虫を観察しよう！」	5
2024年09月21日(日)	Jr. レンジャークラブ 「みんなでキャンプを楽しもう！」	2
2024年10月06日(日)	こども自由研究発表会招待者選考	2
2024年10月13日(日)	子どもラムサールクラブ「ゴズを釣ってみよう！」	6

表25 令和6年度 イベントのサポートボランティア
(友の会ほか：のべ参加者175名)

実施月日	テーマ・活動内容	参加人数
2024年10月20日(日)	Jr. レンジャークラブ打ち合わせ	1
2024年10月26日(土)	Jr. レンジャークラブ 「ゴズ釣りをしよう！」	3
2024年11月03日(日)	彦名水鳥ウォーク2024	49
2024年11月10日(日)	子どもラムサールクラブ 「粟嶋神社で生き物探検！」	9
2024年11月16日(土)	米子市こどもエコクラブ 「水鳥公園で野鳥観察&工作をしよう！」	2
2024年11月24日(日)	第17回こども自由研究発表会	9
2024年12月08日(日)	子どもラムサールクラブ「お気に入りの鳥の絵を描こう！」	8
2024年12月21日(土)	米子市こどもエコクラブ 「水鳥公園バックヤードツアー&1年間の振り返り」	1
2024年12月28日(土)	お正月イベント会場設営	1
2025年01月01日(水・祝)	ドングリこま回し大会2025	1
2025年01月02日(木)	ドングリこま回し大会2025	1
2025年01月03日(金)	ドングリこま回し大会2025	1
2025年01月04日(土)	お正月イベント会場片付け	1
2025年01月12日(日)	子どもラムサールクラブ 「安来のコハクチョウと宍道湖の生き物を観に行こう！」	4
2025年01月16日(木)	「第30回米子水鳥公園絵画コンクール作品展」展示作業	1
2025年01月17日(金)	「第30回米子水鳥公園絵画コンクール作品展」展示作業	1
2025年02月09日(日)	Jr. レンジャークラブ「中海の恵みを味わおう会」	1
2025年02月23日(日)	第30回絵画コンクール表彰式	4
2025年03月03日(月)	「第29回米子水鳥公園絵画コンクール作品展」撤収作業	1
2025年03月09日(日)	子どもラムサールクラブ 「一年間の活動を壁新聞にまとめよう！」	6



写真 155 子どもラムサールクラブで双眼鏡の
使い方の指導(2024年4月14日)



写真 156 ダンゴムシレスのプレゼント用缶バッチづく
りのサポート(2024年8月1日)



写真 157 小鳥の巣箱づくりの指導
(2023年8月20日)



写真 158 彦名水鳥ウォークのチェックポイントスタッフ
(2024年11月3日)



写真 159 ドングリこま回し大会のサポート
(2024年1月1日)



写真 160 絵画コンクールの作品展示準備
(2025年1月16日)

(3) 友の会以外のボランティア活動(年間のべ427名) ※前年度比 -73名

表26 令和6年度 友の会以外のボランティア活動実績
(参加人数のべ427名：大人399名、中学生以下28名)

対応月日	団体名	内容	作業場所	参加人数		担当者
				高校生以上	中学生以下	
2024年04月21日(日)	日本郵政グループ労働組合 鳥取伯耆支部	シバザクラ花壇管理作業	シバザクラ 花壇	27	13	神谷 要 館長 福島武徳 施設管理員
2024年06月09日(日)	日本海テレビ	中海・宍道湖一斉清掃	中海湖岸、 裏門付近	20	0	神谷 要 館長
2024年06月16日(日)	彦名地区環境をよくする会、 彦名連合自治会	中海・宍道湖一斉清掃	中海湖岸、 裏門付近	45	0	神谷 要 館長
2024年6月24日(月)	地域貢献団体スワン米子	絵本の会	ネイチャーセンター 視聴覚室	9	0	神谷 要 館長
2024年09月24日(日)	環境問題を考える企業懇話会	米子水鳥公園 美化清掃ボランティア	園内、 メダカ池	270	15	神谷 要 館長 桐原佳介 統括指導員 福島武徳 施設管理員 三原菜美 指導員 米田洋平 企画指導員
2024年10月27日(日)	バードカービング米子	「第19回フェザーカービング展」 展示作業	ネイチャーセンター スロープ	4	0	米田洋平 企画指導員
2024年11月02日(土)	バードカービング米子	「第17回バードカービング展」 展示作業	ネイチャーセンター 展望ホール	8	0	米田洋平 企画指導員
2024年11月10日(日)	バードカービング米子	「第17回バードカービング展」 撤収作業	ネイチャーセンター 展望ホール	5	0	米田洋平 企画指導員
2024年11月24日(日)	バードカービング米子	「第19回フェザーカービング展」 撤収作業	ネイチャーセンター スロープ	4	0	米田洋平 企画指導員
2023年11月27日(月)	地域貢献団体スワン米子	絵本の会	ネイチャーセンター 視聴覚室	7	0	神谷 要 館長



写真 161 日本郵政グループ労働組合
「シバザクラの植え付け」
(2024年4月21日)



写真 162 環境問題を考える企業懇話会
「園内の除草作業」
(2023年9月24日)

(4)寄付の拝受実績(年間 4 件) ※前年度比 -2 件

表27 令和6年度 寄付金の拝受実績 (年間4件)

年月日	寄付者	所属	金額	寄付の理由・条件
2024年06月24日(月)	勝部芳子 様	地域貢献団体 スワン米子 代表	¥25,080	展示作業に用いる 2連はしご
2024年12月21日(土)	亀尾直樹 様	Came One	¥10,000	水鳥・環境保全事業
2025年02月02日(日)	土居克夫 様	NPO法人 日本野鳥の会鳥取県支部 理事	¥5,000	水鳥・環境保全事業
2025年03月10日(月)	入館者の皆様	米子水鳥公園友の会の 募金箱	¥7,955	水鳥・環境保全事業



写真 163 スワン米子さまから寄付頂いた
二連梯子(2024年6月24日)



写真 164 CameOne さまから寄付金を拝受
(2024年12月21日)

(5) その他の頂き物実績(年間4件) ※前年度比 -4件

表28 令和6年度 その他の頂き物実績 (年間4件)

年月日	提供者	所属ほか	品名	提供の理由ほか
2024年05月19日(日)	金田直人 様	米子水鳥公園友の会	書籍「この羽だれの羽？」	普及啓発事業
2024年05月23日(木)	田中里奈 様	個人	たりとりマップ(春夏編、秋冬編)、鳥の缶バッジ(カワガラス、イワツバメ、ヤマドリ)、フッポウソウアクリルチャーム、絵本「オオサンショウウオとひかるさかな」、オオサンショウウオのポストカード	商品の見本
2025年02月21日(金)	亀尾直樹 様	GameOne	シルバージュエリー 銀製 鳥の羽根のペンダントトップ1個	第30回米子水鳥公園絵画コンクール最優秀賞賞品として
2025年03月3日(月)	山根忠幸 様	個人	書籍「外来種ハンドブック」「アニマルトラック&バードトラッキングハンドブック」「日本の鳥の巣図鑑全259」「野鳥用語小辞典」「日本の野鳥」「いろいろ卵図鑑」「ホタル百科」「俳句と詩歌であるく鳥の国」「ヤマセミ・カワセミ8イ・アカショウビン」「鳥根の鳥1997」	普及啓発事業



写真 165 金田直人さま寄贈の書籍
「この羽だれの羽？」



写真 166 田中里奈さま寄贈の生き物グッズ



写真 167 亀尾直樹さま寄贈のペンダントトップ



写真 168 山根忠幸さま寄贈の書籍 (一部)

資料

令和6年度
水鳥公園だより
No.308～No.317

および

第30回
米子水鳥公園絵画コンクール
チラシ



10年ぶり3度目のシベリアオオハシシギ 夏羽
2023/4/27 撮影

4月のおすすめ 春のシギ・チドリ類

渡り鳥が活発に移動する4月は、様々なシギ・チドリ類が園内に立ち寄ります。昨年はセイタカシギ、タゲリ、コチドリ、チュウシャクシギ、オオソリハシシギ、オグロシギ、キョウジョシギ、コオバシギ、トウネン、ハマシギ、シベリアオオハシシギ、オオジシギ、タシギ、ソリハシシギ、イソシギ、キアシシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、タカブシギ、ツルシギ、アオアシシギの21種類が確認できました。

2024年1月に見られた鳥

キジ、ハイロガン、サカツラガン、ヒシクイ、マガソ、(コブハクチョウ)、コハクチョウ、オオハクチョウ、ツクシガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、マガモ×カカガモ、カカガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、トモエガモ、コガモ、ホシハジロ、アカハジロ×メジロガモ、キンクロハジロ、スズガモ×キンクロハジロ、ホヅロガモ、ミコアイサ、カイツブリ、カムリカイツブリ、ハジロカイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、ハラサギ、クイナ、オオハシ、セイタカシギ、ソリハシセイタカシギ、ヤマシギ、タシギ、イツギ、クサギ、ハマシギ、コリカモメ、ウミネコ、カモメ、セグロカモメ、ミサゴ、トビ、チュウビ、ハイロチュウビ、ハイタカ、オオタカ、ノスリ、カワセミ、ハヤブサ、モズ、ヒヨドリ、ハシホリガラ、ハブトガラ、ヒバリ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ、イソヒヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワラヒワ、タヒバリ、ホヅロ、アオヅ、オゾユリ

合計:73種類・交雑個体3

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



←園内で年を越した
ソリハシセイタカシギ
とハイロガン (右)
2024/1/27 撮影

今月のNEWS

「米子水鳥公園のゆかいな仲間たち総選挙2024」 結果発表!

2月1日から29日まで開催しました、世界湿地の日記念「米子水鳥公園のゆかいな仲間たち総選挙2024」では、来館者の皆様による投票数が3,609票(投票者数のべ1,276名)でした。投票にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。候補種20種類の中から選ばれた、上位12種類を発表します。

1位	カヤネズミ	446票
2位	タヌキ	374票
3位	ツバメシジミ	352票
4位	スッポン	296票
5位	ルリタテハ	271票
6位	ウラギク	222票
7位	ウチワヤンマ	208票
8位	ケラ	187票
9位	ネジバナ	173票
10位	オナガアカネ	165票
11位	ホトトギス	134票
12位	ヒメシロアサザ	114票

これら12種類の生き物でカレンダーを製作し、10月にミュージアムショップで販売予定です。(予定価格は500円です)

4月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

4月26日(金)まで申込受付中！「令和6年度 米子市子どもエコクラブ」メンバー募集

内容：5月から12月までの毎月第3土曜日に集まって、身近な生き物の観察をしながら生態系について学びます。初回は5月18日(土)9:30~12:00です。

対象：小学4~6年生・20名（応募多数の場合は抽選になります）

申込み：米子水鳥公園 HP から申込用紙を印刷し、郵送かFAXもしくはチラシのQRコードから4月26日(金)必着でお申込みください。

その他：毎月、イベントの詳細を案内状にてお送りします。案内状をご確認のうえご参加ください。



4月21日(日)10:00~12:00 ※4/5(金)9:00から受付開始

手作り自然教室「野鳥のステンシル教室」

内容：袋やTシャツなど無地の布に、型枠を使ってかわいい野鳥のイラストをいれてみませんか？

対象：小学生以上8組16名・要予約 参加費：500円

持ち物：Tシャツやハンカチなど、ステンシルしたい無地の布製品

（無地の素材がない方は、先生から100円より購入できます）



4月26日(金)~6月2日(日)まで 開館時間中いつでも

第14回「園児が描いた鳥の絵展」

内容：幼稚園・保育園児が描いたかわいい鳥の絵を展示します。



4月27日(土・祝)~5月6日(月) 開館時間中いつでも

GW 手作り自然教室「オリジナルバードコールを作ろう！」

内容：小鳥の鳴き声のような音が鳴らせる小道具を作ります。短時間で作れてとても簡単です。鳥の絵を描いて個性豊かな作品にすることができます。

対象：小学生以上がおすすめ。材料費：1個につき100円（入館料別途）



4月27日(土)9:30~11:30 4/10(水)9:00から受付開始

GW 自然観察会「春の植物で冠(かんむり)を作ろう！」

内容：園内の春の植物を観察・採集して冠を作ります。冠はクズのつるを丸く編んで、草花で飾り付けをします。

対象：小学生以上・保護者同伴。定員5組25名。要予約。



4月28日(日)9:30~11:30 4/11(木)9:00から受付開始

GW 自然観察会「水鳥公園一周ネイチャーウォーク」

内容：普段は入ることができない水鳥公園の外周堤防を歩きながら自然観察をします。雨天中止です。

対象：小学生以上・定員20名・要予約。



4月29日(月)10:00~13:00 4/12(金)9:00から受付開始

GW 自然観察会「昔の中海の貝殻を発掘しよう！」

内容：園内の地面に埋もれている、昔の中海に住んでいた貝の殻を掘り出して簡単な標本にします。

対象：小学生以上がおすすめ。定員8組16名。要予約。



お申し込み・お問合せ先:米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00~17:30(11月~3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)

中学生以下および70歳以上：無料 ※お支払いは現金のみ

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、12/29~12/31





ヒナを8羽連れたカルガモの親子
2023/5/19 撮影

5月のおすすめ カルガモの親子

5月は鳥たちの子育ての季節です。園内ではカルガモがかわいいヒナを連れて池を泳ぐ様子が見られます。ヒナの数には10羽以内が多いですが、16羽連れた親子が見られたことがあります。カルガモの親子は8月頃まで見られますが、ヒナが特にかわいいのは、生まれてから2週間くらいまでなので、早い時期の観察がオススメです。

2024年1月に見られた鳥

キジ、ハイロガン、サカツラガン、ヒシクイ、マガン、(コバクチョウ)、コバクチョウ、オオバクチョウ、ツクシガモ、ヨシガモ、オホヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、マガモ×カルガモ、カルガモ、ハシロガモ、オナガガモ、トモエガモ、コガモ、ホシハジロ、アカハシロ×メジロガモ、キンクロハジロ、キンクロハシロ×スズガモ、スズガモ、ホシロガモ、ミコアイサ、カイツブリ、カソムリカイツブリ、ハシロカイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、ヘラサギ、オバシ、タシ、イツギ、クサギ、ハマシギ、ヤマシギ、ユリカモ、ウミネコ、ミサゴ、トビ、チュウヒ、ハイロチュウヒ、ハイタカ、オオタカ、ノスリ、カケシ、ハヤブサ、モズ、ハシロガラス、ハシブトガラス、ヒバリ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ、イソヒヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、カラビラ、ホシロ、アオジ、オジユリ

合計:69種類・交雑3

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



← 棧橋の近くに寄ってきたヒシクイの群れ
2024/1/17 撮影

今月のNEWS

この春も来ました！ ヘラサギの香川さん

毎年春と秋に飛来する常連のヘラサギ「香川さん」が、この春も3/11に確認されました(右上)。今回の香川さんは3/18に見られたのが最後で、8日間の滞在でした(3/19までいた可能性あり)。

また、昨年香川さんと一緒に飛来した新顔の成鳥「エムちゃん」(右下)も、2/22に若鳥2羽と一緒に飛来しましたが、翌日には越冬地の香川県のため池に戻っていることが確認されました。



コバクチョウの渡りのピークは3/10

この春のコバクチョウの渡りのピークは3/10でした。この日は6:55に北へ飛び去る大群が確認できたほか、18:00頃からコバクチョウの群れが続々と南西から飛来(下の写真)し、この冬の最多数に迫る600羽以上が園内に集まりました。そして暗くなってから、大声で鳴きながら次々と北へ飛び去りました。



5月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

4月26日(金)～6月2日(日)まで 開館時間中いつでも 第14回「園児が描いた鳥の絵展」

内 容：幼稚園・保育園児が描いたかわいい鳥の絵を展示します。



4月27日(土)～5月6日(月・振休) 開館時間中いつでも GW 手作り自然教室「オリジナルバードコールを作ろう！」

内 容：小鳥の鳴き声のような音が鳴らせる小道具を作ります。短時間で作れてとても簡単です。鳥の絵を描いて個性豊かな作品にすることができます。

対 象：小学生以上がおすすめ。 材料費：1個につき100円(入館料別途)



5月3日(金・祝)19:00～20:00 4/15(月)9:00から受付開始 GW 自然観察会「夜のコウモリウォッチング！」

内 容：夜の空を飛び交うコウモリの超音波を特別な機器で聞いてみた後、標本や写真でコウモリについて解説します。

対 象：小学生以上がおすすめ。定員20名・要予約。



5月4日(土・祝)10:30～11:30 4/17(水)9:00から受付開始 GW 自然観察会「米子水鳥公園バックヤードツアー」

内 容：普段はご案内していない、米子水鳥公園の裏側や活動を特別にご案内します。

対 象：小学生以上がおすすめ。定員10名・要予約。



5月5日(日・祝)14:00～16:00 4/18(木)9:00から受付開始 GW 自然観察会「春の昆虫ウォッチング！」

内 容：春になって活動を始めた昆虫たちを探して採集し、観察します。

※採集した昆虫を持ち帰ることはできません。

対 象：小学生以上がおすすめ。定員6組18名。要予約。



5月6日(月・振休)10:30～11:30 4/22(月)9:00から受付開始 GW 自然観察会「春のメダカ池を観察！」

内 容：春のメダカ池にいる生き物をつかまえて観察します。

※採集した生き物を持ち帰ることはできません。

対 象：小学生以上がおすすめ。定員16名。要予約。



お申し込み・お問合せ先:米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9：00～17：30(11月～3月の土・日・祝日は、7：00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)
中学生以下および70歳以上：無料 ※お支払いは現金のみ

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、12/29～12/31





ネイチャーセンタ前の杭にとまった
クロハラアジサシ夏羽
2023/6/10 撮影

6月のおすすめ クロハラアジサシ

春と秋の渡りの時期に園内に飛来する旅鳥です。昨年の初飛来は6月5日でした。春は秋よりも色鮮やかな夏羽で飛来するので、特におすすめです。いつも池の上空を広範囲飛び回ってばかりいますが、運が良ければネイチャーセンターの目の前を横切ったり、目の前の浅瀬に飛び込んでゴカイなどを捕らえたりする様子が観察できます。

2024年4月に見られた鳥

ツクシガモ、シマアジ、ハシロガモ、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、カガモ、マガモ、オカガモ、コガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、ミコアイサ、キジ、アマツバメ、キジバト、クイナ、ハシロ、オオハシロ、ヒクイナ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリ、セイタカシギ、ソリハシセイタカシギ、ムナクロ、コチドリ、キョウジョシギ、ハマシギ、タシギ、ソリハシギ、イソシギ、アオアシギ、ツバメチドリ、ズグロカモメ、セグロカモメ、カワウ、ゴイサギ、アマサギ、アサギ、ダイサギ、コサギ、ミサゴ、ハイタカ、ハイロチュウヒ、トビ、カワセミ、コゲラ、ハヤブサ、モズ、ハシロガラス、ハシブトガラス、キレンジャク、ヒバリ、ヒヨドリ、ツバメ、イソツバメ、コシアカツバメ、ウグイス、オオツクシ、セッカ、コムケトリ、シロハラ、アカハラ、ツグミ、オオルリ、シヨウビタキ、イソヒヨドリ、ヒタキ、スズメ、ハクセキレイ、カラビワ、ホオジロ、アオジ、(コバクチョウ、ソウチョウ、ドバト)

合計:78種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



←
ネイチャーセンター前に
飛来したズグロカモメ夏羽
2024/4/6 撮影

今月のNEWS

ツバメチドリの夏羽飛来!

2024年4月26日の朝に、ツバメチドリの夏羽1羽が確認されました。2012年7月25日に幼鳥1羽が確認されて以来2例目で、夏羽は初めてです。体形はアジサシ類やツバメ類と似ていますが、脚が長く、歩く姿はチドリそのものでした。残念ながら午前中のうちに飛び去ってしまい、短時間の滞在でした。



2024/4/26 撮影

アボセツついに旅立つ!

2024年4月15日に、ソリハシセイタカシギ(アボセツ)の姿が見られなくなりました。昨年11月17日に現れてから4月14日まで、150日間滞在しました。

これまでは8日間が最長滞在記録でしたが、それを大幅に更新し、多くのお客様を楽しませてくれました。



2024/4/14 撮影

6月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

6月8日(土)13:30～15:00 ※5/24(金)9:00から受付開始

自然観察会「野鳥の子育てを観察しよう！」

内容：園内で子育てに励んでいる鳥たちの様子を観察します。また、園内のどんな場所で子育てをしているのかも、特別にご案内します。

対象：小学生以上がおすすめ。定員12名・要予約

参加費：無料（入館料は必要です）



6月16日(日)10:00～12:00 ※5/31(金)9:00から受付開始

手作り自然教室「メタルでサルボウガイを作ろう！」

内容：講師にスズ合金を使用してメタルフィッシュ（スズ合金で作られた魚の像）を制作しておられる森下さんをお招きし、スズ合金製のサルボウガイを作ります。

対象：小学生以上（保護者同伴が必須）・定員8組16名
要予約

参加費：500円

服装：長袖でご参加ください



生き物の自由研究をしてみよう！

米子水鳥公園は、生き物をテーマにした自由研究に取り組む子どもを応援します。毎年7月～8月には、自由研究の参考になる様々なイベントを開催しているので、是非ご参加ください。

また、自由研究に関する相談にもお応えします。夏休みになる前からテーマを決めて、計画的に自由研究に取り組んでみませんか？



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00～17:30(11月～3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円（年間パスポート1,500円）
中学生以下および70歳以上：無料 ※お支払いは現金のみ

●休園日：毎週火曜日（祝日を除く）および祝日の翌日（土曜、日曜を除く）、12/29～12/31





ウラギクの池にやってきた
 ヒバリシギ 2023/8/26 撮影

7・8月のおすすめ 秋の旅鳥

8月にはもう秋の渡りが始まります。北の国で子育てを終えた鳥たちが、越冬のために続々と南の国を目指して移動し、旅の途中に米子水鳥公園にも道の駅として立ち寄ります。観察しやすいのは水辺に飛来するシギの仲間で、昨年はヒバリシギ、トウネン、コアオアシシギ、タカブシギ、ソリハシシギ、コチドリなどが見られました。今年は春の旅鳥の飛来が少なかったため、秋こそは賑わってほしいものです。

今月のNEWS

コスズガモを初確認！

5月4日に、コスズガモのオスが1羽確認されました(写真左)。鳥取県初記録と思われ、米子水鳥公園で確認された254種類目の鳥となりました。4月29日にもそれらしき個体が確認されていたので、数日間園内にいたのかもしれませんが。スズガモとよく似ていますが、体が一回り小さくて、後頭部に短い冠羽があり、くちばしの先端の黒斑の幅が狭いことなどが特徴です。



7・8月のイベント

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

～開館時間中いつでもできる工作企画 ネイチャーセンター2階・展望ホールにて～

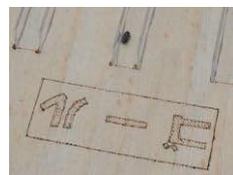
- 7月20日(土)～8月2日(金) 「オリジナル生き物うちわを作ろう！」 ¥100
- 8月3日(土)～8月16日(金) 「オリジナル生き物缶バッジを作ろう！」 ¥100
- 8月17日(土)～8月25日(日) 「フラ板で生き物キーホルダーを作ろう！」 ¥100



7月20日(土)～8月25日(日)開館時間中いつでも 「ダンゴムシレース大会 2024」

内容：園内でダンゴムシをつかまえて特設コースを歩かせ、ゴールする時間の速さを競います。もれなく参加賞があります。さらに、1週間ごとに上位3人に金・銀・銅のダンゴムシ缶バッジをプレゼント。最後に総合チャンピオンを決定し、賞品をプレゼントします。

対象：どなたでも。1日に1回だけ挑戦できます。 参加費：無料(入館料のみ)



7月13日(土)と15日(月・祝)9:30~11:00(2回連続)

子ども自由研究応援企画「虫捕りトラップで昆虫採集！」

内容：樹液に集まる昆虫を捕まえるトラップをつくり、実際に森に仕掛けて昆虫採集をします。13日にトラップ作りと設置、15日にトラップ回収と採集できた虫調べを行います。採集した虫は元の場所に逃がします。

対象：2回とも参加できる小学生の親子定員6組・要予約

参加費：無料(入館料のみ) 持ち物：2ℓの四角い空きペットボトル、飲料水

6/28(金)受付開始



7月21日(日)19:00~20:00

自然観察会「樹液に集まる虫を観察しよう！」

内容：夜の園内で樹液に集まる虫を観察します。採集はしません。

対象：小学生以上の親子定員6組18名・要予約 参加費：無料(入館料のみ)

持ち物：懐中電灯、虫よけ、飲料水。肌の露出が少ない服装でご参加ください。

※素足でサンダルやクロックスはさけて下さい。

7/5(金)受付開始



7月27日(土)19:00~20:00

自然観察会「セミの羽化を観察しよう！」

内容：夜になって地面からはい出し、木に登って羽化するセミを探して観察します。

対象：小学生以上の親子定員6組18名・要予約

参加費：無料(入館料のみ)

持ち物：懐中電灯、虫よけ、飲料水。肌の露出が少ない服装でご参加ください。

※素足でサンダルやクロックスはさけて下さい。

7/11(木)受付開始



7月28日(日)Part1と8月18日(日)Part2 9:30~12:00、13:30~16:00

「小鳥のお家を作ろう！」(午前、午後の二回開催)

Part1:7/12(金)、Part2:8/2(金)受付開始

内容：1枚の杉板を採寸してノコギリで切り分け、かなづちで釘を打って組み立てて小鳥の巣箱を作ります。

対象：小学生の親子

午前・午後それぞれ先着4組8名・要予約

参加費：500円 持ち物：筆記用具



8月4日(日)10:00~11:30

子ども自由研究応援企画「標本箱を作って昆虫標本について学ぼう！」

内容：身近にある物を使って、昆虫標本を保存できる標本箱を作ります。

昆虫の標本の作り方もくわしく学べます。

対象：小学3年生以上の親子対象・定員6組18名・要予約 持ち物：ありません

参加費：無料(入館料のみ) ※写真はイメージです。昆虫標本は含まれません

7/19(金)受付開始



8月11日(日・祝)20:00~21:00

自然観察会「明かりに集まる虫を観察しよう！」

内容：園内にライトトラップを設置して、明かりに集まってくる昆虫を観察します。

採集はしません。

対象：小学生以上の親子定員6組18名・要予約 参加費：無料(入館料のみ)

持ち物：懐中電灯、虫よけ、飲料水。肌の露出が少ない服装でご参加ください。

7/26(金)受付開始



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00~17:30(11月~3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)

中学生以下および70歳以上：無料 ※お支払いは現金のみ

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、12/29~12/31





ネイチャーセンター目の前に飛来したハジロコチドリ
 (2023年9月14日撮影)

9月のおすすめ 秋のシギ・チドリ

9月は、北国で子育てを終えた鳥たちが南の越冬地へと渡る時期で、渡りの途中に休憩のために様々なシギがやってきます。昨年(2023年)の9月10日は、セイタカシギ、ハジロコチドリ、コチドリ、メダイチドリ、エリマキシギ、トウネン、ハマシギ、ソリハシシギ、イソシギ、ツルシギ、コアオアシシギ、タカブシギ、アオアシシギの13種類が確認されました。今年の春はシギ・チドリ類の飛来が少なかったため、この秋こそはたくさん飛来してほしいですね。

2024年7月に見られた鳥

オシドリ、ヒドリガモ、マガモ、カガモ、コガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、キジ、アマツバメ、カイツブリ、キジバト、アオハト、カワウ、ゴイサギ、アマサギ、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、ヒクイナ、カッコウ、ケリ、コチドリ、メダイチドリ、ヒバリシギ、トウネン、ハマシギ、ソリハシシギ、イソシギ、クサシギ、キアシシギ、タカブシギ、アオアシシギ、ウミネコ、クロハラアジサシ、ミサゴ、トビ、オオタカ、コゲラ、カワセミ、ハヤブサ、モズ、ハシホソガラ、ハシブトガラ、ヒバリ、ショウドウツバメ、ツバメ、コシアカツバメ、ヒヨドリ、オオヨシキリ、セッカ、コムクドリ、イソヒヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワラヒワ、ホオジロ

合計:59種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種または改良種。



←ツバメの群れの中
いたショウドウツバメ
 (2024年7月10日撮影)

今月のNEWS

14年ぶりにササゴイ現る

2024年5月22日に、ササゴイの第1回夏羽1羽が現れました。2010年8月以来、約14年ぶりの記録です。5月27日にはネイチャーセンター前にもやってきました。



シギ島に降りたササゴイ
 (2024年5月27日撮影)

今年も来ました コムクドリの親子

2024年7月10日以降、園内にコムクドリの親子が時々飛来しました。親子は園内の広葉樹の茂みを次々と移動しながら、昆虫を食べているようでした。

時にはネイチャーセンターのすぐ近くに生えているネムノキにも飛来し、展望ホールから近距離で観察できることもありました。



ネムノキに飛来したオス
 (2024年7月11日撮影)

9月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

9月1日(日)～9月30日(月) 開館時間中いつでも コハクチョウ初飛来日クイズ2024

内 容：今年のコハクチョウの初飛来日を予想して投票してもらい、正解者にはもちろん記念缶バッジを贈呈します。さらに、正解者の中から抽選で3名様に、羊毛フェルトのコハクチョウもプレゼントします。

対 象：期間中のネイチャーセンター入館者

応募方法：入館時に配布する応募用紙に必要事項を記入して、館内の応募箱に入れます。応募はお一人につき1回とさせていただきます。

※とっとり県民カレッジ連携講座



9月22日(日)10:00～12:00 9/6(金)受付開始 自然観察会「米子水鳥公園のカマキリ大調査！」

内 容：みんなでカマキリを捕まえて、園内にいるカマキリの種類や数、寄生の有無などを調べてまとめます。

捕まえたカマキリを持ち帰ることはできません。

対 象：小学生以上。幼児の同伴には一名につき保護者が別途1名同伴して下さい。定員6組18名・要予約・雨天中止

服 装：草むらの中を歩くので、長ズボンと長靴でご参加ください。

※とっとり県民カレッジ連携講座



9月28日(土)～29日(日)開館時間中いつでも フワフワどんぐりストラップを作ろう！

内 容：好きな形のどんぐりの帽子を選んで、フワフワのポンポンをくっつけて、かわいいどんぐり形のストラップを作ります。

対 象：小学生以上がおすすめ。

参加費：1個につき100円

会 場：水鳥公園ネイチャーセンター展望ホール

※とっとり県民カレッジ連携講座



お申し込み・お問合せ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

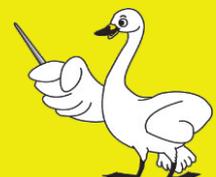
〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL：0859-24-6139 FAX：0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9：00～17：30(11月～3月の土・日・祝日は、7：00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)
中学生以下および70歳以上：無料 ※お支払い方法は現金のみです

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)
12/29～12/31





昨年初飛来したコハクチョウ成鳥1羽
(2023年10月10日撮影)

10月のおすすめ コハクチョウ

10月になると、いよいよコハクチョウがやってきます。昨年は10月10日に初飛来しましたが、今年はいつ初飛来するのでしょうか。9月に開催しました「コハクチョウ初飛来日クイズ2024」の結果は如何に？

なお、園内のコハクチョウは11月下旬までは数が増えますが、それ以降は急に数が減るので、観察には数が最も多くなる11月中旬～下旬ごろがオススメです。

2024年8月に見られた鳥

オシドリ、ヒドリガモ、マガモ、カガモ、コガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、キジ、キジバト、アオハト、オオハソ、カイツブリ、ムナグロ、コチドリ、メダイチドリ、オハシギ、エリマキシギ、キリアイ、ヒバリシギ、トウネソ、ハマシギ、タシギ、ソリハシギ、イツギ、クサシギ、キアシシギ、タカシギ、アオアシギ、ツバメチドリ、クロハラアジサシ、コウトリ、カワウ、ゴイサギ、アサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、ミサゴ、オオカ、チュウヒ、トビ、カクセミ、ハヤブサ、モズ、ハシホソガラ、ハシブトガラ、ヒバリ、ショウトウツバメ、ツバメ、イワツバメ、コシアカツバメ、シマセンニュウ、ウチヤマセンニュウ、オオヨシキリ、セッカ、ムクドリ、コムクドリ、イビヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワラヒワ、ホオジロ、(ドバト)

合計:65種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種または改良種。



←2年ぶりに記録された
ウチヤマセンニュウ
性不明・幼鳥
(2024年8月18日)

今月のNEWS

米子水鳥公園のゆかいな仲間たちカレンダー2025販売!

2月に開催した「水鳥公園のゆかいな仲間たち総選挙」で人気だった12種類のカレンダーを、10月からミュージアムショップで販売します。発行数が少ないので、ご興味がある方はお早めにお買い求め下さい。



ツバメチドリが5羽飛来!

2024年8月4日に、ツバメチドリが5羽飛来しました。今年の4月26日に成鳥夏羽1羽が飛来したのが12年ぶり2度目の記録でしたが、同年の秋の渡りでも飛来するとは、今年にはツバメチドリの当たり年かもしれません。



5羽飛来したツバメチドリのうちの3羽
(2024/8/4撮影)

10月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

10月19日(土)～11月18日(月)まで

米子水鳥公園・宍道湖グリーンパーク合同企画スタンプラリー 「スタンプをおして缶バッジをもらおう！」

内 容：米子水鳥公園と宍道湖グリーンパークで各々スタンプを押すと缶バッジがもらえ、両方の施設に行くとスペシャル缶バッジがもらえます。

対 象：どなたでも。申込不要。



10月20日(日)9:30～15:00 ※とっとり県民カレッジ連携講座

手作り自然教室「竿を作ってゴズを釣ろう！」

内 容：自分で釣竿を作ってゴズ(マハゼ)を釣り、美味しく料理して味わいましょう。

対 象：小学生以上の親子先着4組。幼児の同伴には1名につき別途保護者1名の同伴が必要・要予約

参加費：500円

10/4(金)受付開始



10月26日(土)14:00～15:00 ※とっとり県民カレッジ連携講座

自然観察会「カモの種類を見分けてみよう！」

内 容：一年で最も多くのカモが見られるこの時期に、カモの種類の見分け方をご紹介します。

対 象：小学生以上。幼児の同伴には1名につき別途保護者1名の同伴が必要。定員12名・要予約

持ち物：持っている人は双眼鏡(貸出可)

10/11(金)受付開始



10月28日(月)～11月24日(日)15:00まで ※とっとり県民カレッジ連携講座

第19回フェザーカービング展「美しき野鳥の羽根」

内 容：バードカービング米子の皆様が制作した、本物そっくりな木彫りの羽毛を約30点展示します。

会 場：水鳥公園ネイチャーセンタースロープ壁面



お申し込み・お問合せ先:米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00～17:30(11月～3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)

中学生以下および70歳以上：無料 ※お支払い方法は現金のみです

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)

12/29～12/31





昨年の秋に飛来したヘラサギの香川さん
(2023年11月8日撮影)

11月のおすすすめ ヘラサギ

全国的に珍しい鳥ですが、米子水鳥公園には毎年11月頃に飛来するおなじみの鳥です。昨年は10月8日から3月19日まで見られ、最大で5羽飛来しました。

また、毎年秋と春に現れる常連の「香川さん」や、ヘラサギと近縁で世界的希少種のクロツラヘラサギの飛来も、要チェックです。

2024年9月に見られた鳥

マガン、シマアジ、ハビカガモ、ヨガモ、ヒドリガモ、カルガモ、マガモ、オカガモ、コガモ、ホシハジロ、メジロガモ、キンクロハジロ、スズガモ、キジバト、バン、オオバン、カツブリ、ハジロカツブリ、セイタカシギ、ハジロコチドリ、コチドリ、メダイチドリ、オクロシギ、オハシギ、エリマキシギ、キリアイ、ウスラシギ、ヒバリシギ、トウネソ、ハマシギ、タシギ、ソリハシギ、イツギ、クサシギ、キアシシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、タカアシギ、ツルシギ、アオアシギ、ユリカモメ、セグロカモメ、クロハラアジサシ、カワウ、コイサギ、アマサギ、アサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、ミサゴ、オオカ、チュウヒ、トビ、カケシ、ハヤブサ、モズ、ハソボソガラス、ハソボトガラス、ヒバリ、ショウトウツバメ、ツバメ、コシアカツバメ、シマセンニュウ、オオヨシキリ、セッカ、ムクドリ、コムクドリ、イソヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カラヒリ、ホシロ、(トバト)、(コバクチョウ)

合計:76種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種または改良種。



←今季見る機会が多い
キリアイ
(2024年9月19日)

今月のNEWS

コハクチョウ初飛来日クイズ 2024結果発表!

今年のコハクチョウの初飛来は、10月12日でした。応募者351名のうち、正解した60名のお名前とお住まいの都道府県は、次のとおりです(敬称略)。

鳥取県: 栗之丸裕絃、山田晴美、中原義之、増田紳哉、橋本大翔、おおばゆずぎ、宅野俊一、長谷川義久、今津修子、松田理咲、おかやまこう、澤野美咲、たかやまなか、長澤暁、景山博美、尾崎智久、奥田令子、重村柚莉、美馬智雄、谷敷喜生、山崎奈美、岩坂りのん、船越巧真、小山ぜん、大西教文、成瀬結輝、坂田結衣、坂田志織、小谷まどか、椿真理、三田さとみ、木谷颯汰、上田誠子、田中勝規

島根県: 荒川奏愛、佐伯憲男、平本安雄、水谷洋、西谷公、西谷麻耶、石原卓己、芦原正文、佐藤誉志雄、須田久美子、須田純平

岡山県: 藤村輝、三宅俊良、鷺江鮎菜、岡崎佳子

広島県: 中本和子、中谷浩丈、田中直恵、植田稔

兵庫県: 大永さゆり、時実敏昭

大阪府: 中森大地、西野幸雄

徳島県: 山本智章

愛媛県: 今橋浩美

東京都: 荒川悠

上記のみなさまには、記念缶バッジをプレゼントします。そして枠付きの方は、羊毛フェルトのコハクチョウ当選者です。おめでとうございます!

11月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

11月3日(日)9:45~12:00「彦名水鳥ウォーク2024」

内 容：粟嶋神社前の駐車場を起点に、米子水鳥公園とその周辺の中海湖岸約5kmを歩きながら、コースの各所に設置してある3択クイズに答えます。

申 込：当日受付(9:00~9:45)・参加無料・定員250名

主 催：彦名校区自治連合会、公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

集 合：粟嶋神社境内(米子水鳥公園第2駐車場奥)

※とっとり県民カレッジ連携講座



11月3日(日)~11月10日(日)15:00まで

第17回バードカービング展「水鳥公園で生まれた木鳥たち」

内 容：バードカービング米子の皆様が制作した、本物そっくりな木彫りの野鳥を多数展示します。



11月10日(日)7:00~8:00 ※とっとり県民カレッジ連携講座

自然観察会「早朝のコハクチョウを観察しよう！」

内 容：採食のため安来の田んぼを目指して飛び立つコハクチョウを観察します。

対 象：小学生以上がおすすめ。定員20名・要予約

持ち物：持っている人は望遠鏡や双眼鏡(双眼鏡の貸出可)

10/25(金)受付開始



11月17日(日)9:30~14:00 ※とっとり県民カレッジ連携講座

手作り自然教室「鳥の羽根のブローチを作ろう！」

内 容：木材を彫刻・彩色して鳥の羽根のブローチに仕上げます。作る羽根は2種類からお選びいただけます。

講 師：バードカービング米子

対 象：小学生以上(4年生以下は保護者同伴)・定員8名・要予約

持ち物：お弁当。汚れてもよい服装でご参加ください。参加費：500円

11/1(金)受付開始



11月18日(月)まで 開館中いつでも

宍道湖グリーンパーク・米子水鳥公園共同企画スタンプラリー

スタンプをおしてカンバッジをもらおう！

内 容：米子水鳥公園と宍道湖グリーンパークで各々スタンプを押すと缶バッジがもらえ、両方の施設に行くとスペシャル缶バッジがもらえます。

対 象：どなたでも。申込不要。



11月24日(日)15:00まで

第19回フェザーカービング展「美しき野鳥の羽根」

内 容：バードカービング米子の皆様が制作した、本物そっくりな木彫りの羽毛を多数展示します。※とっとり県民カレッジ連携講座



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00~17:30(11月~3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1500円)中学生以下および70歳以上：無料

お支払いは現金のみです

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)





飛び交うトモエガモの大群 2023年12月14日

12月・1月のおすすめ トモエガモの大群

冬になると、園内にトモエガモが数百羽飛来します。普段はネイチャーセンターから遠く離れた場所に群れています。時々一斉に飛び立ち、水鳥公園上空を飛び交うことがあります。この風景は壮観で、一見の価値ありです。また、ネイチャーセンター近くに群れるカモの中にも、トモエガモが少数混じっていることがあります。

2024年10月に見られた鳥

ヒシクイ、マガシ、コハクチョウ、オオハクチョウ、オシドリ、トモエガモ、シマアジ、ハシロガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、ヒドリガモ×アメリカヒトリ、アメリカヒトリ、カガモ、カガモ×マガモ、マガモ、オカガモ、コガモ、ホシヅロ、ホシヅロ×メジロガモ、アカハヅロ×メジロガモ、メジロガモ、キンクロハヅロ、スズガモ、ミコアイサ、キジ、キジバト、ハン、オバシ、ナベヅル、カイツブリ、ハジロカイツブリ、タケリ、ハシロコトドリ、コトドリ、メドリ、オグロシギ、トウネ、ハマシギ、タシギ、ソリハシギ、イソシギ、クサシギ、キアシシギ、タカシギ、ツルシギ、アオツシギ、ユリカモメ、セグロカモメ、クロハラアジサシ、カウ、ゴイサギ、アサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、ミサコ、オオカ、チュウヒ、ヒ、ノリ、カワセミ、アリスイ、チョウゲンボウ、ハヤブサ、モズ、ハシロガラス、ハジロトガラス、ヒバリ、ヒヨドリ、ツバメ、コサカヅバメ、メボソムシクイ、オオムシクイ、オオヨシキリ、ヨシキリ、シマセンニュウ、セッカ、メシロ、ムクドリ、コムドリ、クロツグミ、ツグミ、コマ、ジョウビタキ、イビドリ、スズメ、ハクセキレイ、セウロセキレイ、アトリ、カラビク、ホヅロ、アオシ、オオジュリン、(コハクチョウ、ドバト)

合計:91種類、交雑4種

※下線太字は注目の鳥、()は外来種または改良種。



←標識3例目の
クロツグミ
(2024年10月27日)

今月のNEWS

第30回米子水鳥公園絵画コンクール 作品募集!

募集期間:12月14日(土)~1月8日(水)

●対象・募集内容

小学生が描いた、身近な鳥・大好きな鳥・自然の中の鳥などを、生き生きと描いた作品。

●応募方法

四つ切画用紙を使用・画材は自由・作品の裏に学校名、学年、氏名(フリガナ)、題名を明記し、米子水鳥公園または小学校(米子市、境港市、南部町、大山町内に限る)に提出。

●賞

最優秀賞1点、優秀賞6点、佳作12点、参加賞全員

●展示期間

令和7年1月18日(土)~3月2日(日)

●入館者投票審査期間

令和7年1月18日(土)~

●展示会場

米子水鳥公園ネイチャーセンター観察ホール
およびスロープ壁面



第29回の最優秀賞作品 →



安来方向から飛来して北東へ飛び去った
 コハクチョウの群れ(2024/2/17)

2月のおすすめ コハクチョウの旅立ち

2月になると、冬鳥たちは春の渡りを始めます。昨年は、2/17にコハクチョウが北東へ飛び去るのを初確認しました。お天気の良い日の早朝に、落ち着きのないコハクチョウの群れが飛び立ったら、飛び去る方向に注目しましょう。北寄りならば旅立ち（北帰行）です。また、近年は安来方向から飛来した群れが、水鳥公園付近を通過して北東へ飛び去る観察例が増えています。

2024年11月に見られた鳥

ヒシクイ、マガ、コハクチョウ、オオハクチョウ、トモエガモ、ハシビロガモ、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、ヒドリガモ×アメリカヒトリ、アメリカヒトリ、カルガモ、カルガモ×マガモ、マガモ、オカガモ、コガモ、ホシハジロ、ホシハジロ×メジロガモ、キンクロハジロ、スズガモ、ホオジロガモ、ミコアイサ、キジ、キジバト、アオハト、ハン、オバシ、カツブリ、カムリカツブリ、ハジロカツブリ、タケリ、トウネン、ハマシギ、ヤマシギ、タシギ、イソシギ、ツルシギ、アオツシギ、ユリカモ、スクロガモ、ウミネコ、ガモ、セグロガモ、コウノトリ、カウ、ヘラサギ、コイサギ、アサギ、ダイサギ、コサギ、ミサコ、ハイタカ、オオタカ、チュウヒ、ハイロチュウヒ、トビ、ノスリ、カワセミ、チョウゲンボウ、ハヤブサ、モス、ハシホリガラス、ハブトガラス、シジュウカラ、ヒバリ、ヒヨドリ、ウグイス、メボソムシクイ、ヨシキリ、セッカ、メジロ、シロハラ、ツグミ、ノゴマ、ジョウビタキ、イソヒヨドリ、ヒタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、アトリ、カラヒワ、ホシヅメ、ホオアカ、カシラダカ、アオジ、オオヅリ、(コハクチョウ)

合計:85種類、交雑3種

※下線太字は注目の鳥、()は外来種または改良種。



←この秋も飛来した
 ヘラサギの香川さん
 (2024年11月16日)

今月のNEWS

2月2日は世界湿地の日です

ラムサール条約は、1971年2月2日にイランのラムサールという都市で締結されました。その日を記念して、毎年2月2日を「世界湿地の日 World Wetlands Day (WWD)」とするよう、1996年に定められました。

WWDには、湿地の恩恵や価値に目を向け、その維持と賢明な利用を達成するというラムサール条約の目的を達成するために、ラムサール条約について一般に啓発する取り組みが世界中で行われています。

米子水鳥公園では、毎年2月に開催するイベントをWWD記念企画と位置づけ、ラムサール条約事務局のホームページに活動報告（英語）を投稿しています。今年も投稿しますので、ぜひご覧ください。

<https://www.worldwetlandsday.org/en/events>

World
 Wetlands Day

2 February 2025

Protecting wetlands
 for our common future



世界湿地の日 2025 のロゴ

2月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。
下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

2月1日(土)~2月28日(金)開館時間中いつでも 世界湿地の日記念「米子水鳥公園のシギ・チドリ総選挙2025」

内容：世界湿地の日を記念して、米子水鳥公園で確認されたシギ・チドリ類 20 種類の中で、来館者に人気投票をしていただきます。開票の結果、上位に選ばれた 12 種類の鳥の写真でカレンダーを制作し、10 月にミュージアムショップで販売予定です。

対象：ネイチャーセンター入館者

参加費：無料

その他：投票は一日に 1 回で、期間中に何度でも投票できます。
投票者には、シギ・チドリはがきをランダムで 1 枚プレゼント！



2月16日(日)10:00~14:00 ※1月30日(木)9:00 から受付開始 手作り自然教室~世界湿地の日記念~「中海の恵みを味わおう会！」

内容：世界湿地の日を記念して、中海にゆかりのある水産物を自分の手でおいしく調理して味わい、中海の恵みを体感します。

対象：小学生以上の親子 4 組・要予約

参加費：500 円

持ち物：エプロン、魚用の包丁（少数は貸し出し可）、マイ箸



3日2日(日)まで 開館時間中いつでも 第30回「米子水鳥公園絵画コンクール」作品展

内容：小学生が描いた、身近な鳥・大好きな鳥・自然の中の鳥などの絵画の全応募作品を展示します。観察ホール壁面からスロープを通った 1 階にかけて、低学年から高学年の順に作品を展示しています。



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9：00~17：30(11月~3月の土・日・祝日は、7：00から開園)

●入館料：高校生以上 70 歳未満：310 円 (年間パスポート 1,500 円)

中学生以下および 70 歳以上：無料 ※お支払いは現金のみ

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、

12/29~12/31 ※2/11(火・祝)は開館し、2/12(水)は休館します。





2023/3/8に飛来した
 ヘラサギの香川さん

この模様を
 チェック!

3月のおすすめ ヘラサギの香川さん

3月は、コハクチョウが続々と北へ旅立っていく一方で、渡り途中の鳥が立ち寄ってくれるのが楽しみな時期です。常連のヘラサギ「香川さん」が、昨年の11/16にやってきたあと香川県で越冬し、繁殖地へ向かう旅の途中で、3月にまた水鳥公園に立ち寄ってくれる見込みです。昨年の滞在期間は3/11～3/18でした。冠羽が長いヘラサギがいたら、くちばしの先の模様をチェックしましょう!

2024年12月に見られた鳥

サカツラガン、ヒシクイ、マガン、(コブ)ハクチョウ、
 コハクチョウ、オオハクチョウ、ツクシカモ、
 オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、アメリカヒトリ、
 マガモ、マガモ×カガモ、カガモ、ハシロガモ、
 オナガガモ、トモエガモ、コガモ、ホシハジロ、
 キンクロハジロ、スズガモ、ホオジロガモ、ミコアイサ、
 キジ、カイツブリ、カムリカイツブリ、ハジロカイツブリ、
 キジバト、カワウ、ゴイサギ、アオサギ、ダイサギ、
 コサギ、ヘラサギ、オバノ、キョウジョシギ、ハマシギ、
 ヤマシギ、タシギ、イツギ、コリカモ、スズロカモ、
 ウミネコ、カモメ、セグロカモメ、ミサゴ、トビ、チュウヒ、
 ハイロキョウヒ、ハイタカ、オオタカ、ノリ、カワセミ、
 ハヤブサ、モズ、ハシボロガラス、ハシブトガラス、
 ヒバリ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、シハラ、ツグミ、
 ジョウビタキ、イソヒヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、
 セグロセキレイ、ヘニマシコ、カラビロ、オゾユリソ、
 ドバト

合計:71種類、交雑個体1種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。



季節外れのキョウジョシギ(左:2024.12.5撮影)と
 数千羽飛来したトモエガモ(2024.12.6撮影)

今月のNEWS

3月10日(月)～24日(月)まで応募受付 「子どもらムサールクラブ2025」会員募集

内容:毎月1回(主に第2日曜日)水鳥公園に集まって、四季の様々な生き物を観察します。初回は4月13日(日)9:30～12:30です。以後3月まで、同じメンバーで活動します。

対象:毎回参加する意思のある小学生(1・2年生は保護者同伴)。定員24名。

参加費:初回時に保護者1名分の年間パスポート(1,500円)と、子ども一人につき野鳥図鑑(660円×2冊)を購入して頂きます。

申込み:電話にてお申し込みください。定員を超えた場合は抽選となります。

その他:毎月、事前に案内状をお送りします。それをご覧頂いてご参加ください。



3月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。
下記の催しは、とっとり県民カレッジ連携講座です。

3月2日(日)7:00~8:00

自然観察会「さよならコハクチョウ！」

内容：早朝に群れで飛び立ち、生まれ故郷へと旅立っていくコハクチョウの様子を観察します。

対象：7:30までに入館された方ならどなたでも

参加費：無料（入館料が必要です）

その他：暖かい服装でご参加ください



3月2日(日)まで 開館時間中いつでも

第30回「米子水鳥公園絵画コンクール」作品展

内容：小学生が描いた、身近な鳥・大好きな鳥・自然の中の鳥などの絵画の全応募作品を展示します。



3月15日(土)10:30~12:30 ※2/27(木)受付開始

手作り自然教室「羊毛フェルトでヒーリングバードを作ろう！」

内容：真ん丸でかわいい小鳥の置物を、羊毛フェルトで作ります。

講師：ノームの糸車 **参加費：500円（入館料込）**

対象：小学生以上（1~3年生は保護者同伴）・定員8組16名・要予約



3月23日(日)13:30~16:30 ※3/6(木)受付開始

「ヨシ刈り大会」

内容：背が高く活力のあるヨシ原を育成するため、あらかじめ刈り倒しておいた園内の枯れヨシを回収して片付けます。

対象：小学生以上で作業できる方ならどなたでも

持ち物：汚れてもよい動きやすい服装、長靴、軍手、汗拭きタオル、水筒



お申し込み・お問い合わせ先:米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL:0859-24-6139 FAX:0859-24-6140

<http://www.yonago-mizutori.com>

●開園時間：9:00~17:30(11月~3月の土・日・祝日は、7:00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1,500円)

中学生以下および70歳以上：無料 ※お支払いは現金のみ

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、

12/29~12/31 **※3/21(木)は休園します**



第30回米子水鳥公園 絵画コンクール

どんな絵が
来るか楽しみ
待ってるよ〜!

おかげさまで30回

身近な鳥、大好きな鳥

いきいきと楽しく描かれた作品

自然の中の鳥の絵を大募集!!

★応募のきまり

- ①対象は小学生とします。
- ②四つ切り画用紙を使用して下さい。絵をかく用具は自由です。
- ③作品の裏に、学校名・学年・名前(フリガナ)・題名を必ず記入して下さい。

★応募の期間

令和6年12月14日(土)~令和6年1月8日(水)この間の休館日は、12/17・12/24・12/29~12/31・1/7です。

★応募先

米子水鳥公園、または在学している小学校(米子市・境港市・南部町・大山町内に限り、各学校へ回収に伺います。)

★賞と展示

賞 最優秀賞1点 優秀賞6点 佳作12点 参加賞…全員 令和7年2月23日(日)に表彰式を予定

展示 令和7年1月18日(土)~3月2日(日)

場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター内

※展示期間中に、来館者による投票審査を行います。是非投票にお越し下さい! (期間中1人につき1票) 1月31日(金)迄

★主催 地域貢献団体スワン米子・NPO 法人日本野鳥の会鳥取県支部・米子水鳥公園友の会・公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

★後援 大山町教育委員会・南部町教育委員会・境港市教育委員会・米子市教育委員会

★お問い合わせ

〒683-0855 米子市彦名新田 665 米子水鳥公園 電話(0859)24-6139 担当…米田

※ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

※コンクール開催にあたり、米子水鳥公園では、「水鳥の絵を描く会Part1・2」を、次のように実施致します。野鳥の描き方や観察のポイント等を聞きつつ、絵を描く事が出来ます。電話にてご予約、お申込み下さい!

日 時: 「水鳥の絵を描く会Part1」 令和6年12月22日(日) 9:00~12:00(要予約先着8名) 受付は12/5から

「水鳥の絵を描く会Part2」 令和7年1月4日(土) 9:00~12:00(要予約先着8名) 受付は12/19から

詳 細: 「水鳥の絵を描く会」の内容につきましては、詳しくは上記電話番号にお問い合わせ下さい。

その他: 出来上がった作品は、第30回「米子水鳥公園絵画コンクール」へ出品をお願いします。



米子水鳥公園で確認された
野鳥リスト
1995年～2025年

米子水鳥公園で確認された野鳥リスト 1995年～2025年 日本鳥類目録改訂第8版に準拠

目	科	種名	学名	備考
カモ目	カモ科	コクガン	<i>Branta bernicla</i>	
カモ目	カモ科	シジュウカラガン	<i>Branta hutchinsii</i>	
カモ目	カモ科	ハクガン	<i>Anser caerulescens</i>	
カモ目	カモ科	ハイイロガン	<i>Anser anser</i>	
カモ目	カモ科	サカツラガン	<i>Anser cygnoid</i>	
カモ目	カモ科	ヒシクイ	<i>Anser fabalis</i>	
		亜種オオヒシクイ	<i>Anser fabalis middendorffi</i>	
		亜種ヒシクイ	<i>Anser fabalis serrirostris</i>	
カモ目	カモ科	マガン	<i>Anser albifrons</i>	
カモ目	カモ科	カリガネ	<i>Anser erythropus</i>	
カモ目	カモ科	コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus</i>	
		亜種アメリカコハクチョウ	<i>Cygnus columbianus columbianus</i>	
		亜種コハクチョウ	<i>Cygnus columbianus bewickii</i>	
カモ目	カモ科	オオハクチョウ	<i>Cygnus cygnus</i>	
カモ目	カモ科	ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>	
カモ目	カモ科	アカツクシガモ	<i>Tadorna ferruginea</i>	
カモ目	カモ科	オシドリ	<i>Aix galericulata</i>	
カモ目	カモ科	トモエガモ	<i>Sibirionetta formosa</i>	
カモ目	カモ科	シマアジ	<i>Spatula querquedula</i>	
カモ目	カモ科	ハシビロガモ	<i>Spatula clypeata</i>	
カモ目	カモ科	オカヨシガモ	<i>Mareca strepera</i>	
カモ目	カモ科	ヨシガモ	<i>Mareca falcata</i>	
カモ目	カモ科	ヒドリガモ	<i>Mareca penelope</i>	
カモ目	カモ科	アメリカヒドリ	<i>Mareca americana</i>	
カモ目	カモ科	カルガモ	<i>Anas zonorhyncha</i>	
カモ目	カモ科	マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>	
カモ目	カモ科	オナガガモ	<i>Anas acuta</i>	
カモ目	カモ科	コガモ	<i>Anas crecca</i>	
		亜種コガモ	<i>Anas crecca crecca</i>	
		亜種アメリカコガモ	<i>Anas crecca carolinensis</i>	
カモ目	カモ科	アカハシハジロ	<i>Netta rufina</i>	
カモ目	カモ科	オオホシハジロ	<i>Aythya valisineria</i>	
カモ目	カモ科	ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>	
カモ目	カモ科	アカハジロ	<i>Aythya baeri</i>	
カモ目	カモ科	メジロガモ	<i>Aythya nyroca</i>	
カモ目	カモ科	キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>	
カモ目	カモ科	スズガモ	<i>Aythya marila</i>	
カモ目	カモ科	コスズガモ	<i>Aythya affinis</i>	2024/5/4 雄成鳥1羽
カモ目	カモ科	クロガモ	<i>Melanitta americana</i>	
カモ目	カモ科	ホオジロガモ	<i>Bucephala clangula</i>	
カモ目	カモ科	ミコアイサ	<i>Mergellus albellus</i>	
カモ目	カモ科	カワアイサ	<i>Mergus merganser</i>	
カモ目	カモ科	ウミアイサ	<i>Mergus serrator</i>	
キジ目	キジ科	キジ	<i>Phasianus versicolor</i>	
ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ	<i>Caprimulgus jotaka</i>	
アマツバメ目	アマツバメ科	アマツバメ	<i>Apus pacificus</i>	
カッコウ目	カッコウ科	ホトトギス	<i>Cuculus poliocephalus</i>	
カッコウ目	カッコウ科	カッコウ	<i>Cuculus canorus</i>	
ハト目	ハト科	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	
ハト目	ハト科	アオバト	<i>Treron sieboldii</i>	
ツル目	クイナ科	クイナ	<i>Rallus indicus</i>	
ツル目	クイナ科	バン	<i>Gallinula chloropus</i>	
ツル目	クイナ科	オオバン	<i>Fulica atra</i>	
ツル目	クイナ科	ヒクイナ	<i>Zapornia fusca</i>	
ツル目	クイナ科	ヒメクイナ	<i>Zapornia pusilla</i>	
ツル目	ツル科	カナダヅル	<i>Antigone canadensis</i>	
ツル目	ツル科	マナヅル	<i>Antigone vipio</i>	
ツル目	ツル科	クロヅル	<i>Grus grus</i>	
ツル目	ツル科	ナベヅル	<i>Grus monacha</i>	
カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ	<i>Tachybaptus ruficollis</i>	
カイツブリ目	カイツブリ科	カンムリカイツブリ	<i>Podiceps cristatus</i>	
カイツブリ目	カイツブリ科	ミミカイツブリ	<i>Podiceps auritus</i>	
カイツブリ目	カイツブリ科	ハジロカイツブリ	<i>Podiceps nigricollis</i>	
チドリ目	セイタカシギ科	セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>	
チドリ目	セイタカシギ科	ソリハシセイタカシギ	<i>Recurvirostra avosetta</i>	
チドリ目	チドリ科	タゲリ	<i>Vanellus vanellus</i>	
チドリ目	チドリ科	ケリ	<i>Vanellus cinereus</i>	
チドリ目	チドリ科	ムナグロ	<i>Pluvialis fulva</i>	
チドリ目	チドリ科	ダイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>	
チドリ目	チドリ科	ハジロチドリ	<i>Charadrius hiaticula</i>	
チドリ目	チドリ科	イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>	
チドリ目	チドリ科	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	
チドリ目	チドリ科	シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>	
チドリ目	チドリ科	オオメダイチドリ	<i>Charadrius leschenaultii</i>	
チドリ目	チドリ科	メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>	
チドリ目	タマシギ科	タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>	
チドリ目	シギ科	チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>	
チドリ目	シギ科	コシャクシギ	<i>Numenius minutus</i>	
チドリ目	シギ科	ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i>	
チドリ目	シギ科	ダイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i>	
チドリ目	シギ科	オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>	
チドリ目	シギ科	オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>	
チドリ目	シギ科	キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>	
チドリ目	シギ科	オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>	
チドリ目	シギ科	コオバシギ	<i>Calidris canutus</i>	

米子水鳥公園で確認された野鳥リスト 1995年～2025年 日本鳥類目録改訂第8版に準拠

目	科	種名	学名	備考
チドリ目	シギ科	エリマキシギ	<i>Calidris pugnax</i>	
チドリ目	シギ科	キリアイ	<i>Calidris falcinellus</i>	
チドリ目	シギ科	ウズラシギ	<i>Calidris acuminata</i>	
チドリ目	シギ科	サルハマシギ	<i>Calidris ferruginea</i>	
チドリ目	シギ科	オジロウネン	<i>Calidris temminckii</i>	
チドリ目	シギ科	ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	
チドリ目	シギ科	ヘラシギ	<i>Calidris pygmaea</i>	
チドリ目	シギ科	トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	
チドリ目	シギ科	ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	
チドリ目	シギ科	シベリアオオハシシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i>	
チドリ目	シギ科	オオハシシギ	<i>Limnodromus scolopaceus</i>	
チドリ目	シギ科	ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>	
チドリ目	シギ科	オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>	
チドリ目	シギ科	チュウジシギ	<i>Gallinago megalala</i>	
チドリ目	シギ科	タンシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	
チドリ目	シギ科	ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>	
チドリ目	シギ科	アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	
チドリ目	シギ科	イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	
チドリ目	シギ科	クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>	
チドリ目	シギ科	キアシシギ	<i>Tringa brevipes</i>	
チドリ目	シギ科	アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>	
チドリ目	シギ科	コアオアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	
チドリ目	シギ科	タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>	
チドリ目	シギ科	ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>	
チドリ目	シギ科	アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	
チドリ目	シギ科	カラフトアオアシシギ	<i>Tringa guttifer</i>	
チドリ目	ツバメチドリ科	ツバメチドリ	<i>Glareola maldivarum</i>	
チドリ目	カモメ科	ユリカモメ	<i>Chroicocephalus ridibundus</i>	
チドリ目	カモメ科	ズグロカモメ	<i>Saundersilarus saundersi</i>	
チドリ目	カモメ科	ウミネコ	<i>Larus crassirostris</i>	
チドリ目	カモメ科	カモメ	<i>Larus canus</i>	
チドリ目	カモメ科	セグロカモメ	<i>Larus vegae</i>	
チドリ目	カモメ科	オオセグロカモメ	<i>Larus schistisagus</i>	
チドリ目	カモメ科	ニシセグロカモメ	<i>Larus fuscus</i>	
チドリ目	カモメ科	亜種ホイグリカモメ	<i>Larus fuscus heuglini</i>	2014/10/4撮影のオオセグロカモメを訂正
チドリ目	カモメ科	コアジサシ	<i>Sterna albifrons</i>	
チドリ目	カモメ科	アジサシ	<i>Sterna hirundo</i>	
チドリ目	カモメ科	クロハラアジサシ	<i>Chlidonias hybrida</i>	
チドリ目	カモメ科	ハジロクロハラアジサシ	<i>Chlidonias leucopterus</i>	
アビ目	アビ科	アビ	<i>Cavia stellata</i>	
アビ目	アビ科	シロエリオオハム	<i>Gavia pacifica</i>	
ミズナギドリ目	ミズナギドリ科	オオミズナギドリ	<i>Calonectris leucomelas</i>	
コウノトリ目	コウノトリ科	コウノトリ	<i>Ciconia boyciana</i>	
カツオドリ目	グンカンドリ科	コグンカンドリ	<i>Fregata ariel</i>	
カツオドリ目	ウ科	ウミウ	<i>Phalacrocorax capillatus</i>	
カツオドリ目	ウ科	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>	
ペリカン目	トキ科	ヘラサギ	<i>Platalea leucorodia</i>	
ペリカン目	トキ科	クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i>	
ペリカン目	サギ科	サンカノゴイ	<i>Botaurus stellaris</i>	
ペリカン目	サギ科	ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i>	
ペリカン目	サギ科	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>	
ペリカン目	サギ科	ササゴイ	<i>Butorides striata</i>	
ペリカン目	サギ科	アカガシラサギ	<i>Ardeola bacchus</i>	
ペリカン目	サギ科	アマサギ	<i>Bubulcus ibis</i>	
ペリカン目	サギ科	アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	
ペリカン目	サギ科	ムラサキサギ	<i>Ardea purpurea</i>	
ペリカン目	サギ科	ダイサギ	<i>Ardea alba</i>	
ペリカン目	サギ科	亜種ダイサギ	<i>Ardea alba alba</i>	
ペリカン目	サギ科	亜種チュウダイサギ	<i>Ardea alba modesta</i>	
ペリカン目	サギ科	チュウサギ	<i>Ardea intermedia</i>	
ペリカン目	サギ科	コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	
ペリカン目	サギ科	クロサギ	<i>Egretta sacra</i>	
ペリカン目	サギ科	カラシラサギ	<i>Egretta eulophotes</i>	
タカ目	ミサゴ科	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>	
タカ目	タカ科	ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>	
タカ目	タカ科	オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i>	
タカ目	タカ科	チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i>	
タカ目	タカ科	ハイイロチュウヒ	<i>Circus cyaneus</i>	
タカ目	タカ科	トビ	<i>Milvus migrans</i>	
タカ目	タカ科	オオワシ	<i>Haliaeetus pelagicus</i>	
タカ目	タカ科	オジロワシ	<i>Haliaeetus albicilla</i>	
タカ目	タカ科	サシバ	<i>Butastur indicus</i>	
タカ目	タカ科	ケアシノスリ	<i>Buteo lagopus</i>	
タカ目	タカ科	オオノスリ	<i>Buteo hemilasius</i>	
タカ目	タカ科	ノスリ	<i>Buteo japonicus</i>	
フクロウ目	フクロウ科	アオバズク	<i>Ninox japonica</i>	
フクロウ目	フクロウ科	トラフズク	<i>Asio otus</i>	
フクロウ目	フクロウ科	コミミズク	<i>Asio flammeus</i>	
フクロウ目	フクロウ科	フクロウ	<i>Strix uralensis</i>	
ブッポウソウ目	カワセミ科	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	
キツツキ目	キツツキ科	アリスイ	<i>Jynx torquilla</i>	
キツツキ目	キツツキ科	コゲラ	<i>Yungipicus kizuki</i>	
ハヤブサ目	ハヤブサ科	チョウゲンボウ	<i>Falco tinnunculus</i>	
ハヤブサ目	ハヤブサ科	アカアシチョウゲンボウ	<i>Falco amurensis</i>	
ハヤブサ目	ハヤブサ科	コチョウゲンボウ	<i>Falco columbarius</i>	

米子水鳥公園で確認された野鳥リスト 1995年～2025年 日本鳥類目録改訂第8版に準拠

目	科	種名	学名	備考
ハヤブサ目	ハヤブサ科	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>	
スズメ目	オウチュウ科	オウチュウ	<i>Dicrurus macrocercus</i>	
スズメ目	カササギヒタキ科	サンコウチョウ	<i>Terpsiphona atrocaudata</i>	
スズメ目	モズ科	アカモズ	<i>Lanius cristatus</i>	
スズメ目	モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	
スズメ目	カラス科	ミヤマガラス	<i>Corvus frugilegus</i>	
スズメ目	カラス科	ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>	
スズメ目	カラス科	ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>	
スズメ目	レンジャク科	キレンジャク	<i>Bombycilla garrulus</i>	
スズメ目	レンジャク科	ヒレンジャク	<i>Bombycilla japonica</i>	
スズメ目	シジュウカラ科	ヤマガラ	<i>Sittiparus varius</i>	
スズメ目	シジュウカラ科	シジュウカラ	<i>Parus cinereus</i>	
スズメ目	ツリスガラ科	ツリスガラ	<i>Remiz consobrinus</i>	
スズメ目	ヒバリ科	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>	
スズメ目	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	
スズメ目	ヒヨドリ科	シロガシラ	<i>Pycnonotus sinensis</i>	
スズメ目	ツバメ科	ショウドウツバメ	<i>Riparia riparia</i>	
スズメ目	ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	
スズメ目	ツバメ科	イワツバメ	<i>Delichon dasypus</i>	
スズメ目	ツバメ科	コシアカツバメ	<i>Cecropis daurica</i>	
スズメ目	ウグイス科	ウグイス	<i>Horornis diphone</i>	
スズメ目	ウグイス科	チョウセンウグイス	<i>Horornis canturians</i>	
スズメ目	ウグイス科	ヤブサメ	<i>Urosphena squameiceps</i>	
スズメ目	エナガ科	エナガ	<i>Aegithalos caudatus</i>	
スズメ目	ムシクイ科	キマユムシクイ	<i>Phylloscopus inornatus</i>	
スズメ目	ムシクイ科	ムジセッカ	<i>Phylloscopus fuscatus</i>	
スズメ目	ムシクイ科	チフチャフ	<i>Phylloscopus collybita</i>	
スズメ目	ムシクイ科	センダイムシクイ	<i>Phylloscopus coronatus</i>	
スズメ目	ムシクイ科	エゾムシクイ	<i>Phylloscopus borealoides</i>	
スズメ目	ムシクイ科	メボソムシクイ	<i>Phylloscopus xanthodryas</i>	
スズメ目	ムシクイ科	オオムシクイ	<i>Phylloscopus examinandus</i>	
スズメ目	ヨシキリ科	オオヨシキリ	<i>Acrocephalus orientalis</i>	
スズメ目	ヨシキリ科	コヨシキリ	<i>Acrocephalus bistrigiceps</i>	
スズメ目	ヨシキリ科	スゲヨシキリ	<i>Acrocephalus schoenobaenus</i>	
スズメ目	ヨシキリ科	ヨーロッパヨシキリ	<i>Acrocephalus scirpaceus</i>	2020/10/2 第1回冬羽1羽 日本初記録
スズメ目	センニュウ科	エゾセンニュウ	<i>Locustella amnicola</i>	
スズメ目	センニュウ科	シベリアセンニュウ	<i>Locustella certhiola</i>	
スズメ目	センニュウ科	シマセンニュウ	<i>Locustella ochotensis</i>	
スズメ目	センニュウ科	ウチヤマセンニュウ	<i>Locustella pleskei</i>	
スズメ目	センニュウ科	マキノセンニュウ	<i>Locustella lanceolata</i>	
スズメ目	セッカ科	セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>	
スズメ目	メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>	
スズメ目	クイタダキ科	クイタダキ	<i>Regulus regulus</i>	
スズメ目	ミンサザイ科	ミンサザイ	<i>Troglodytes troglodytes</i>	
スズメ目	ムクドリ科	ギンムクドリ	<i>Spodiopsar sericeus</i>	
スズメ目	ムクドリ科	ムクドリ	<i>Spodiopsar cineraceus</i>	
スズメ目	ムクドリ科	コムクドリ	<i>Agropsar philippensis</i>	
スズメ目	ツグミ科	トラツグミ	<i>Zoothera aurea</i>	
スズメ目	ツグミ科	マミジロ	<i>Geokichla sibirica</i>	
スズメ目	ツグミ科	ワキアカツグミ	<i>Turdus iliacus</i>	
スズメ目	ツグミ科	クロツグミ	<i>Turdus cardis</i>	
スズメ目	ツグミ科	マミチャジナイ	<i>Turdus obscurus</i>	
スズメ目	ツグミ科	シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	
スズメ目	ツグミ科	アカハラ	<i>Turdus chrysolais</i>	
スズメ目	ツグミ科	ツグミ	<i>Turdus eunomus</i>	
スズメ目	ツグミ科	ハチジョウツグミ	<i>Turdus naumanni</i>	
スズメ目	ヒタキ科	エゾヒタキ	<i>Muscicapa griseisticta</i>	
スズメ目	ヒタキ科	サメヒタキ	<i>Muscicapa sibirica</i>	
スズメ目	ヒタキ科	コサメヒタキ	<i>Muscicapa dauurica</i>	
スズメ目	ヒタキ科	オオルリ	<i>Cyanoptila cyanomelana</i>	
スズメ目	ヒタキ科	ノゴマ	<i>Calliope calliope</i>	
スズメ目	ヒタキ科	キビタキ	<i>Ficedula narcissina</i>	
スズメ目	ヒタキ科	ルリビタキ	<i>Tarsiger cyanurus</i>	
スズメ目	ヒタキ科	ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureoreus</i>	
スズメ目	ヒタキ科	イノヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>	
スズメ目	ヒタキ科	ノビタキ	<i>Saxicola stejnegeri</i>	
スズメ目	スズメ科	スズメ	<i>Passer montanus</i>	
スズメ目	イワヒバリ科	ヤマヒバリ	<i>Prunella montanella</i>	
スズメ目	セキレイ科	ツメナガセキレイ	<i>Motacilla tschutschensis</i>	
スズメ目	セキレイ科	キセキレイ	<i>Motacilla cinerea</i>	
スズメ目	セキレイ科	ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i>	
		亜種タイワンハクセキレイ	<i>Motacilla alba ocularis</i>	
		亜種ハクセキレイ	<i>Motacilla alba lugens</i>	
スズメ目	セキレイ科	セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>	
スズメ目	セキレイ科	ピンズイ	<i>Anthus hodgsoni</i>	
スズメ目	セキレイ科	セジロタヒバリ	<i>Anthus gustavi</i>	
スズメ目	セキレイ科	タヒバリ	<i>Anthus rubescens</i>	
スズメ目	アトリ科	アトリ	<i>Fringilla montifringilla</i>	
スズメ目	アトリ科	シメ	<i>Coccothraustes coccothraustes</i>	
スズメ目	アトリ科	ベニマシコ	<i>Carpodacus sibiricus</i>	
スズメ目	アトリ科	カワラヒワ	<i>Chloris sinica</i>	
スズメ目	アトリ科	ベニヒワ	<i>Acanthis flammea</i>	
スズメ目	アトリ科	マヒワ	<i>Spinus spinus</i>	
スズメ目	ホオジロ科	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>	
スズメ目	ホオジロ科	ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i>	

米子水鳥公園で確認された野鳥リスト 1995年～2025年 日本鳥類目録改訂第8版に準拠

目	科	種名	学名	備考
スズメ目	ホオジロ科	コホオアカ	<i>Emberiza pusilla</i>	
スズメ目	ホオジロ科	カシラダカ	<i>Emberiza rustica</i>	
スズメ目	ホオジロ科	ミヤマホオジロ	<i>Emberiza elegans</i>	
スズメ目	ホオジロ科	シベリアアオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	2024/10/11 雌1羽
スズメ目	ホオジロ科	アオジ	<i>Emberiza personata</i>	
スズメ目	ホオジロ科	クロジ	<i>Emberiza variabilis</i>	
スズメ目	ホオジロ科	シベリアジュリン	<i>Emberiza pallasi</i>	
スズメ目	ホオジロ科	コジュリン	<i>Emberiza yessoensis</i>	
スズメ目	ホオジロ科	オオジュリン	<i>Emberiza schoeniclus</i>	
カモ目	カモ科	コブハクチョウ	<i>Cygnus olor</i>	人為的に導入された種
ハト目	ハト科	カワラバト(ドバト)	<i>Columba livia</i>	人為的に導入された種
スズメ目	ガビチョウ科(和名検討中)	ソウシチョウ	<i>Leiothrix lutea</i>	人為的に導入された種
スズメ目	カエデチョウ科	ヘキチョウ	<i>Lonchura maja</i>	人為的に導入された種
計257種類(うち外来種4種)				2025年3月31日現在

米子水鳥公園の歴史
1995年～2025年

米子水鳥公園の歴史(1995年～2025年)

平成 7 年 10 月	米子水鳥公園オープン
平成 8 年 7 月	手作り郷土賞(環境省)、残したい日本の音風景百選(建設省)受賞。
平成 11 年 5 月	東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワークに加入
平成 12 年 10 月	鳥取県西部地震発生。米子水鳥公園の施設に大きな被害を受け、平成 12 年末日まで休園。ネイチャーセンターは平成 13 年 10 月まで休館。その間、野外学習広場にプレハブ小屋二棟を仮設し、事務所と観察小屋として使用。 地盤沈下に伴い、ネイチャーセンター玄関前スロープを延長。観察ホールの風通しをよくするため、観察ホールと展望ホールの窓の一部を開閉可能に改修。
平成 13 年 5 月	屋外倉庫前のヨシ原の一部を刈り払い、マダカ池を掘り始める(以後、継続)
平成 13 年 11 月	ネイチャーセンターの再オープンに伴い、プレハブの観察小屋を撤収。仮設事務所に使用していたプレハブ小屋は存続し、木材加工室と鳥類標識調査室として二次利用。
平成 14 年 1 月	夏季の観察ホールの猛暑対策として、窓にロールカーテンを設置。(鳥取銀行：青い鳥基金)
平成 14 年 9 月	トンボ池を改修し、愛称を「水辺のわくわく楽校」に決定
平成 17 年 10 月	開園 10 周年
平成 17 年 11 月	中海の一部としてラムサール条約登録湿地となる
平成 18 年 5 月	視聴覚室の映像の自動上映システム導入
平成 19 年 4 月	散策路沿いに設置してある石柱の野鳥案内板をハンズ・オン解説板に改修。
平成 19 年 3 月	散策路の傍らにラムサール条約登録湿地看板を設置(環境省)
平成 20 年 1 月	観察ホールにキッズコーナーを新設
平成 21 年 4 月	つばさ池の浅瀬復元のため砂を搬入(9 月まで)
平成 21 年 4 月	展示室に剥製展示用のショーケース設置
平成 21 年 6 月	展示室の照明を人感センサータイプに交換
平成 21 年 8 月	米子市の「がいなよなご応援基金」(ふるさと納税の積立基金)により大型液晶テレビモニター2 台導入
平成 21 年 9 月	観察ホールに 60cm 水槽 6 台分の水槽台新設
平成 21 年 10 月	つばさ池の水質浄化対策のため、つばさ池の水をくみ上げてハイビーズを通してヨシ原へ放水する設備を設置(米子市)
平成 22 年 4 月	野外学習広場に芝生を張る
平成 22 年 6 月	アロサウルスの化石を展示するため、観察ホールのパソコン

	コーナー、書棚を移動。
平成 22 年 10 月	彦名干拓地暫定水源池を撤去。
平成 22 年 12 月	中海周辺で高病原性鳥インフルエンザ発生。正門に消毒マットを設置し、水鳥観察栈橋閉鎖など、ウィルスの感染拡大防止策を実施。
平成 23 年 1 月	大晦日からの記録的な大雪により、元旦から 4 日まで停電。臨時開館を中止し、5 日から開館。
平成 23 年 11 月	彦名干拓地暫定水源池跡地の一部に駐車場を新設 (正門横駐車場)
平成 24 年 2 月	米子市の「がいなよなご応援基金」により、 ネイチャーセンター展望ホールを個室化してエアコンを設置
平成 24 年 10 月	つばさ池排水口を改修工事
平成 25 年 3 月	ニッポン高度紙工業株式会社からの寄付により、10 分映像「水鳥のサンクチュアリ 米子水鳥公園」を製作 ボランティア室前トイレに洗浄便座を設置・前浜進入ゲート改修工事
平成 25 年 5 月	第 64 回全国植樹祭に伴い、天皇・皇后両陛下がご訪問。平井鳥取県知事がネイチャーセンターで両陛下に県勢についてご説明。
平成 25 年 7 月	米子市の「がいなよなご応援基金」により、「なかうみ環境学習事業」(米子市内の小学校を対象とした、米子水鳥公園に行くためのバスの借上料の助成制度)開始。
平成 26 年 12 月	米子水鳥公園とその周辺が米子市環境美化推進区域に指定される
平成 27 年 6 月	ネイチャーセンター屋根葺き材の修繕工事实施(9 月まで)
平成 27 年 8 月	展示ホール壁面展示を改修。大型液晶モニター設置 (米子南ロータリークラブ創立 30 周年記念事業)
平成 27 年 10 月	開園 20 周年 ネイチャーセンター横にモチノキ植樹(米子地区環境問題を考える企業懇話会創立 20 周年記念) 天皇皇后両陛下が 2013 年の植樹祭で御手蒔きになったヤマザクラの苗を行幸啓記念碑の近くに植樹
平成 28 年 8 月	県道 47 号線沿いの案内看板を修繕(米子市) 第 1 駐車場のトイレを撤去(米子市)
平成 28 年 11 月	16 日～26 日にかけて、中海周辺を巨大な飛行船が航行し、安来平野で採食中のコハクチョウが続々と園内に飛来。今季の最多羽数を記録 園内で死亡および衰弱していたコハクチョウ各 1 羽から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出され、米子水鳥公園から半径 10km が野鳥監視重点区域に指定される(25 日から平成

	29年1月4日24時まで)
平成29年3月	外国人観光客に対応するため、英語のパンフレットを製作。 また、10分映像に広東語・北京語・ロシア語の字幕、13分映像に韓国語の字幕をつける。
平成29年6月	視聴覚室のエアコンを修繕
平成30年4月	野鳥保護区内への侵入者の増加に伴い、保護区入口のバリケードを強化。
平成30年5月	園内の管理作業用の軽トラックを更新(米子市) ネイチャーセンター正面玄関の対面に園内の案内看板を新設
令和2年3月	第1駐車場および正門の案内看板を更新
令和2年6月	園内でキタミズカメムシ長翅型を国内初確認
令和2年10月	米子水鳥公園の電気を再生可能エネルギーで発電したCO ₂ 排出量ゼロの電力(RE100電気)に変更(令和7年10月まで) 園内でヨーロッパヨシキリを国内初確認
令和3年8月	ネイチャーセンター観察ホールにエアコンを設置。それに伴い、8月15日～31日まで臨時休園
令和3年9月	野鳥保護区内の観察舎を撤去(米子市)
令和5年7月	つばさ池の水質浄化対策として、米子高専によるファインバブル発生装置を試験的に3機設置・稼働(令和6年度まで)。

令和6年度

米子水鳥公園事業報告書

令和7年（2025年）11月発行

編集・発行 公益財団法人 中海水鳥国際交流基金財団
〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田 665
TEL 0859-24-6139 FAX 0859-24-6140
URL <http://www.yonago-mizutori.com>
E-mail info@yonago-mizutori.com
印刷・製本 有限会社 米子プリント社

